

予算編成の考え方

～活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」～

港北区の地域特性などを踏まえ、

- ①地域防災拠点での避難生活の質の向上を図る取組、情報発信力の強化、風水害時における避難行動の支援など安全・安心なまちづくりの推進
- ②東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けたより一層の機運醸成、活気あふれるまちづくりの推進
- ③子育て支援の充実、高齢者や障害者への支援など、幅広い福祉のまちづくりの推進
- などに重点を置いて、区民満足度の向上を目指した予算を編成しました。

予算の体系

【個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）】

合計：118,887千円

1 安心して暮らせるまちづくり

32,855千円

地域防災拠点での避難生活の質の向上、情報発信力の強化及び風水害時における避難行動の支援に取り組みます。また、東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間中の、区における危機管理体制の強化を図ります。さらに、子どもや高齢者を対象とした交通安全対策を実施していきます。

《主な事業》災害に強いまちづくり推進事業、交通安全 無事故でカエル事業

2 活気にあふれるまちづくり

51,457千円

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催にあたって、より一層の機運を醸成していきます。また、ふるさと港北ふれあいまつりなどの各種イベントを通して、港北の歴史・文化・まちの魅力を区内外に発信するとともに、区民のふるさと意識をはぐくみ、活気にあふれるまちづくりを進めます。

《主な事業》大規模スポーツ大会開催機運醸成事業、育もう「ふるさと港北」事業

3 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり

21,705千円

第4期地域福祉保健計画（ひっとプラン港北）を策定します。また、誰もが自分らしく安心して暮らせるまちを目指し、子育て支援の充実をはじめ、地域包括ケアシステムの構築や認知症施策の推進、障害理解の啓発など高齢者や障害児・者への支援に取り組むとともに、地域の支え合い活動を支援します。

《主な事業》「ひっとプラン港北」推進事業、地域子育てサポート事業、高齢者・障害者支え合い推進事業

4 区民サービス向上に向けた取組

12,870千円

繁忙期における窓口案内サービスの向上、区庁舎・区民利用施設の環境改善など、区民サービス向上に向けた取組を進めます。

《主な事業》戸籍課案内サービス向上事業、区民サービス向上・環境改善促進事業

令和2年度 個性ある区づくり推進費 予算(案)について



港 北 区

令和2年度個性ある区づくり推進費 予算総括説明書

1 総括表

(単位:千円)

	2年度予算額	元年度予算額	増△減
(1)自主企画事業費	118,887	123,782	△ 4,895 (△ 4.0%)
(2)統合事務事業費	54,632	54,095	537 (1.0%)
統合事務費	31,356	31,504	△ 148 (△ 0.5%)
統合事業費	23,276	22,591	685 (3.0%)
(3)区庁舎・区民利用施設管理費	565,284	558,107	7,177 (1.3%)
合 計	738,803	735,984	2,819 (0.4%)

2 内訳

(1)自主企画事業費

(単位:千円)

区 分	2年度 予算額	元年度 予算額	増△減	主な事業名〔主な増減理由〕
1 安心して暮らせるまちづくり	32,855	31,204	1,651	・災害に強いまちづくり推進事業 ・交通安全 無事故でカエル事業 〔スクールゾーン整備の拡充による増など〕
2 活気にあふれるまちづくり	51,457	55,586	△ 4,129	・大規模スポーツ大会開催機運醸成事業 ・育もろ「ふるさと港北」事業 〔港北区制80周年記念事業の終了による減など〕
3 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり	21,705	19,252	2,453	・「ひっとプラン港北」推進事業 ・地域子育てサポート事業 ・高齢者・障害者支え合い推進事業 〔第4期港北区地域福祉保健計画「ひっとプラン港北」策定、「つなしま相談室・つなしま交流室を活用した多世代交流事業」開始による増など〕
4 区民サービス向上に向けた取組	12,870	17,740	△ 4,870	・区民サービス向上・環境改善促進事業 ・戸籍課案内サービス向上事業 〔区庁舎イントラシステム経費の局負担移行に伴う減など〕
合 計	118,887	123,782	△ 4,895	

(2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	2年度 予算額	元年度 予算額	増△減	主な事業内容〔主な増減理由〕
統合事務費	31,356	31,504	△ 148	区役所業務の事務経費
統合事業費※	23,276	22,591	685	・広報よこはま区版発行事業 ・広聴相談事業 ・消費生活推進員事業 ・緊急時情報システム運用事業 ・スポーツ推進委員支援事業 ・青少年活動支援事業 ・学校・家庭・地域連携事業 ・クリーンタウン横浜事業
合 計	54,632	54,095	537	

※ 今年度から、「広報よこはま区版発行事業」など、事業の内容が各区で共通しており区の裁量の少ない事業が、自主企画事業費から分離され、「統合事業費」として新設されました。

(3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	2年度 予算額	元年度 予算額	増△減	主な事業内容〔主な増減理由〕
区庁舎等管理費	81,468	76,755	4,713	港北区総合庁舎、土木事務所、 行政サービスコーナー(2か所) 〔過年度実績に基づく設備等保守点検委託料 の増等〕
区版市民活動支援センター管理費	298	1,091	△ 793	港北区区民活動支援センター
地区センター等管理費	233,481	230,403	3,078	地区センター(6か所) スポーツ会館 〔日吉地区センターのエレベーター設置に伴う 保守経費の増、消費税増税対応による増等〕
青少年施設管理費	8,706	8,626	80	こどもログハウス
公会堂管理費	20,690	19,803	887	
老人福祉センター等管理費	45,378	44,964	414	老人福祉センター
コミュニティハウス管理費	83,620	82,029	1,591	コミュニティハウス(3か所) 学校施設活用型コミュニティハウス(3か所) 〔消費税増税対応による増等〕
区スポーツセンター管理費	23,718	23,037	681	スポーツセンター
広場・遊び場等管理費	15,784	15,185	599	国際交流ラウンジ 広場・遊び場等(12か所)
区庁舎・区民利用施設 修繕費	6,457	7,500	△ 1,043	小破修繕等 〔過年度実績等による減〕
区庁舎等光熱水費	45,684	48,714	△ 3,030	港北区総合庁舎、公会堂、土木事務所、 行政サービスコーナー(2か所) 〔公会堂特定天井改修工事に伴う休館等による減〕
合 計	565,284	558,107	7,177	

自主企画事業 目次

事業名	掲載頁
1 安心して暮らせるまちづくり	
(1) 災害に強いまちづくり推進事業	4
(2) 災害時医療整備事業	10
(3) 快適な暮らしの衛生応援事業	11
(4) 交通安全 無事故でカエル事業	12
(5) 放置自転車対策事業	15
(6) 港北AAA (安全で安心な明日を) 地域防犯力向上作戦	17
2 活気にあふれるまちづくり	
(1) 大規模スポーツ大会開催機運醸成事業	19
(2) 地域スポーツ推進事業	21
(3) 港北区商店街活性化事業	22
(4) ウォーキングから始まる健康づくり事業	24
(5) 育もう「ふるさと港北」事業	26
(6) 地域のチカラ応援事業	28
(7) 港北魅力発見事業	30
(8) 芸術文化振興事業	31
(9) 区民活動支援事業	33
(10) 地域振興活動事業	34
(11) 読書活動推進事業	36
(12) こうほく3R推進事業	38
(13) 港北エコアクション推進事業	40
(14) データ活用によるまちづくり推進事業	42
(15) まちづくり調整費	44
(16) 小机マルシェ実施事業	45
3 地域で支えあう福祉・保健のまちづくり	
(1) 「ひっとプラン港北」推進事業	46
(2) 地域子育てサポート事業	48
(3) 区内保育所施設PR事業	54
(4) 離乳食教室	56
(5) 高齢者・障害者支え合い推進事業	57
(6) つなしま相談室・つなしま交流室を活用した多世代交流事業	61
4 区民サービス向上に向けた取組	
(1) 港北区PR情報発信事業	62
(2) 戸籍課案内サービス向上事業	64
(3) 「仕事力向上」職員育成事業	65
(4) 区民サービス向上・環境改善促進事業	66
《参考》統合事業費	
広報よこはま区版発行事業	69
広聴相談事業	70
消費生活推進員事業	71
青少年活動支援事業	72
緊急時情報システム運用事業 ※災害に強いまちづくり推進事業の頁に掲載	5
スポーツ推進委員支援事業 ※地域スポーツ推進事業の頁に掲載	21
クリーンタウン横浜事業 ※こうほく3R推進事業の頁に掲載	39

事業名等	実施内容															
<p>1-(1) 災害に強いまちづくり推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>20,110</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>20,020</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>90</td> </tr> </table> <p>総務課</p>	2予算	20,110	元予算	20,020	増▲減	90	<p>【事業の概要】</p> <p>震災や風水害などの大規模災害時における円滑な避難行動を促すため、啓発用リーフレット作成や風水害時の指定緊急避難場所を明示した案内表示板の設置を行います。あわせて、東京2020オリンピック・パラリンピック開催期間中の区危機管理体制の強化を図ります。また、前年度に引き続き、ストレスの少ない長期避難生活実現のため、様々な避難者に配慮した避難生活環境改善備品の整備を進めます。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 風水害時の避難行動支援について 【(2)2,500千円】《新規》</p> <p>風水害時の避難方法や避難場所についての情報を掲載した啓発用リーフレットを作成し、各種イベント等で配付します。また、区内の指定緊急避難場所に、風水害時における避難場所の開設に関する情報を記載した案内表示板を2か年計画で設置します。</p> <div data-bbox="588 862 833 1205" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="954 875 1406 1187" data-label="Image"> <table border="1" data-bbox="965 1019 1394 1160"> <tr> <td rowspan="2">ここに避難できる災害</td> <td>洪水 (計画規模)</td> <td>洪水 (想定災害規模)</td> <td>土砂災害</td> <td>大規模な火事</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>連絡先 港北区役所045-540-2206</p> </div> <p>【啓発用リーフレットイメージ】 【指定緊急避難場所案内表示板イメージ】</p> <p>2 箕輪小学校地域防災拠点環境整備 【(2)1,020千円】《新規》</p> <p>3年度から地域防災拠点指定予定の箕輪小学校に、避難所環境改善備品を配備します。</p> <div data-bbox="501 1435 798 1653" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="823 1435 1120 1653" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="1203 1384 1374 1688" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="501 1653 798 1688" data-label="Caption"> <p>【エアマット 1,200枚】</p> </div> <div data-bbox="823 1653 1120 1688" data-label="Caption"> <p>【パーティション 2基】</p> </div> <div data-bbox="1203 1688 1374 1724" data-label="Caption"> <p>【かご台車 2台】</p> </div> <div data-bbox="568 1756 836 1948" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="979 1756 1355 1962" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="549 1971 847 2007" data-label="Caption"> <p>【段ボールベッド 5床】</p> </div> <div data-bbox="979 1971 1355 2007" data-label="Caption"> <p>【子ども遊び場用マット 1基】</p> </div>	ここに避難できる災害	洪水 (計画規模)	洪水 (想定災害規模)	土砂災害	大規模な火事	○	×	×	○
2予算	20,110															
元予算	20,020															
増▲減	90															
ここに避難できる災害	洪水 (計画規模)	洪水 (想定災害規模)	土砂災害	大規模な火事												
	○	×	×	○												

3 東京 2020 オリンピック・パラリンピック危機管理体制の強化

【(2)1,000千円】《新規》

港北区では、東京 2020 オリンピック・パラリンピック開催期間中、横浜国際総合競技場にてサッカーの試合が 11 試合開催され、計 8 日間港北区大会警戒本部を設置します。大会にあわせて、区危機管理計画を策定するとともに、国際大会が行われる際に行政機関がテロの標的になる可能性があることから、区内試合開催日を対象に、区庁舎に警備員を配置し、区の危機管理体制を強化します。

開催日	種目	開催日	種目
7月23日	サッカー男子 (1次ラウンド 2試合)	7月31日	サッカー女子 (準々決勝)
7月26日	サッカー男子 (1次ラウンド 2試合)	8月1日	サッカー男子 (準々決勝)
7月28日	サッカー女子 (1次ラウンド)	8月3日	サッカー女子 (準決勝)
7月29日	サッカー男子 (1次ラウンド 2試合)	8月8日	サッカー男子 (決勝)

【横浜国際総合競技場競技実施日程】

4 災害時における情報発信の強化 【(2)3,000千円、(元)3,750千円】

(1) 港北区防災情報アプリの運用

29年度から配信を開始している「港北区防災情報アプリ」の動作環境・発信情報を検証するため、システムの保守を実施します。

【参考】ダウンロード数（元年 12 月末現在）
15,154 件（iOS、AndroidOS）
※ 30 年 12 月末登録件数 7,353 件

(2) 緊急時情報伝達システムの運用

避難勧告等の緊急情報を区民に迅速かつ確実に伝えるため、電話による一斉発信及び応答機能を持つシステムを、区内で河川の氾濫・決壊の恐れのある地区を中心に運用します。

【導入地域】

- ・ 早淵川高田橋下流地域の災害時要援護者
- ・ 家屋倒壊等氾濫想定区域となる新羽地区・小机町の一部
- ・ 土砂災害警戒情報発表に伴う即時避難勧告対象のがけ地
- ・ 自治会・町内会会長

統合事業費

○緊急時情報システム運用事業【(2)1,008千円、(元)998千円】
使用料、通話料（自治会町内会長への発信分）は統合事業費を活用

5 地域防災拠点（区内28拠点）環境整備

【(2)4,550千円、(元)10,980千円】

(1) 地域防災拠点環境改善備品の整備

30年度から整備しているノロウイルスや肺炎等の感染症を防ぐための自動ラップ式簡易トイレや震災関連死防止のため段ボールベッドの整備を行います。(2年度に整備計画完了予定)

【整備計画】

備品名	28年度 (実施済み)	29年度 (実施済み)	30年度 (実施済み)	令和元年度	令和2年度	合計
自動ラップ式簡易トイレ	-	-	4基	10基	14基 【整備完了】	28基 (1基/拠点)
段ボールベッド	-	-	20床/4拠点	50床/10拠点	70床/14拠点 【整備完了】	140床/28拠点 (5床/拠点)
エアマット	8,400枚 (300枚/拠点)	8,400枚 (300枚/拠点)	8,400枚 (300枚/拠点)	8,400枚 (300枚/拠点) 【整備完了】	-	33,600枚 (1,200枚/拠点)
女性用着替えテント	-	-	-	28基 【整備完了】	-	28基 (1基/拠点)
子ども用遊び場マット	-	-	-	28基 【整備完了】	-	28基 (1基/拠点)
ペット一時飼育用テント	-	-	-	28基 【整備完了】	-	28基 (1基/拠点)
パーティション	28基	14基	14基 【整備完了】	-	-	56基 (2基/拠点)
かご台車	2台	14台	40台 【整備完了】	-	-	56台 (2基/拠点)
予算額	4,100千円	6,000千円	8,320千円	9,740千円	3,950千円	



【自動ラップ式簡易トイレ】



【段ボールベッド】

(2) 備蓄資機材の点検・修繕

経年劣化が進んでいる防災備蓄庫内の発電機、投光器、エンジンカッター、移動式炊飯器などの資機材の迅速な点検修繕を行います。



(3) 地域防災拠点訓練参加者向け保険

区内28拠点で毎年実施されている地域防災拠点訓練参加者が、訓練時に負傷した場合に備え、傷害保険に加入します。

6 自助・共助の普及啓発 【(2)3,050千円、(元)1,800千円】

(1) 防災マップ、各種ハザードマップの更新・増刷

区民の風水害・震災への関心は高まっているため、防災マップやハザードマップの更新・増刷を行います。

(2) 防災キャラバンの実施

自治会町内会向けの出前講座（防災キャラバン）を通じて多くの区民へ防災意識の醸成を行います。

防災キャラバンの内容

- ・がけ防災
- ・河川防災
- ・地震防災

【防災キャラバンの実施状況】

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
地 区	3 地区	9 地区	4 地区	6 地区	8 地区
参加者	77人	460人	118人	268人	299人

(3) 防災講演会の実施

市民、職員向けに防災意識の更なる向上を目的に、防災講演会を実施します。

	テーマ	講師	参加者数
29年度	港北の未来をひらく ～学校と連携した地域防災拠点 運営に向けて～	鷲山 龍太郎 横浜市立長津 田小学校長	約400人
30年度	避難所で本当に命と健康、守れ ますか！？ ～高齢者・障害のある方・女性・ 子どもなどの視点から～	浅野 幸子 減災と男女共同 参画研修推進セ ンター共同代表	約400人
元年度	災害時のトイレ問題について一 緒に考えてみませんか？ ～災害時のトイレ問題を「自分 事」として捉えよう～	加藤 篤 NPO法人日本トイ レ研究所代表理事	約500人

【参考】新横浜駅周辺混乱防止対策訓練の実施

新横浜駅周辺の鉄道やホテル等の事業者、地域住民等と連携し、震災時の帰宅困難者対策を円滑に行うための訓練を実施します。
(3月)



【過去5年間の訓練参加者数】

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
参加者数	300人 (28団体)	300人 (31団体)	300人 (40団体)	300人 (45団体)	2年3月 (予定)

7 各種補助事業 【(2)1,590千円、(元)1,590千円】

(1) 災害時の延焼防止対策補助事業

地域の初期消火力を高め、共助の取組を推進することを目的として初期消火器具の整備に係る補助金を交付します。30年度からは商店街も交付対象としています。

【補助実施計画（消防局実施分を含む）】

年度	25	26	27	28	29	30	元	2
台数	3	5	17	10	12	11	13	12
(区)	-	-	10	5	9	8	8	9
(消防)	3	5	7	5	3	3	5	3

[補助対象地域の優先順位と整備数の考え方]

優先順位1：地震火災対策方針の対象地域

優先順位2：上記を除く、焼失棟数が1～5軒の地域

優先順位3：上記のほか地域



【スタンドパイプ式
初期消火器具】

(2) 各種団体への補助等

- ・災害ボランティア連絡会への補助
- ・アマチュア無線非常通信協力会へ謝金を支出

[総務局区配]

○地域防災活動奨励助成金

区内28の地域防災拠点へ補助（1拠点あたり12万円交付）

○「町の防災組織」活動費補助金

町の防災組織に対し補助（1世帯あたり160円交付）

8 区本部機能の強化 【(2)3,400千円、(元)1,900千円】

(1) IP無線機を活用した情報受伝達の強化《新規》

大規模災害時において、通信規制がかかりにくい回線を活用したIP無線機を導入し、区災害対策本部と避難所等間の円滑な情報受伝達を目指します。

(2) 港北区災害対策本部訓練の実施

区本部機能強化のため、各種訓練を実施します。

- ・風水害対策区本部訓練（7月）
- ・震災対策区本部訓練（1月）
- ・震災時初動対応訓練（5月、9月）
- ・区職員向けの安否確認訓練（9月、1月）
- ・区職員向け動員訓練（9月～11月）

(3) 職員・来庁者用備蓄食料の整備等

期限切れによる区職員用備蓄品の更新、来庁者向け備蓄食の整備や災害時の連絡体制確立のための各種通信機器を維持・管理します。また、深夜等の発災時の迅速な職員参集を目的とした自動車借上げを行います。

【参考】

港北区総合庁舎浸水時停電対策

～V P P構築事業※を活用した、蓄電池設置事業～

想定最大規模降雨により、約2m(区庁舎1階部分相当)の浸水が想定されている中で、区庁舎浸水時に全電源を喪失するリスクがあります。

今年度、V P P構築事業を活用し、電力供給契約に合わせて、区庁舎に蓄電池を設置します。(区庁舎へのV P P構築事業による蓄電池の設置は国内初)

これにより、浸水による停電時においても、区災害対策本部の機能維持に必要な最小限の電源を確保できる見込みです。

※V P P構築事業

地域防災拠点に指定されている市内小中学校等に、電気事業者が蓄電池設備を設置し、平常時は電力の需給調整として活用し、停電を伴う非常時は防災用電源として使用する取組をいいます。

・蓄電池概要

<所有者>

電力供給契約事業者

<設置場所>

区庁舎2階～4階に各1台(計3台)
設置

<容量>

1台あたり容量約15kWh、計約45kWh※
分の電力量を確保します。

<稼働時期>

2年3月



【設置予定の蓄電池】

※約45kWh

港北区災害対策本部を3日間程度維持するための必要最小限の電力量(約4,500台のスマートフォンを満充電できる量)



防災無線、パソコン10台、TV1台、FAX1台、携帯電話15台、コピー機1台の使用を想定

[温暖化対策統括本部区配]

○横浜スマートシティプロジェクト

本事業を執行することによる電力料金の増額分に充当

事業名等	実施内容						
<p>1-(2) 災害時医療整備事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 331 453 456"> <tr> <td>2予算</td> <td>277</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>377</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲100</td> </tr> </table> <p>福祉保健課</p> <p>【差引理由】 消耗品の精査、チラシ印刷枚数の見直しによる経費削減</p>   <p>【医療救護隊参集訓練】</p>  <p>【のぼり旗掲出訓練】</p>	2予算	277	元予算	377	増▲減	▲100	<p>【事業の概要】</p> <p>区防災計画（震災対策編）における災害時医療等の対策を講じるため、関係機関との各種会議の開催や医療救護隊等の訓練を実施するとともに、医療救護隊の活動環境を充実させるために必要な物品を配備します。</p> <p>29年7月より変更した医療救護体制について、引き続き周知を図ります。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 医療救護に関する関係機関との連絡会議の開催 【(2)65千円、(元)65千円】</p> <p>災害時における医療救護活動等に関して、平時より意見交換及び情報交換を行い、実効性のある体制づくりに取り組みます。</p> <p>(1) 三師会連絡会議（7月） 三師会の代表が集まり、医療救護隊の体制、活動及び訓練内容について検討します。 ※三師会…区医師会、区歯科医師会、区薬剤師会</p> <p>(2) 災害医療連絡会議（3月） 医療及びその他関係機関と、災害時における港北区の医療体制や各機関の体制等について意見交換、情報交換を行います。 ※参加機関…三師会、災害拠点病院、災害協力病院、地域防災拠点運営委員会代表、訪問看護ステーション、警察、消防他行政関係機関</p> <p>2 医療救護隊訓練の実施 【(2)50千円、(元)50千円】</p> <p>医療救護隊が発災時に迅速に活動できるよう訓練を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療救護隊参集（区医師会館）・巡回訓練（年2回） ・トリアージ訓練（机上訓練）（年1回） ・のぼり旗・フラッグ掲出訓練（年2回：9月及び1月） ・通信訓練（局⇄区：年6回、区⇄医療機関：年4回） <p>3 医療救護隊用装備品の整備 【(2)119千円、(元)142千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療救護隊及び保健活動グループの活動や訓練に必要な事務用品の購入、並びに有効期限切れの保健活動グループの装備品（滅菌ガーゼ、医療用手袋）の交換予定（11月） <p>4 災害支援ナースの登録促進と管理 【(2)43千円、(元)120千円】 （登録者：元年11月現在66人、うち新規登録者1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援ナース登録促進にかかる登録申込票及び参集拠点と活動の案内の印刷（区医師会を通じて、区内の診療所に勤務する看護師の登録を勧奨するほか、看護師免許申請時等の登録受付を随時実施） ・研修、訓練を実施予定 研修：県看護協会及び医療局主催研修の周知（2～3月頃） 医療救護隊訓練（年2回）
2予算	277						
元予算	377						
増▲減	▲100						

事業名等	実施内容																																																	
<p>1-(3) 快適な暮らしの衛生 応援事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 453 501"> <tr> <td>2予算</td> <td>639</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>639</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>生活衛生課</p>	2予算	639	元予算	639	増▲減	0	<p>【事業の概要】 食の安全や各種施設の衛生確保、動物の適正飼育や災害時のペット対策の啓発を行います。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 食中毒・感染症防止対策 【(2)362千円、(元)462千円】</p> <p>(1) 食中毒・感染症予防のための監視事業 ・監視用物品の更新（短焦点防水カメラ）</p> <p>【食中毒等発生状況】</p> <table border="1" data-bbox="488 613 1441 875"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>27年</th> <th>28年</th> <th>29年</th> <th>30年</th> <th>元年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">食中毒</td> <td>件数</td> <td>3件</td> <td>2件</td> <td>3件</td> <td>7件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>患者数</td> <td>13人</td> <td>54人</td> <td>62人</td> <td>62人</td> <td>48人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">感染症*</td> <td>件数</td> <td>26件</td> <td>45件</td> <td>26件</td> <td>22件</td> <td>26件</td> </tr> <tr> <td>患者数</td> <td>255人</td> <td>1,062人</td> <td>241人</td> <td>181人</td> <td>310人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ノロウイルス、腸管出血性大腸菌、レジオネラ症等</p> <p>(2) 衛生講習会の実施 ・事業者の衛生管理向上のため講習会を実施</p> <p>【講習会実施回数】</p> <table border="1" data-bbox="496 1088 1430 1229"> <thead> <tr> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31回</td> <td>32回</td> <td>33回</td> <td>38回</td> <td>25回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 ペットのマナー啓発と災害時のペット対策 【(2)277千円、(元)177千円】《拡充》</p> <p>(1) 動物の適正飼育に関する啓発、指導（通年） (2) 資料を用いた飼い犬の散歩マナー向上啓発（通年） (3) 狂犬病予防注射集合会場での飼主向け啓発（4月） (4) 地域防災拠点運営委員会連絡会での啓発（5月、12月） (5) 地域防災拠点訓練でのペット対策訓練・啓発（10月、11月）</p> <div data-bbox="488 1581 951 1928">  <p>犬の飼い主の皆さん、忘れていませんか</p> <p>ルールを守って快適な環境をつくりましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> 排泄物は、散歩の前か後で処理しましょう お散歩時、電柱は木のトイレット紙は避けましょう やむを得ず排泄中に排泄物を処理してしまっても構いません。すぐに、お散歩の場で処理しましょう。5分以内の処理をお願いします 散歩にはリード（3mではしゃぐつむぐ）と首輪の両方を3本の入ったペット用（原形保持）を必ず着用して行きますように <p>城北生活衛生課 問合せ先：城北保健センター 生活衛生課 環境衛生係 TEL: 045-640-2373</p> </div> <div data-bbox="979 1581 1445 1928">  </div> <p>【啓発資料、ふん処理袋配布による 飼い犬の散歩マナー向上啓発】</p> <p>【ペットのマナー・防災対策教室】 10月27日 岸根公園</p>			27年	28年	29年	30年	元年	食中毒	件数	3件	2件	3件	7件	4件	患者数	13人	54人	62人	62人	48人	感染症*	件数	26件	45件	26件	22件	26件	患者数	255人	1,062人	241人	181人	310人	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	31回	32回	33回	38回	25回
2予算	639																																																	
元予算	639																																																	
増▲減	0																																																	
		27年	28年	29年	30年	元年																																												
食中毒	件数	3件	2件	3件	7件	4件																																												
	患者数	13人	54人	62人	62人	48人																																												
感染症*	件数	26件	45件	26件	22件	26件																																												
	患者数	255人	1,062人	241人	181人	310人																																												
27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																																														
31回	32回	33回	38回	25回																																														

事業名等	実施内容						
<p>1-(4) 交通安全 無事故でカ エル事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>5,431</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>4,165</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>1,266</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 スクールゾーン路面標 示補修か所数増加によ る工事費の増</p>	2予算	5,431	元予算	4,165	増▲減	1,266	<p>【事業の概要】</p> <p>交通安全意識の向上を図るため、交通安全関係団体と協力した啓発活動を行います。特に、子どもと高齢者に対象を絞って事業を実施します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 児童交通安全対策事業 【(2)4,698千円、(元)3,388千円】《拡充》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はまっ子交通あんぜん教室」の区内全小学校26校での実施 (新設の箕輪小学校を含む) 低学年には歩行者教室、高学年には自転車教室を実施します。 ・「中学生 交通安全授業」の区内中学校3校で実施 ・交通安全ポスターコンクールの開催(8～9月募集)と表彰(12月) 各小学校児童からの応募作品の中から優秀賞12作品を選定し、入賞作品は、3年の交通安全カレンダーに使用します。 ・区内スクールゾーン対策協議会への助成金交付 ・スクールゾーン路面標示及びスクールゾーン電柱巻看板の更新、設置 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="550 954 858 1167">  <p>【はまっ子交通あんぜん教室】</p> </div> <div data-bbox="1023 954 1315 1167">  <p>【中学生交通安全教室】</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>【スクールゾーン路面標示】</p> </div> <p>2 交通安全運動事業 【(2)229千円、(元)227千円】</p> <p>(1) 各種交通安全キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の全国交通安全運動キャンペーン ・夏の交通事故防止運動キャンペーン ・秋の全国交通安全運動キャンペーン ・年末の交通事故防止運動キャンペーン ・その他、自転車・二輪車に関するキャンペーン等の実施 <p>(2) 「安全・安心のつどい」の開催(年1回)</p> <p>防犯活動功労者伝達式等と併せて、交通安全功労者表彰、ポスターコンクール入賞者表彰、交通安全講話等を行います。</p>
2予算	5,431						
元予算	4,165						
増▲減	1,266						



【運転卒業者おトク事業実施店ステッカー】

3 高齢者等交通安全事業 【(2)400千円、(元)430千円】

高齢者の交通事故対策として、次の事業を行います。

(1) 高齢者免許返納促進

商店街と連携し、免許を返納した高齢者に対し、運転免許経歴書の提示により、店舗にて特典を付与する「運転卒業者おトク事業」を継続して実施します。

協力店舗数 18店舗(元年12月10日現在)

(2) 高齢者交通安全教室の開催

(ドライビングスクールでの体験型交通安全教室)

高齢者交通安全教室を、菊名ドライビングスクール及び日吉自動車学校の2か所で行います。

- ・高齢ドライバーの運転実技講習
- ・衝突・巻き込み実験
- ・道路の歩き方、自転車の乗り方の実技講習
- ・サポートカー試乗による安全運転講習の実施

【参考】参加者数の推移

	27年	28年	29年	30年*	元年*
参加者数	6人	7人	8人	19人	日吉：20人 菊名：17人

※ 30年より、サポートカー試乗による安全運転講習を実施

(3) シルバーウォークラリーの開催 (年2回)

- ・道路の歩き方等を指導し、目的地までのウォーキング
- ・身体機能テストを含む交通安全講話

【参考】参加者数の推移

	27年	28年	29年	30年	元年
春開催	29人	32人	28人	22人	33人
秋開催	29人	31人	30人	32人	36人



【サポートカー体験実習】



【シルバーウォークラリー】



【電柱巻看板】

4 子育て関連施設交通安全対策事業 【(2)104千円、(元)120千円】

保育園・幼稚園などの子育て関連施設周辺に施設の存在を知らせ、子どものとび出しに注意を促す「電柱巻看板」を、新規開園等の施設付近の電柱に設置します。

【参考】港北区の交通事故件数等（暦年）

	27年	28年	29年	30年	元年
交通事故件数	796件	841件	855件	686件	593件
死亡者数	8人	1人	3人	2人	3人
負傷者数	914人	1,001人	968人	783人	685人

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																																																																																																	
<p>1-(5) 放置自転車対策事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">2予算</td> <td style="text-align: center;">5,387</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元予算</td> <td style="text-align: center;">5,293</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">増▲減</td> <td style="text-align: center;">94</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">地域振興課</p>	2予算	5,387	元予算	5,293	増▲減	94	<p>【事業の概要】</p> <p>放置自転車の台数は、10年前に比べ全体的には約2割にまで減少していますが日吉駅や綱島駅、新横浜駅は来街者も多く放置自転車も目立つことから、集中的に監視活動や撤去作業を行うとともに、各駅の自転車等放置防止推進協議会と協力しながら対策を進めます。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 監視員事業 【(2)4,584千円、(元)4,500千円】</p> <p>区全体の放置台数が減少しているため、放置自転車の防止やマナーアップ等を図る放置自転車監視員の配置数を減らします。一方で、放置台数の多い日吉駅、綱島駅及び新横浜駅については、引き続き集中的な監視員配置を維持する必要があります。また、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に合わせた監視を実施するなど、効率的・効果的な監視員配置を行います。(道路局予算と合算して執行)</p> <p>なお、3駅以外の駅については、引き続き各駅の放置状況に応じて年間配置数内で調整して配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間配置数：2,836回（予定） <p>【駅ごとの延べ配置数（1回あたり1人3時間）】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">駅</th> <th rowspan="2">放置台数* (30年度)</th> <th colspan="2">元年度配置数</th> <th rowspan="2">放置台数* (元年度)</th> <th colspan="2">2年度配置数</th> </tr> <tr> <th>週</th> <th>年</th> <th>週</th> <th>年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日吉</td> <td>72台</td> <td>27回</td> <td>1,278回</td> <td>18台</td> <td>19回</td> <td>912回</td> </tr> <tr> <td>綱島</td> <td>120台</td> <td>30回</td> <td>1,440回</td> <td>104台</td> <td>30回</td> <td>1,440回</td> </tr> <tr> <td>新横浜</td> <td>51台</td> <td>10回</td> <td>480回</td> <td>40台</td> <td>8回</td> <td>410回</td> </tr> <tr> <td>新羽</td> <td>9台</td> <td>1回</td> <td>32回</td> <td>23台</td> <td>1回</td> <td>48回</td> </tr> <tr> <td>小机</td> <td>12台</td> <td>-</td> <td>34回</td> <td>11台</td> <td>-</td> <td>26回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>264台</td> <td>68回</td> <td>3,264回</td> <td>196台</td> <td>58回</td> <td>2,836回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】 イベント等に対応した監視員配置（内数）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">行事名</th> <th colspan="4">ラグビーワールドカップ2019</th> <th colspan="3">東京2020オリンピック・パラリンピック</th> </tr> <tr> <th>元年9月</th> <th>元年10月</th> <th>元年11月</th> <th>合計</th> <th>2年7月</th> <th>2年8月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新横浜</td> <td>42回</td> <td>44回</td> <td>2回</td> <td>88回</td> <td>46回</td> <td>44回</td> <td>90回</td> </tr> <tr> <td>小机</td> <td>12回</td> <td>20回</td> <td>2回</td> <td>34回</td> <td>14回</td> <td>12回</td> <td>26回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】 区内全駅の1日における放置台数*（合計）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放置台数</td> <td>1,234</td> <td>893</td> <td>583</td> <td>444</td> <td>422</td> </tr> <tr> <td>駐輪場台数</td> <td>19,306</td> <td>19,303</td> <td>19,329</td> <td>19,619</td> <td>19,807</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「横浜市鉄道駅周辺放置自転車等実態に関する調査」より抜粋（元年度は速報値） （11月の平日の晴天時、午前9時から午後3時までに放置されていた台数）</p>						駅	放置台数* (30年度)	元年度配置数		放置台数* (元年度)	2年度配置数		週	年	週	年	日吉	72台	27回	1,278回	18台	19回	912回	綱島	120台	30回	1,440回	104台	30回	1,440回	新横浜	51台	10回	480回	40台	8回	410回	新羽	9台	1回	32回	23台	1回	48回	小机	12台	-	34回	11台	-	26回	合計	264台	68回	3,264回	196台	58回	2,836回	行事名	ラグビーワールドカップ2019				東京2020オリンピック・パラリンピック			元年9月	元年10月	元年11月	合計	2年7月	2年8月	合計	新横浜	42回	44回	2回	88回	46回	44回	90回	小机	12回	20回	2回	34回	14回	12回	26回		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	放置台数	1,234	893	583	444	422	駐輪場台数	19,306	19,303	19,329	19,619	19,807
2予算	5,387																																																																																																																	
元予算	5,293																																																																																																																	
増▲減	94																																																																																																																	
駅	放置台数* (30年度)	元年度配置数		放置台数* (元年度)	2年度配置数																																																																																																													
		週	年		週	年																																																																																																												
日吉	72台	27回	1,278回	18台	19回	912回																																																																																																												
綱島	120台	30回	1,440回	104台	30回	1,440回																																																																																																												
新横浜	51台	10回	480回	40台	8回	410回																																																																																																												
新羽	9台	1回	32回	23台	1回	48回																																																																																																												
小机	12台	-	34回	11台	-	26回																																																																																																												
合計	264台	68回	3,264回	196台	58回	2,836回																																																																																																												
行事名	ラグビーワールドカップ2019				東京2020オリンピック・パラリンピック																																																																																																													
	元年9月	元年10月	元年11月	合計	2年7月	2年8月	合計																																																																																																											
新横浜	42回	44回	2回	88回	46回	44回	90回																																																																																																											
小机	12回	20回	2回	34回	14回	12回	26回																																																																																																											
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																																																													
放置台数	1,234	893	583	444	422																																																																																																													
駐輪場台数	19,306	19,303	19,329	19,619	19,807																																																																																																													

【道路局区配】【(2)11,646千円、(元)12,658千円】

○自転車マナーアップ事業

自転車放置防止監視員の配置

※道路局区配と区づくり推進費の合算額

(2)16,230千円(未定)、(元)17,158千円



【撤去作業】

2 放置自転車等撤去事業 【(2)230千円、(元)225千円】

来街者も多く放置自転車の多い日吉駅、綱島駅及び新横浜駅については、集中的な対策を維持する必要があるため、元年度に引き続き、2年度についても休日も含め道路局が撤去を実施します。

3駅以外の駅については引き続き平日は道路局が行うとともに、休日については、各駅の放置の状況に鑑み計画回数は減らすものの、引き続き必要に応じて区が実施します。

【道路局と区役所が実施する各駅の撤去回数(回/年間)】

年度	元年度(11月末現在)				2年度(予定)	
	平日		休日		平日	休日
実施者	道路局		道路局・港北区		道路局	道路局・港北区
	計画	実績	計画	実績	計画	計画
日吉	50回	29回	24回	9回	50回	12回
綱島	140回	91回	48回	32回	140回	24回
新横浜	50回	32回	24回	12回	50回	12回
大倉山	24回	18回	必要に応じて 区で 実施	0回	24回	必要に応じて 区で実施
菊名	12回	10回		0回	12回	
妙蓮寺	12回	8回		0回	12回	
新羽	12回	7回		0回	12回	
小机	12回	11回		0回	12回	
高田	6回	4回		0回	6回	
岸根公園	6回	5回		0回	6回	
日吉本町	6回	4回	0回	6回		



【放置自転車クリーンキャンペーン】

3 地域活動事業 【(2)573千円、(元)568千円】

区内の自転車等放置防止推進協議会に対し活動費を助成(10協議会)するとともに、協議会が放置自転車クリーンキャンペーンなどの活動を行う際に使用する物品等を配布し、各駅の状況に応じた協議会の活動を支援します。

また、駅ごとの放置状況や啓発方法などについて情報共有を行うため、区内の各駅協議会の代表による「港北区自転車等放置防止推進協議会」を引き続き開催します。

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																		
<p>1-(6) 港北AAA（安全で安心な明日を）地域防犯力向上作戦事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 414 451 537"> <tr> <td>2予算</td> <td>1,011</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>710</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>301</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 防犯メールサーバ機器更新及び防犯パトロール関連物品の作成増加による増</p>	2予算	1,011	元予算	710	増▲減	301	<p>【事業の概要】</p> <p>地域の要望にあわせた防犯関連物品等の提供を行い、区民が主体となって防犯活動を行うことができるような支援を行います。あわせて、区内の犯罪発生状況を迅速に提供することで、地域の防犯活動に役立てていただき、地域の防犯力の向上と安全で安心なまちの実現を目指します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 防犯情報メールの配信 【(2)432千円、(元)131千円】 毎日警察と犯罪発生状況を共有し、登録者に、メール、FAXで防犯情報を配信します。また、振り込め詐欺の前兆電話があったという情報が、警察や区民から区役所に複数寄せられた際に、「振り込め詐欺警報」として即時に注意喚起の防犯情報メールを配信します。 ※2年度に、メールサーバ機器の更新を行います。</p> <p>【防犯情報メール登録者数】</p> <table border="1" data-bbox="491 875 1441 999"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度末</th> <th>28年度末</th> <th>29年度末</th> <th>30年度末</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数</td> <td>6,701人</td> <td>7,409人</td> <td>7,734人</td> <td>8,750人</td> <td>9,468人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 防犯啓発活動 【(2)359千円、(元)259千円】</p> <p>(1) 防犯パトロール関連物品の作成配付《拡充》 「のぼり旗」や「ベスト」など、自治会町内会等の団体が防犯活動を行う際に使用する物品を作成、配布し、地域の防犯活動を支援します。 2年度は、各自治会町内会において更新時期を迎えることから、増加して作成します。</p> <p>(2) 青色防犯灯装備車によるパトロール 警察の講習を受けた職員が、犯罪発生地域を中心に青色防犯灯装備車で回り、防犯パトロール及び放送による防犯啓発を行います。 2年度も引き続き警察と振り込め詐欺発生状況を共有し、その時々々の状況に合わせた注意を呼び掛けます。</p> <p>(3) 港北AAA（安全で安心な明日を）作戦会議の開催 地域の防犯力向上のため、警察や防犯関係団体、地域、学校、事業者、行政の各関係者による「港北AAA作戦会議」を開催します。(6月)</p> <p>3 「子ども110番の家」ネットワーク会議 【(2)120千円、(元)120千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各小学校の「子ども110番の家」活動の情報交換を目的とした「子ども110番の家ネットワーク会議」を開催します。(9月) 「子ども110番の家」災害補償保険へ加入します。(11月) <p>[市民局区配]</p> <p>○地域防犯啓発事業 子ども110番の家プレートの作成</p>		27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	元年度 (12月末現在)	登録者数	6,701人	7,409人	7,734人	8,750人	9,468人
2予算	1,011																		
元予算	710																		
増▲減	301																		
	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	元年度 (12月末現在)														
登録者数	6,701人	7,409人	7,734人	8,750人	9,468人														

4 特殊詐欺対策機器設置事業 【(2)100千円】《新規》

電話による振り込め詐欺被害が依然として多いことから、振り込め詐欺対策機器が地域の電器店等で購入可能であり、かつ設置サービスを行っていることをホームページ、チラシ等で周知します。



5 振り込め詐欺被害防止ボランティア 声かけ隊

【(元)200千円】《終了》

無人 ATM 前での声かけ活動は、地域の皆さまによる防犯活動の一環として自主的に活動が継続されるため、事業を終了します。

【参考】港北区内犯罪発生状況（暦年）

	27年	28年	29年	30年	元年
犯罪発生件数	2,535件	2,237件	2,155件	1,735件	1,453件
振り込め詐欺	44件	73件	96件	58件	74件
同被害額	9,700万円	3億100万円	3億3,900万円	2億4,800万円	1億1,800万円

事業名等	実施内容																																																			
<p>2-(1) 大規模スポーツ大会 開催機運醸成事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>3,750</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>300</td> </tr> </table> <p>区政推進課 地域振興課</p> <p>【差引理由】 コミュニティライブサイト実施に伴う増</p>	2予算	3,750	元予算	3,450	増▲減	300	<p>【事業の概要】</p> <p>元年に開催されたラグビーワールドカップ2019™、2年度に開催される東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、区の魅力と区民のふるさと意識の向上を図ることを目的とし、大会開催機運醸成及び大会開催後のレガシーの定着に向けた取組を地域や関係機関と連携して実施します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 開催機運醸成事業 【(2)1,100千円、(元)750千円】 慶應義塾大学や地域と連携し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催機運醸成を図る事業を実施します。</p> <table border="1" data-bbox="483 692 1442 922"> <thead> <tr> <th>年</th> <th colspan="8">R 2</th> </tr> <tr> <th>月</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京2020オリンピック・パラリンピック</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">・オリンピック 200 日前 (1/6)</td> <td colspan="4">・英国事前キャンプ(横浜国際プール、慶應義塾大学日吉キャンパス)</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="4">・100 日前(4/15)</td> <td colspan="2">・オリンピック 開幕 (7/24)</td> <td colspan="2">・パラリンピック 開幕 (8/25)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・コミュニティライブサイト（横浜ラポール、8月予定） ※ライブサイト オリンピック・パラリンピック競技大会の期間中、競技会場外で誰もが、大型スクリーンを利用した競技中継等を通じて競技観戦を楽しみ、大会の感動と興奮を共有できる機会を提供する場です。 ・英国事前キャンプ関連イベント</p> <div style="border: 1px dashed blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>【市民局区配】</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピックの機運醸成 ○英国事前キャンプの機運醸成</p> </div> <p>2 ラグビーワールドカップレガシー事業 【(2)1,450千円、(元)2,600千円】</p> <p>ラグビーワールドカップ2019™が港北区で開催されたことをレガシーとする取組の一環として、小学生を対象とした事業を引き続き実施します。港北区体育協会、慶應義塾大学、神奈川大学ラグビー部との連携協力の下、ラグビー体験出前教室やタグラグビーサポート派遣を小学校の授業で実施するほか、ラグビー体験会及び港北カップ・タグラグビー大会を実施します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【タグラグビーサポート派遣】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【小学生ラグビー体験出前教室】</p> </div> </div>	年	R 2								月	1	2	3	4	5	6	7	8	東京2020オリンピック・パラリンピック										・オリンピック 200 日前 (1/6)				・英国事前キャンプ(横浜国際プール、慶應義塾大学日吉キャンパス)					・100 日前(4/15)				・オリンピック 開幕 (7/24)		・パラリンピック 開幕 (8/25)	
2予算	3,750																																																			
元予算	3,450																																																			
増▲減	300																																																			
年	R 2																																																			
月	1	2	3	4	5	6	7	8																																												
東京2020オリンピック・パラリンピック																																																				
	・オリンピック 200 日前 (1/6)				・英国事前キャンプ(横浜国際プール、慶應義塾大学日吉キャンパス)																																															
	・100 日前(4/15)				・オリンピック 開幕 (7/24)		・パラリンピック 開幕 (8/25)																																													



【小学生ラグビー体験会】



【港北カップ・
タグラグビー大会】

(1) 小学生向けラグビーイベント

- ・タグラグビーサポート派遣
- ・小学生ラグビー体験出前講座
- ・慶應義塾大学の協力による小学生ラグビー体験会
(慶應義塾大学日吉ラグビーグラウンドにて開催)
- ・第3回港北カップ・タグラグビー大会

(2) 地域でのラグビープログラムの実施

スポーツ推進委員と連携し、ラグビーワールドカップを機に地域に浸透したラグビーの取組を継続します。

- ・各地区健民祭でのラグビープログラムの実施（10月）

3 新横浜暑さ対策（ミスト） 【(2)200千円、(元)0円】

夏の暑さ対策として新横浜北側ペDESTリアンデッキ上に元年度設置したミスト式冷却装置について、東京2020オリンピック・パラリンピック大会においても設置します。

設置期間：7月1日～9月30日





4 新横浜花火大会での記念花火打ち上げ

【(2)1,000千円、(元)0円】

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																				
<p>2-(2) 地域スポーツ推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">2予算</td> <td style="text-align: center;">1,450</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元予算</td> <td style="text-align: center;">1,450</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">増▲減</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">地域振興課</p>	2予算	1,450	元予算	1,450	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>区内における地域スポーツの推進・活性化を図るため、港北区体育協会への活動補助金交付及び、港北駅伝大会実行委員会への事業補助金交付を行います。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 港北区体育協会活動支援 【(2)450千円、(元)450千円】 港北区体育協会に補助金を交付し、加盟20団体のスポーツ大会・教室開催を支援します。 【加盟20団体一覧】（1月末現在、団体会則記載順）</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td style="width: 50%;">1 野球協会</td><td style="width: 50%;">11 テニス協会</td></tr> <tr><td>2 ソフトテニス協会</td><td>12 相撲連盟</td></tr> <tr><td>3 陸上競技協会</td><td>13 サッカー協会</td></tr> <tr><td>4 バレーボール協会</td><td>14 ゲートボール連合</td></tr> <tr><td>5 ソフトボール協会</td><td>15 柔道会</td></tr> <tr><td>6 卓球協会</td><td>16 太極拳協会</td></tr> <tr><td>7 バスケットボール協会</td><td>17 中学校体育連盟</td></tr> <tr><td>8 スキー協会</td><td>18 少年野球連盟</td></tr> <tr><td>9 剣道連盟</td><td>19 ミニバスケットボール協会</td></tr> <tr><td>10 バドミントン協会</td><td>20 ダンススポーツ連盟</td></tr> </table> <p>2 港北駅伝大会開催支援 【(2)1,000千円、(元)1,000千円】 地域スポーツの推進に寄与するとともに、地域における世代間交流を図るため、港北駅伝大会実行委員会に補助金を交付し、大会の開催を支援します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【申込チーム数】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">270チーム</td> <td style="text-align: center;">272チーム</td> <td style="text-align: center;">245チーム</td> <td style="text-align: center;">232チーム</td> <td style="text-align: center;">235チーム</td> </tr> </tbody> </table> <p>※29年度に一般の部の参加資格確認（在住・在勤・在学）を厳格化</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>統合事業費</p> <p>○スポーツ推進委員支援事業【(2)2,563千円、(元)2,929千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員地区活動補助金 ・事務費 </div>	1 野球協会	11 テニス協会	2 ソフトテニス協会	12 相撲連盟	3 陸上競技協会	13 サッカー協会	4 バレーボール協会	14 ゲートボール連合	5 ソフトボール協会	15 柔道会	6 卓球協会	16 太極拳協会	7 バスケットボール協会	17 中学校体育連盟	8 スキー協会	18 少年野球連盟	9 剣道連盟	19 ミニバスケットボール協会	10 バドミントン協会	20 ダンススポーツ連盟	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	270チーム	272チーム	245チーム	232チーム	235チーム
2予算	1,450																																				
元予算	1,450																																				
増▲減	0																																				
1 野球協会	11 テニス協会																																				
2 ソフトテニス協会	12 相撲連盟																																				
3 陸上競技協会	13 サッカー協会																																				
4 バレーボール協会	14 ゲートボール連合																																				
5 ソフトボール協会	15 柔道会																																				
6 卓球協会	16 太極拳協会																																				
7 バスケットボール協会	17 中学校体育連盟																																				
8 スキー協会	18 少年野球連盟																																				
9 剣道連盟	19 ミニバスケットボール協会																																				
10 バドミントン協会	20 ダンススポーツ連盟																																				
27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																	
270チーム	272チーム	245チーム	232チーム	235チーム																																	

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																																						
<p>2-(3) 港北区商店街活性化事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>2予算</td> <td style="text-align: right;">1,380</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td style="text-align: right;">1,380</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">地域振興課</p>	2予算	1,380	元予算	1,380	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>生活と地域コミュニティの中心となる場である商店街及び商店街店舗の認知度並びに来訪者数を高めていくため、幅広い年代が参加できるイベントの開催や、商店街による情報発信の継続的支援を行います。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 商店街活性化事業 【(2)800千円、(元)1,180千円】</p> <p>商店街及び店舗の魅力に触れながら、区内の商店街を巡るイベント「こうほくの商店街 ちょいつまみウォーク」を27年度から開催しています。</p> <p>6回目になる2年度は、区内の小学生全員にチラシを配付し、幅広い年代の方が参加できる工夫をします。また、雨天時の開催方法等、効果的な実施方法を区商店街連合会と調整しながら開催します。(11月開催予定)</p> <p>【こうほくの商店街ちょいつまみウォーク 実施状況】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催日</th> <th>参加商店街数</th> <th>参加店舗数</th> <th>当日参加者数 (申込者数)</th> <th>参加費 (保険料等)</th> <th>申込方法</th> <th>優先申込 ※1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27</td> <td>11月28日 (土)</td> <td>9商店街</td> <td>59店舗</td> <td>662人 (880人)</td> <td>無料</td> <td>FAX・Eメール</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>11月26日 (土)</td> <td>12商店街</td> <td>70店舗</td> <td>839人 (1,000人)</td> <td>無料</td> <td>ウェブ申込</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>11月25日 (土)</td> <td>11商店街</td> <td>66店舗</td> <td>554人 (655人)</td> <td>300円 /1人</td> <td>往復はがき</td> <td>あり</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>11月24日 (土)</td> <td>11商店街</td> <td>60店舗</td> <td>727人 (823人)</td> <td>300円 /1人</td> <td>ウェブ申込</td> <td>あり</td> </tr> <tr> <td>元</td> <td>11月23日 (土)</td> <td>11商店街</td> <td>56店舗</td> <td>- ※2 (1,009人)</td> <td>300円 /1人</td> <td>ウェブ申込</td> <td>あり</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 商店街で1,000円以上お買い上げの方に「優先参加申込用紙」を配付。優先参加申込用紙でお申込みいただくと抽選免除になる。</p> <p>※2 元年度については荒天のため中止（写真は30年度）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【大曽根】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【妙蓮寺】</p> </div> </div>	年度	開催日	参加商店街数	参加店舗数	当日参加者数 (申込者数)	参加費 (保険料等)	申込方法	優先申込 ※1	27	11月28日 (土)	9商店街	59店舗	662人 (880人)	無料	FAX・Eメール	なし	28	11月26日 (土)	12商店街	70店舗	839人 (1,000人)	無料	ウェブ申込	なし	29	11月25日 (土)	11商店街	66店舗	554人 (655人)	300円 /1人	往復はがき	あり	30	11月24日 (土)	11商店街	60店舗	727人 (823人)	300円 /1人	ウェブ申込	あり	元	11月23日 (土)	11商店街	56店舗	- ※2 (1,009人)	300円 /1人	ウェブ申込	あり
2予算	1,380																																																						
元予算	1,380																																																						
増▲減	0																																																						
年度	開催日	参加商店街数	参加店舗数	当日参加者数 (申込者数)	参加費 (保険料等)	申込方法	優先申込 ※1																																																
27	11月28日 (土)	9商店街	59店舗	662人 (880人)	無料	FAX・Eメール	なし																																																
28	11月26日 (土)	12商店街	70店舗	839人 (1,000人)	無料	ウェブ申込	なし																																																
29	11月25日 (土)	11商店街	66店舗	554人 (655人)	300円 /1人	往復はがき	あり																																																
30	11月24日 (土)	11商店街	60店舗	727人 (823人)	300円 /1人	ウェブ申込	あり																																																
元	11月23日 (土)	11商店街	56店舗	- ※2 (1,009人)	300円 /1人	ウェブ申込	あり																																																

2 商店街情報発信支援事業 【(2)580千円】《新規》

スマートフォンの普及が進み、大きく情報発信のあり方が変化しています。そこで、区内の希望する商店街に対し、ホームページやSNSでのより効果的な発信のために、立ち上げ・運用・アプローチ手法を含めた広報戦略についてコンサルティングと継続指導を行います。商店街による自主的かつ継続的な情報発信により、商店街の認知度を高め、地域住民等の来訪者数を高めることで、地域の活性化を図ります。

【経済局区配】

○港北区商店街活性化イベント事業補助金

商店街が主催して行うイベント開催経費に対する補助

(元年度実績)

- ・菊名東口商栄会「チャリティ縁日毘沙門天祭」
- ・つなしまサマーフェスティバル実行委員会
「つなしまサマーフェスティバル」
- ・小机商店街協同組合「商店街で秋祭り」
- ・妙蓮寺ニコニコ会「ジャズコンサートin妙蓮寺」

3 商店街一日体験事業 【(元)200千円】《終了》

「こうほくの商店街 親子で商店街を楽しもう」は、参加する店舗及び人数が限られているため今年度で事業を終了し、2年度は、小学生の参加促進を図る「こうほくの商店街 ちょいつまみウォーク」に一本化します。

【こうほくの商店街 親子で商店街を楽しもう 実施状況】

	28年度	29年度	30年度	元年度
参加店舗数	8店舗	8店舗	7店舗	7店舗
参加人数 (うち小学生)	148人 (82人)	161人 (87人)	117人 (63人)	113人 (61人)

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																														
<p>2-(4) ウォーキングから始まる健康づくり事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>1,104</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,785</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲681</td> </tr> </table> <p>福祉保健課</p> <p>【差引理由】 区制80周年記念関連の健康づくり講演会等の終了による減 など</p>  <p>【健康測定会】</p>	2予算	1,104	元予算	1,785	増▲減	▲681	<p>【事業の概要】 ウォーキングをきっかけに健康づくりを推進するため、区民にウォーキングの楽しさや魅力をPRするとともに継続できるよう支援します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 ウォーキング継続推進 【(2)255千円、(元)411千円】</p> <p>(1) 健康測定会の開催 港北区のイベントや地域会場で、保健活動推進員とともに「健康測定会」を開催します。</p> <p>【健康測定会の実績】</p> <table border="1" data-bbox="485 734 1442 981"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,178人</td> <td>1,331人</td> <td>840人</td> <td>1,644人</td> <td>1,293人</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>17回</td> <td>22回</td> <td>20回</td> <td>25回</td> <td>21回</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td colspan="5">区民まつり、地区センターや地域ケアプラザまつり等で、体組成、血圧、足指力、立ち上がりテスト等を実施</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 健康測定会の従事者研修会の開催 区保健師が講師となって、健康測定会の実施機会を踏まえ、地域会場にてきめ細やかに対応します。</p> <p>(3) 健康測定機器のレンタル 健康測定会で使用する最新機器をレンタルにて活用します。</p> <p>2 ウォーキング普及啓発 【(2)849千円、(元)1,374千円】</p> <p>(1) 健康づくりのムーブメントの醸成 ・ウォーキングサポーター（保健活動推進員）企画の健康ウォーキングの開催（10月）</p>   <p>【歩こう港北！健康ウォーキング】</p>		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	参加者数	1,178人	1,331人	840人	1,644人	1,293人	実施回数	17回	22回	20回	25回	21回	実施内容	区民まつり、地区センターや地域ケアプラザまつり等で、体組成、血圧、足指力、立ち上がりテスト等を実施				
2予算	1,104																														
元予算	1,785																														
増▲減	▲681																														
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																										
参加者数	1,178人	1,331人	840人	1,644人	1,293人																										
実施回数	17回	22回	20回	25回	21回																										
実施内容	区民まつり、地区センターや地域ケアプラザまつり等で、体組成、血圧、足指力、立ち上がりテスト等を実施																														

- ・よこはまウォーキングポイント歩数計アプリの機能等を活用したイベントの実施（6月、10月）



【よこはまウォーキングポイント 歩数計アプリ画面】

- ・雨の日でも歩きやすいウォーキングマップの作成（9月）《新規》

局事業

【健康福祉局】

○よこはまウォーキングポイント事業

スマートフォン専用の歩数計アプリを30年度から開始。従来の歩数計のみで参加継続することも、歩数計アプリとの併用も可能。

【参考】よこはまウォーキングポイント事業実績（元年9月末現在）

	横浜市	港北区	
アプリ登録者数	40,423人	4,066人	市の10.1% 区別順位1位

(2) ウォーキングの習慣化

- ・ウォーキングイベントの企画及び実施についてウォーキングサポーター（保健活動推進員）を支援
- ・「港北区ウォーキング手帳」の増刷（6月、3,000部）
- ・健康づくりに取り組む働き世代や区内事業所を取り上げ、地域情報誌等で紹介
- ・ウォーキングミニ講座付きの健康測定会の実施（4会場）《新規》



【港北区
ウォーキング手帳】

事業名等	実施内容						
<p>2-(5) 育もう「ふるさと港北」事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>9,315</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>8,830</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>485</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 ふるさと港北ふれあいまつりの警備体制の強化に伴う増</p>  <p>【ふるさと港北ふれあいまつり】</p>  <p>【大倉山観梅会】</p>  <p>【小机城址まつり】</p>	2予算	9,315	元予算	8,830	増▲減	485	<p>【事業の概要】</p> <p>転入者の多い港北区において、区民の「ふるさと」意識を育み港北区への愛着を深めるために、世代間・地域間交流の場を提供します。地域資源・歴史的遺産を活用し、区民各層の交流の促進を図るほか、港北区に根差したJ1クラブである横浜F・マリノスとの連携・応援等を通じて、港北区の魅力を内外にアピールします。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 ふるさと港北ふれあいまつり事業 【(2)4,860千円、(元)4,360千円】 「ふるさと港北」意識の醸成を図るため、ふるさと港北ふれあいまつり実行委員会に補助金を交付し、子どもから高齢者・障害者・外国人といった多くの区民が一堂に会する場である「ふるさと港北ふれあいまつり」を開催します。また、警備体制を強化し、安全に事業を実施できるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 メイン会場行事…ステージイベント、各種ブース出店、抽選会（10月） 分会場行事…地区連合町内会が開催する盆踊り大会、健民祭等（7月～） 健康づくり月間事業…講演会、健康相談等 <p>2 大倉山観梅会事業 【(2)1,150千円、(元)1,150千円】 港北区の観光及び商店街振興を図るため、大倉山観梅会実行委員会に補助金を交付し、「大倉山観梅会」を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期 2月下旬頃 ・実施内容 舞踊・三曲演奏・地元の園児・団体のステージ・野点・梅酒の販売 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>[環境創造局区配]</p> <p>○ガーデンシティ事業 観梅会実行委員会への補助金</p> </div> <p>3 小机城址魅力プロモーション事業 【(2)1,450千円、(元)1,250千円】 小机城址が続日本100名城に選定され全国的にも注目が集まっていることを契機に、「ふるさと港北」の意識を育む歴史的なシンボルとして小机城址の魅力プロモーションに取り組みます。</p> <p>(1) 小机城址まつり 港北区の観光及び商店街振興を図るため、小机城址まつり実行委員会に補助金を交付します。</p> <p>〈小机城址まつり概要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日程 4月26日（日） ・内容 武者行列、小机城址太鼓・お囃子等のパフォーマンス、各町内会模擬店
2予算	9,315						
元予算	8,830						
増▲減	485						



【北条五代観光
推進協議会】



【一日区長
就任イベント】



【ランドセルカバー】



【ペットボトル
ロケット大会】

(2) 小机城址の歴史の魅力発信

小机城址を紹介する案内冊子を作成・配布するとともに、横浜市歴史博物館の学芸員による小・中学校への出前授業を実施します。

(3) 北条五代観光推進協議会参画

小机城址の効果的なプロモーションを行うため、小田原市が中心となり北条氏ゆかりの城や史跡が存在する自治体で構成し、北条氏を切り口に共同でPRを実施している「北条五代観光推進協議会」に参画し、協議会の活動を通して小机城址の魅力をもPRします。

4 わがまち港北映像ライブラリー事業 【(2)600千円、(元)600千円】

港北区の発展を知る方々の体験談を映像で残し、映像資料として公開します。また、港北区の歴史や見どころの映像をWeb配信し、ふるさと意識の醸成を図ります。

(1) インタビュー番組「港北ふるさと人物伝」制作：3本

(2) Webサイト「港北映像ライブラリー」の運営

※過去のインタビュー者

30年度 小野静枝さん（「横浜の空襲と戦災」編集）

下里敏城さん（港北ボランティアガイドの会 初代 代表）

平山健雄さん（横浜マイスター（ステンドグラス））

元年度 金子清隆さん（新横浜町内会会長）

武田信治さん（大工棟梁）

武藤啓司さん（元楠学園理事長）

5 「港北区には横浜F・マリノスがある」プロモーション事業

【(2)755千円、(元)1,000千円】

港北区の重要な全国ブランドでもある横浜F・マリノスについて、「ふるさと港北」の意識を育む大切なシンボルとして連携して事業等を行うことで、港北区のプロモーションに取り組みます。

- ・区内の小学一年生向けにランドセルカバーを港北交通安全協会と連携して作成・配布
- ・連携ロゴを活かした出生届提出者対象のフォトフレーム作成・配布
- ・横浜F・マリノスの地域貢献活動等の情報発信
- ・選手の「一日区長」イベントなどの開催

6 青少年活動支援事業 【(2)500千円、(元)470千円】

ペットボトルロケット大会への参加を通じて、区民の親睦や連帯意識の高揚、家族のふれあいを深めます。

- ・実施時期 11月3日（鶴見川樽町公園）
- ・実施内容

- (1) ペットボトルで制作したロケットを飛ばし、飛距離を競います。
- (2) ペットボトルロケットのデザインコンテストを行います。

【ペットボトルロケット大会参加者数】

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
参加者数	700人	雨天中止	700人	雨天中止	600人

※参加者数は、来場者を含めた概数

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																																																										
<p>2-(6) 地域のチカラ応援事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">2予算</td> <td style="text-align: right;">3,281</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元予算</td> <td style="text-align: right;">3,411</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">増▲減</td> <td style="text-align: right;">▲130</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">地域振興課</p> <p>【差引理由】 地域のチカラ応援事業 推進懇話会経費の減</p>	2予算	3,281	元予算	3,411	増▲減	▲130	<p>【事業の概要】</p> <p>地域住民による地域課題の解決に向けた主体的な取組を支援するため公益的な活動を行う団体に対して、補助金交付や広報、有識者からの活動に対する助言を行うことによる支援を行います。</p> <p>また、交流の場の提供などによる団体間の連携促進の取組を行います。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 地域のチカラ応援事業活動補助金の交付等</p> <p>(1) チャレンジコース 【(2)2,793千円、(元)2,793千円】</p> <p>区内で一定の活動実績がある団体の更なる公益的事業を対象に、1団体最長5年間上限30万円の補助金を交付します。</p> <p>【交付団体数・交付金額】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>23団体</td> <td>23団体</td> <td>19団体</td> <td>19団体</td> <td>18団体</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>3,174千円</td> <td>3,032千円</td> <td>2,558千円</td> <td>2,465千円</td> <td>2,768千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) パートナーシップコース</p> <p>区のエリアより小さな地域の事業に対し、港北区役所の名義使用承認及び広報などの活動支援を行います。</p> <p>【承認団体数】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>6団体</td> <td>8団体</td> <td>8団体</td> <td>8団体</td> <td>7団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>【市民局区配】</p> <p>○元気な地域づくり推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップコース 新たに始める事業対象 1団体最長2年間上限5万円（年間を通じて申請を受け付けます。） ・地域元気づくりコース 自治会町内会を含む2つ以上の団体が連携して取り組む事業 1団体最長5年間上限25万円 <p>【交付団体数・交付金額】</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">スタートアップコース</td> <td>団体数</td> <td>12団体</td> <td>8団体</td> <td>7団体</td> <td>9団体</td> <td>10団体※</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>418千円</td> <td>232千円</td> <td>250千円</td> <td>354千円</td> <td>418千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域元気づくりコース</td> <td>団体数</td> <td>4団体</td> <td>5団体</td> <td>5団体</td> <td>6団体</td> <td>4団体</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>1,000千円</td> <td>1,250千円</td> <td>1,200千円</td> <td>1,237千円</td> <td>624千円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※元年度は12月末現在</p>							27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	団体数	23団体	23団体	19団体	19団体	18団体	金額	3,174千円	3,032千円	2,558千円	2,465千円	2,768千円		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	団体数	6団体	8団体	8団体	8団体	7団体			27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	スタートアップコース	団体数	12団体	8団体	7団体	9団体	10団体※	金額	418千円	232千円	250千円	354千円	418千円	地域元気づくりコース	団体数	4団体	5団体	5団体	6団体	4団体	金額	1,000千円	1,250千円	1,200千円	1,237千円	624千円
2予算	3,281																																																																										
元予算	3,411																																																																										
増▲減	▲130																																																																										
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																						
団体数	23団体	23団体	19団体	19団体	18団体																																																																						
金額	3,174千円	3,032千円	2,558千円	2,465千円	2,768千円																																																																						
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																						
団体数	6団体	8団体	8団体	8団体	7団体																																																																						
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																																																					
スタートアップコース	団体数	12団体	8団体	7団体	9団体	10団体※																																																																					
	金額	418千円	232千円	250千円	354千円	418千円																																																																					
地域元気づくりコース	団体数	4団体	5団体	5団体	6団体	4団体																																																																					
	金額	1,000千円	1,250千円	1,200千円	1,237千円	624千円																																																																					

2 団体間の連携促進の取組 【(2)488千円、(元)618千円】

地域のチカラ応援事業活動補助金申請団体による公開提案会、報告会・市民活動交流会を開催します。有識者（地域のチカラ応援事業推進懇話会※委員）からの助言や団体同士の交流会による団体間の連携を促進します。

また、補助金交付団体以外の活動団体の交流・情報交換についても促進を図ります。

- ・公開提案会（4月）
- ・中間報告会・市民活動交流会（11月）
- ・最終報告会・市民活動交流会（3月）
- ・専門家による助言（随時）

※地域のチカラ応援事業推進懇話会

市民活動の経験者、学識経験者などで構成されています。（5人）

区の求めに応じて当事者の推進や補助金申請団体の活動に関して助言を行います。



【元年度 公開提案会】



【元年度 中間報告会・市民活動交流会】



【元年度港北つなぎ塾】




【市民局区配】

○元気な地域づくり推進事業

- ・「港北つなぎ塾」（「協働」の地域づくり大学校）の開催

市民活動団体の方や地域で活動されている方々と、区役所職員が、共に「協働による地域づくり」を推進できるよう、港北区の特性を踏まえた協働の取組事例を学びつつ、グループワークなどを通して地域課題の解決手法や魅力づくりを学びあう場です。

事業名等	実施内容																																																						
<p>2-(7) 港北魅力発見事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>2予算</td> <td style="text-align: right;">3,385</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td style="text-align: right;">3,385</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">区政推進課</p> <div style="text-align: center;">  <p>【オープンガーデン】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【オープンファクトリー】</p> </div>	2予算	3,385	元予算	3,385	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>港北区の魅力を発信し、区民の地域への愛着を深めるためのイベントを実施します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 オープンガーデン 【(2)2,400千円、(元)2,400千円】 個人のお庭やグループで育てている花壇等を公開し自由に巡っていただくことで、区の魅力を再発見し、花や緑を通じた交流を促進することを目的としたイベントを4月18日・19日、5月9日・10日に開催します。 家族連れなど多くの方々に楽しみながらお庭を巡ってもらえるよう、引き続き、イベント期間中にスタンプラリーを実施します。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【環境創造局区配】</p> <p>○ガーデンシティ事業 オープンガーデンの参加会場向けプログラムの実施</p> <p>【市民局区配】 (P.19再掲)</p> <p>○英国事前キャンプの機運醸成 イギリス発祥のオープンガーデンに関連したプログラムの実施</p> </div> <p>2 オープンファクトリー 【(2)985千円、(元)985千円】 市内18区の中で最も製造業の事業所が多い港北区において、普段見ることのできない区内企業の工場を見学することで、ものづくりの魅力を発見していただくことを目的としたイベントを開催します。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【経済局区配】</p> <p>○ものづくり経営基盤強化事業 オープンファクトリー委託費の一部 (区づくり推進費と合算して執行)</p> </div> <p>【参考】オープンガーデン</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日数</th> <th>公開か所数</th> <th>延べ来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度(第3回)</td> <td>6日</td> <td>81</td> <td>約6,600人</td> </tr> <tr> <td>28年度(第4回)</td> <td>6日</td> <td>65</td> <td>約7,300人</td> </tr> <tr> <td>29年度(第5回)</td> <td>6日</td> <td>84</td> <td>約8,300人</td> </tr> <tr> <td>30年度(第6回)</td> <td>6日</td> <td>87</td> <td>約8,300人</td> </tr> <tr> <td>元年度(第7回)</td> <td>4日</td> <td>100</td> <td>約8,400人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】オープンファクトリー</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日数</th> <th>見学か所数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度(第4回)</td> <td>3日</td> <td>9</td> <td>195人</td> </tr> <tr> <td>28年度(第5回)</td> <td>2日</td> <td>10</td> <td>311人</td> </tr> <tr> <td>29年度(第6回)</td> <td>1日</td> <td>14</td> <td>283人</td> </tr> <tr> <td>30年度(第7回)</td> <td>2日</td> <td>11</td> <td>267人</td> </tr> <tr> <td>元年度(第8回)</td> <td>2日</td> <td>13</td> <td>279人(予定) 3月に開催予定</td> </tr> </tbody> </table>		開催日数	公開か所数	延べ来場者数	27年度(第3回)	6日	81	約6,600人	28年度(第4回)	6日	65	約7,300人	29年度(第5回)	6日	84	約8,300人	30年度(第6回)	6日	87	約8,300人	元年度(第7回)	4日	100	約8,400人		開催日数	見学か所数	延べ参加者数	27年度(第4回)	3日	9	195人	28年度(第5回)	2日	10	311人	29年度(第6回)	1日	14	283人	30年度(第7回)	2日	11	267人	元年度(第8回)	2日	13	279人(予定) 3月に開催予定
2予算	3,385																																																						
元予算	3,385																																																						
増▲減	0																																																						
	開催日数	公開か所数	延べ来場者数																																																				
27年度(第3回)	6日	81	約6,600人																																																				
28年度(第4回)	6日	65	約7,300人																																																				
29年度(第5回)	6日	84	約8,300人																																																				
30年度(第6回)	6日	87	約8,300人																																																				
元年度(第7回)	4日	100	約8,400人																																																				
	開催日数	見学か所数	延べ参加者数																																																				
27年度(第4回)	3日	9	195人																																																				
28年度(第5回)	2日	10	311人																																																				
29年度(第6回)	1日	14	283人																																																				
30年度(第7回)	2日	11	267人																																																				
元年度(第8回)	2日	13	279人(予定) 3月に開催予定																																																				

事業名等	実施内容																
<p>2-(8) 芸術文化振興事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 331 451 456"> <tr> <td>2予算</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p>  <p>【チェロアンサンブル 元年10月19日港北公会堂】</p>	2予算	2,000	元予算	2,000	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>区内の芸術文化振興を図るため、質の高い芸術に触れる機会を提供する鑑賞型事業と、区民の文化活動の発表の場を提供する参加型事業を実施します。 なお2年度は、文化の祭典でもある東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を記念し、鑑賞型事業として、狂言公演とコンサート2事業の計3事業を実施します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 港北芸術祭実行委員会主催事業【(2)2,000千円、(元)2,000千円】</p> <p>(1) 鑑賞型事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狂言（4月19日 港北公会堂） 狂言2演目の公演。また、初めて狂言を鑑賞する方にも気軽に楽しんでいただけるよう、各演目の前に解説等を行います。 ・谷口英治クインテット（9月26日 横浜ラポール） 日本を代表するジャズトロンボーン奏者「谷口英治」によるスウィングジャズのコンサート ・フルート・ピアノ室内楽コンサート （11月21日 慶應義塾日吉キャンパス協生館 藤原洋記念ホール） ヨーロッパ等で数多くのオーケストラと共演したフルート奏者2人とピアノ奏者によるコンサート <p>(2) 参加型事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さわってみよう！箏・尺八（7月25日、8月22日 港北区役所） ・夏休み親子コンサート（8月23日 横浜ラポール） ・港北区中学校生徒音楽会（10月18日 英理女子学院高等学校体育館） ・港北芸能大会（11月3日 横浜ラポール） ・港北区小学校児童音楽会（11月4～6日 都筑公会堂） ・港北三曲会演奏会（11月14日 横浜ラポール） ・筆文字で遊ぼう（書道体験教室）（12月 会場未定） ・港北美術展（3月 大倉山記念館） <p>【港北芸術祭実行委員会主催事業への来場者数】</p> <table border="1" data-bbox="485 1541 1401 1621"> <thead> <tr> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度見込み</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,475人</td> <td>11,733人</td> <td>11,681人</td> <td>9,168人</td> <td>11,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※28年度は横浜音祭り関連事業実施による増 ※29年度は港北芸術祭25周年記念事業実施による増 ※元年度は港北区制80周年記念事業、横浜音祭り関連事業実施による増</p>  <p>【さわってみよう！箏・尺八】</p>  <p>【夏休み親子コンサート】</p>	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込み	9,475人	11,733人	11,681人	9,168人	11,000人
2予算	2,000																
元予算	2,000																
増▲減	0																
27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込み													
9,475人	11,733人	11,681人	9,168人	11,000人													

2 各種団体主催事業

港北芸術祭に参加している後援行事について、広報よこはま港北区版への記事掲載や文化情報ホームページへの情報掲載など広報による支援を行います。

- ・港北区民俗芸能のつどい（5月31日 横浜ラポール）
- ・港北区民ミュージカル（9月18日～20日 神奈川公会堂）
- ・大倉山秋の芸術祭（10月31日～11月3日 大倉山記念館）
- ・港北区合唱の集い（11月8日 都筑公会堂）
- ・こうほく第九演奏会（12月 会場未定）
- ・ウインターコンサート（12月 会場未定）
- ・港北シンフォニーコンサート（2月 会場未定）

【各種団体主催事業への来場者数】

27年度	28年度	29年度	30年度	元年度見込み
15,287人	15,991人	13,543人	12,457人	12,000人

【参考】

港北芸術祭実行委員会名簿（五十音順・1月末現在）

岡 幹絵	コンサートの企画・構成・マネジメント
鎌田 悠紀子	書道家
栗田 るみ	港北区長
五大 路子	女優
小林 辰雄	港北区連合町内会長
塩坂 靖子	押し花作家
芳賀 美穂	声楽家
平賀 三男	ジャズトロンボーン奏者
堀 了介（会長）	チェロ奏者
三橋 貴風	尺八演奏家

事業名等	実施内容						
<p>2-(9) 区民活動支援事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 331 451 459"> <tr> <td>2予算</td> <td>1,498</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,498</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p>	2予算	1,498	元予算	1,498	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>区民の地域活動・生涯学習を支援するため、区民活動支援センターの運営、情報誌「楽・遊・学」の発行、まちの先生事業、地域団体の育成の取組を実施します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 区民活動支援センター事業 【(2)150千円、(元)200千円】 区民の地域活動や学習に関する情報提供、相談対応、機材貸出などを行います。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">【区民活動支援センター】 【イベント等のチラシの配架】</p> <p>2 情報誌「楽・遊・学」の発行 【(2)955千円、(元)835千円】 区民活動の喚起のため、団体の活動や活動の場、支援情報の紹介などを掲載した情報誌「楽・遊・学」を発行します。なお、より幅広い層に知っていただくために区内の区民利用施設等の他、地域住民の交流の場であるコミュニティカフェ等にも配架します。 ・装丁 A4版 6ページ、年6回発行(3,000部/回)</p> <p>3 まちの先生事業 【(2)30千円、(元)30千円】 様々な知識や経験を持つ区民(希望者)をまちの先生として登録いただき、地域や学校、公共施設等に紹介し、講座を開設するなど地域の交流を図る制度を運用しています。 また、まちの先生事業のPRのため、体験講座等を実施します。 ・まちの先生登録者数 148人</p> <p>4 市民グループ・団体支援事業 【(2)180千円、(元)180千円】 市民グループ・団体の運営等の課題をテーマに、スキルアップのためのカフェやセミナーを行います。 また、グループ・団体の活動拠点となる地区センターや地域ケアプラザなどによる「施設間連携会議」を年2回開催します。</p> <div style="border: 1px dashed gray; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>【市民局区配】 ○元気な地域づくり推進事業 地域団体情報提供事業として、「港北区グループ・団体ガイド」を発行します。</p> </div>
2予算	1,498						
元予算	1,498						
増▲減	0						
 <p>【情報誌「楽遊学」】</p>  <p>【大倉山記念館オープンデイまちの先生PR展】</p>							

事業名等	実施内容						
<p>2-(10) 地域振興活動事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 331 451 459"> <tr> <td>2予算</td> <td>2,870</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,955</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>915</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 自治会町内会区域図の作成による増</p>	2予算	2,870	元予算	1,955	増▲減	915	<p>【事業の概要】</p> <p>住みよい地域を目指し、研修会等の実施を通じて、住民が協力し合って活動している自治会町内会の活動を支援するとともに、自治会町内会永年在職者の表彰などを通じて、住みよい地域づくりの推進を図ります。</p> <p>【主な内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自治会町内会との支援・連携 【(2)1,320千円、(元)1,000千円】 休日に補助金申請等の受付を行い、あわせて自治会町内会運営の相談を受けます。自治会町内会の円滑な運営及び自治会町内会の負担軽減を図ります。 「自治会町内会掲示板への掲示物」「自治会町内会班回覧の回覧物」等を各自治会町内会へ送付します。 ・送付回数：年10回（定例会が休会となる8月と12月を除く毎月） ・送付先：単位自治会町内会 151団体 ・送付数：議題1件につき掲示物約1,200部、回覧物12,600部等 2 自治会町内会長永年在職者表彰の実施 【(2)950千円、(元)950千円】 自治会町内会長の日々の活動に対して感謝の意を表すため、会長在職5年（区長表彰）、10年以上5年ごと（市長表彰）、地区連合町内会長在職10年（市長表彰）の自治会町内会長永年在職者を表彰します。 3 自治会町内会区域図の作成 【(2)600千円】《新規》 現状に合わせた自治会町内会の区域図作成し、正確に加入希望者等に該当の自治会町内会をお伝えします。 4 自治会町内会長研修会の開催 【(元)5千円】《終了》 自治会町内会の個別相談会を土曜日を実施します。（5、6月）個別相談により柔軟な対応が可能となるため、研修会の開催については終了とします。 <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>【市民局区配】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動推進費 区連合町内会、地区連合町内会、単位自治会町内会への補助 ・防犯灯維持管理費補助金 自治会町内会所有の防犯灯に対する維持管理費の補助 ・自治会・町内会館整備費補助金 自治会町内会館の新築、改修、修繕等整備費の補助 （2年度予定）修繕：師岡地区連合町内会、綱島中町自治会、仲手原自治会、小机愛宕町内会 </div>
2予算	2,870						
元予算	1,955						
増▲減	915						

【参考】

加入促進に向けた取組

- ・自治会町内会案内チラシ、加入促進啓発ごみ袋の作成
区役所では、転入者に配布される「暮らしのガイド」とともに自治会町内会案内チラシと加入促進啓発ごみ袋を配布します。また、宅建協会加入店にて転入者に配布します。(30年度に宅建協会と協定を締結)
- ・区役所に申し出のあった加入希望者の自治会町内会への取り次ぎ
- ・建築局に提出されたマンション計画の地元自治会町内会への情報提供
- ・広報よこはま、タウン誌への記事掲載
- ・「自治会町内会活動のしおり」配布（加入促進に関するQ Aの掲載）
- ・まつり他イベントへの広告掲載








【自治会町内会案内チラシ】

【加入促進啓発ごみ袋（バイオマス）】



【大倉山観梅会への区連会広告掲載】

事業名等	実施内容						
<p>2-(11) 読書活動推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 331 451 459"> <tr> <td>2予算</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 読書活動推進目標改定などによる増</p>  <p>【ブックガイド「おひぎでだっこで楽しむ絵本」】</p>	2予算	800	元予算	700	増▲減	100	<p>【事業の概要】</p> <p>「港北区読書活動推進目標」に沿ったイベントの開催や、読書関係団体のネットワークづくりや各種活動を支援することで、区の地域性に応じた読書活動を推進します。</p> <p>【参考】 港北区読書活動推進目標 〔目標1〕子ども達の成長に応じた読書活動の推進 〔目標2〕だれもが読書に親しみ、楽しむきっかけづくりの推進 〔目標3〕図書館・関連施設・地域が協働した読書活動の推進 〔目標4〕ふるさと港北を知り学ぶ読書活動の推進</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 みんなで遊ぼう本とであおう事業 【(2)100千円、(元)100千円】 幼少の頃から子どもたちの成長段階に応じ、本に親しみ、楽しむきっかけづくりを推進します。</p> <p>(1) ブックガイド配布（通年） 絵本を介して親子がふれあうきっかけづくりをするブックガイド「おひぎでだっこで楽しむ絵本」を出生届時に配布します。</p> <p>(2) 夏休み紙芝居制作イベント（7～8月 全3回 港北図書館） 主に夏休みの小学生を対象に、紙芝居制作イベントを開催します。 なお、元年度に紙芝居制作イベントと併せて実施していた「図書館お仕事体験」は、港北図書館の自主事業として引き続き実施します。</p>   <p>【紙芝居制作イベント】</p> <p>(3) みんなで遊ぼう本とであおうイベント（11月 横浜アリーナ） 横浜アリーナが実施する「ヨコアリくんまつり」と併せて、読み聞かせやお薦め本の紹介、地域の昔話を題材にした紙芝居の上演等を行うイベントを開催します。</p>   <p>【本とであおう！絵本広場】 【紙芝居上演】</p>
2予算	800						
元予算	700						
増▲減	100						

2 読書団体連携事業 【(2)300千円、(元)370千円】

だれもが読書を親しみ、楽しむきっかけづくりや、図書館・関連施設・地域が協働した読書活動を推進するため、区内の読書関連施設や、読み聞かせ等を実施する団体と連携したイベントや情報交換を実施します。

また、区内の読書関連情報の発信を行います。

(1) 読書フェスティバル(11月)

区内図書関連施設と図書館、区が協働して、本と出会う場所のPRや、読書啓発につなげるためのイベント情報発信を実施します。



【港北区本との出会いマップ-図書貸出施設・閲覧施設-(30年度作成)】



【イベントカレンダー(元年度作成)】

(2) 港北区よみきかせネットワーク(年1回)

地域で読書活動する団体の情報交換を目的とした交流会「港北区よみきかせネットワーク」を開催します。

(3) 区内読書関連の情報発信(通年)

区内の図書貸出施設や、施設ごとの蔵書等の情報を集約し、ホームページで発信します。

(4) 港北区読書活動推進連絡会(年3回)

26年度に港北区読書活動推進目標を策定した際のメンバー(小・中学校、保育園、港北区図書館、地区センター)で構成する連絡会を開催します。

3 港北区読書活動推進目標改定及び港北図書館PR事業

【(2)300千円】《新規》

「港北区読書活動推進目標」の改定及び港北図書館開館40周年に併せ、区の読書に関する取組や図書館の活用促進をPRします。

4 ふるさと紙芝居支援事業 【(元)130千円】《終了》



ふるさと伝承に関する紙芝居制作の終了に伴い、事業を終了します。

[教育委員会支配]

○読書活動推進事業

区づくり推進費と合算して、読書活動推進関連のイベントを実施

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容						
<p>2-(12) こうほく3R推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 453 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>1,626</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,626</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p>	2予算	1,626	元予算	1,626	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>ヨコハマ3R夢プランに基づき、市民・事業者・行政が協働して3Rの推進に取り組むことができるよう、広報・啓発・支援等を行います。特にプラスチックごみの問題が世界的に注視される中、積極的に啓発等を行う必要があります。また、ごみの散乱や不法投棄のない、清潔できれいな街づくりを推進します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 街の美化の推進 【(2)355千円、(元)353千円】</p> <p>(1) キャンペーン活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイ捨て・歩行喫煙防止啓発 啓発キャンペーン(日吉駅など)(5月、10月、11月) ・地域清掃活動支援 自治会町内会や学校・企業などの地域清掃支援(通年) 不法投棄地域清掃支援(新羽大熊農業専用地区(年2回)) 新横浜駅前周辺清掃(月1回)、横浜アリーナ周辺清掃(月1回)、日吉駅周辺清掃(年4回) <p>(2) 不法投棄防止対策 ポイ捨て防止看板作成・設置、不法投棄監視システムの維持管理</p> <p>2 3R夢行動の推進 【(2)1,271千円、(元)1,273千円】</p> <p>(1) 3R夢行動・清潔できれいな街づくり推進者表彰 「ヨコハマ3R夢プラン」行動の推進及び清潔できれいな街づくりの推進に功労のあった個人又は団体等の表彰(2月)</p> <p>(2) 3R夢推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3R夢普及啓発 地域イベント、大型スーパー店頭、分別啓発地域説明会(通年・約50回) ・生ごみ減量化の取組 土壌混合法説明会(月1回・4～10月) <p>(3) 3R夢学習事業 3R夢なクッキング講座、保育園・小中学校などへの出前教室、収集事務所等での環境学習(通年・約20回)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="539 1742 911 2022">  </div> <div data-bbox="935 1742 1362 2022">  </div> </div> <p style="text-align: center;"> 【3R夢なクッキング講座】 【保育園での出前講座】 </p>
2予算	1,626						
元予算	1,626						
増▲減	0						

(4) こうほく3R夢活動助成金

- ・3R夢プラン行動の推進と街の美化活動の促進のための活動助成金の支給（年額3万円）
- ・環境事業推進委員への支援（施設見学会）

[資源循環局区配]

- ヨコハマ3R夢広報啓発事業
啓発物品の購入費

【参考】

港北区の1人1日当たりのごみと資源の総量

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
目標(g)	600	587	579	569	562
実績(g)	593	581	574	562	—
差引(g) (実績－目標)	▲7	▲6	▲5	▲7	—

統合事業費

- クリーンタウン横浜事業【(2)1,870千円、(元)1,850千円】

【事業の概要】

ごみの散乱や不法投棄のない、清潔できれいな街づくりが特に必要と認められた美化推進重点地区での美化活動を推進します。

また、慶應義塾大学日吉キャンパスが、東京2020オリンピック・パラリンピックの英国代表チームの事前キャンプ地となったことを契機に、30年10月に新たに日吉駅周辺を美化推進重点地区に指定しました。

【主な内容】

1 街の美化の推進

- (1) 新横浜駅周辺（美化推進重点地区及び喫煙禁止地区）
美化推進員活動（週3回、通年）
- (2) 日吉駅周辺（美化推進重点地区）
美化推進員活動（週2回、通年）
委託による清掃活動（月1回、通年）

事業名等	実施内容																								
<p>2-(13) 港北エコアクション 推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>3,176</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>3,076</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>100</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p> <p>【差引理由】 港北水と緑の学校事業 の person 費単価の上昇に 伴う運営委託費の増</p>  <p>【港北水と緑の学校 小学生向け講座】</p>  <p>【港北水と緑の学校 一般向け講座】</p>  <p>【港北区直売所マッ プ】</p>	2予算	3,176	元予算	3,076	増▲減	100	<p>【事業の概要】</p> <p>「温暖化対策」「みどりアップ」「ヨコハマ3R夢プラン」の3つの取組を「港北エコアクション」として一体的に進めます。</p> <p>また、鶴見川などにおいて、小学生及び一般区民を対象にした環境防災学習講座「港北水と緑の学校」を実施するとともに、地産地消の取組の普及啓発を進めます。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 港北水と緑の学校事業 【(2)2,700千円、(元)2,600千円】 環境活動や防災活動が継続的に地域に根付くことを目指し、鶴見川流域の自然環境と防災などについて学習する体験型講座を実施します。 区内小学校向け講座：5～10月（18回） 一般向け講座：秋ごろ（2回） 小学生の学習成果の展示会：2・3月（2回）</p> <p>【港北水と緑の学校事業】</p> <table border="1" data-bbox="566 893 1422 1144"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度</td> <td>17回（小学校向け）</td> <td>1,755人</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>20回（小学校向け18回、一般向け2回）</td> <td>1,952人</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>20回（小学校向け18回、一般向け2回）</td> <td>1,983人</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>20回（小学校向け18回、一般向け2回）</td> <td>1,763人</td> </tr> <tr> <td>元年度</td> <td>20回（小学校向け18回、一般向け2回）</td> <td>1,904人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【参考】</p> <p>港北水と緑の学校事業 一般向け講座実施概要（元年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慶應の森の生きもの探険隊（9月21日（土）、慶應義塾大学日吉キャンパス） 参加者：43人 ・新横浜公園講座（11月9日（土）、新横浜公園・鶴見川流域センター） 参加者：22人 <p>2 屋上庭園運営事業 【(2)300千円、(元)300千円】 屋上庭園部分の維持管理を区民と連携して実施します。 区庁舎及び太尾小学校：通年</p> <p>3 港北エコアクション推進本部事業 【(2)176千円、(元)176千円】 広報よこはま等を活用し、温暖化対策や地産地消等の普及啓発を行います。</p> <p>[環境創造局区配]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○身近に感じる地産地消の推進事業 港北区直売所マップの更新・増刷等地産地消の推進 ○「公共施設・公有地での緑の育成」事業 区庁舎花壇の除草等 		実施回数	参加者数	27年度	17回（小学校向け）	1,755人	28年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,952人	29年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,983人	30年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,763人	元年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,904人
2予算	3,176																								
元予算	3,076																								
増▲減	100																								
	実施回数	参加者数																							
27年度	17回（小学校向け）	1,755人																							
28年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,952人																							
29年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,983人																							
30年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,763人																							
元年度	20回（小学校向け18回、一般向け2回）	1,904人																							

【参考】

港北区直売所マップ発行（30年度）

- ・ 区内の野菜・果物・花苗等の直売所、よこはま地産地消サポート店等を紹介（3月末発行 13,000部）
- ・ 4月から転入者セットに同封し、区ホームページにも掲載

事業名等	実施内容																								
<p>2-(14) データ活用によるまちづくり推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>1,250</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,250</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>0</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p>	2予算	1,250	元予算	1,250	増▲減	0	<p>【事業の概要】</p> <p>「横浜市官民データ活用推進基本条例」の制定及び「横浜市官民データ活用推進計画」の策定を踏まえ、データ活用を通じた課題解決や地域活性化の取組を進めます。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 区におけるデータ活用検討 【(2)1,250千円、(元)1,250千円】</p> <p>(1) スポーツを通じたデータ活用推進事業（慶應SDM[※]連携事業）</p> <p>ラグビーワールドカップ2019TMや東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、身近なスポーツをテーマとして、子どもたちを中心にデータ活用に興味を持つ取組を推進します。</p> <p>※慶應SDM：慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科</p>																		
2予算	1,250																								
元予算	1,250																								
増▲減	0																								
 <p>【ドローンで空から撮影】</p>  <p>【GPS/GNSS デバイスを着けて測定】</p> 	<table border="1" data-bbox="526 813 1442 1059"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校でのスポーツデータサイエンス教室</td> <td>5年生 3クラス113人 (1回)</td> <td>3年生 3クラス99人 (4回の授業)</td> <td>3年生 4クラス138人 (4回の授業)</td> </tr> <tr> <td>データ活用ワークショップ</td> <td>25人</td> <td>70人</td> <td>2月実施予定</td> </tr> </tbody> </table> <p>【コラム】小学校でのスポーツデータサイエンス教室（日吉台小学校）</p> <p>複数回の授業の中で、個人やチームの体力・運動能力や意識の変化を可視化して授業の中でフィードバックしました。子どもたちは、データや映像を通して、普段の体育の授業だけでは意識していなかった自分やチームの動きを分かりやすく理解することができました。</p> <p>過去と現在のデータを比較し、自分自身の「伸び」を実感するなど、データを活用した取組への関心に繋がっています。</p>  <p>【動画でのフォームチェック】</p>  <p>【振り返り授業の様子】</p> <table border="1" data-bbox="967 1424 1378 1921"> <thead> <tr> <th></th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がんばり力 <small>試合中にどれだけいっぱい動いたか 走行距離</small></td> <td>59点</td> <td>74点</td> </tr> <tr> <td>全速力 <small>8秒ランのダッシュと くらべた試合中の全力スパート</small></td> <td>80点</td> <td>87点</td> </tr> <tr> <td>ダッシュ力 <small>ピンチやチャンスに 気づいて速く動いた回数</small></td> <td>90点</td> <td>95点</td> </tr> </tbody> </table> <p>【走行距離や加速回数など、普段は測れない数値を一人ひとりに返した振り返りシート】</p>		29年度	30年度	元年度	小学校でのスポーツデータサイエンス教室	5年生 3クラス113人 (1回)	3年生 3クラス99人 (4回の授業)	3年生 4クラス138人 (4回の授業)	データ活用ワークショップ	25人	70人	2月実施予定		1回目	2回目	がんばり力 <small>試合中にどれだけいっぱい動いたか 走行距離</small>	59点	74点	全速力 <small>8秒ランのダッシュと くらべた試合中の全力スパート</small>	80点	87点	ダッシュ力 <small>ピンチやチャンスに 気づいて速く動いた回数</small>	90点	95点
	29年度	30年度	元年度																						
小学校でのスポーツデータサイエンス教室	5年生 3クラス113人 (1回)	3年生 3クラス99人 (4回の授業)	3年生 4クラス138人 (4回の授業)																						
データ活用ワークショップ	25人	70人	2月実施予定																						
	1回目	2回目																							
がんばり力 <small>試合中にどれだけいっぱい動いたか 走行距離</small>	59点	74点																							
全速力 <small>8秒ランのダッシュと くらべた試合中の全力スパート</small>	80点	87点																							
ダッシュ力 <small>ピンチやチャンスに 気づいて速く動いた回数</small>	90点	95点																							



【データ活用ワークショップ】



【実習における南日吉商店街での活動「港北区の商店街を盛り上げるシステム」(元年度)】



【GIS活用による直売所マップ】

・データ活用ワークショップ

慶應義塾大学の学生や、システム開発者、教員などが集まり、データやスポーツ等で港北区のまちづくりにつなげるためには何をすればよいかについてワークショップを行いました。

・その他の連携の取組：港北区をフィールドとした実習（4～7月）

慶應SDMでのシステムデザイン・マネジメントの基礎的考え方を学ぶ実習において、受講生が、港北区の課題を解決するための新しいシステムのアイデアを創出し、その設計と検証までを行いました。

【参考】

慶應SDM連携事業

29年6月1日に、慶應SDMと港北区は、スポーツデータの活用検討などを実践し、教育研究成果の検証、スポーツを通じたコミュニティの創出などにより、相互の更なる発展に寄与することを目的として、連携協定を締結しました。

(2) まちづくりにおけるGISの活用

位置情報とデータを重ね合わせるGISの活用を進め、情報の地図上での可視化やその調査・分析から、まちづくりに繋げていきます。

事業名等	実施内容																		
<p>2-(15) まちづくり調整費 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 331 451 456"> <tr> <td>2予算</td> <td>4,490</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,890</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>2,600</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p> <p>【差引理由】 区民意識調査の実施による増</p>	2予算	4,490	元予算	1,890	増▲減	2,600	<p>【事業の概要】 区内のまちづくりの円滑な推進や地域の課題の解決に向けた、調査や関係機関との調整を行います。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 まちづくり調査費・まちづくり調整事務費 【(2)1,990千円、(元)1,890千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区の課題に合わせた適切なまちづくり調整の実施 <div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>局事業</p> <p>【政策局事業】※一部港北区負担</p> <p>○S I B本格実施に向けたモデル事業として、オンライン健康医療相談サービスを活用した社会実証</p> <p>子育て世帯の多い港北区において、産婦人科医・助産師・小児科医に相談ができるオンライン遠隔健康医療相談サービスについて、モデル事業として実施し、出産や子育てに対する不安の軽減や、より適切な小児医療の受診に繋がる効果を検証します。</p> <p>また、民間資金の導入や成果連動型支払いを含めたS I B（ソーシャル・インパクト・ボンド）モデル事業として実施します。</p> </div> <p>【参考】 まちづくり調査</p> <table border="1" data-bbox="539 1173 1442 1424"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>27年度</td> <td>子育て情報提供サービスの現状と課題把握</td> </tr> <tr> <td>28年度</td> <td>公共的施設への案内表示対応</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>港北国際交流ラウンジの活性化検討調査</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>篠原城址緑地の魅力発信のための整備図作成</td> </tr> <tr> <td>元年度</td> <td>大倉山駅周辺の案内表示対応</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>区局連携促進事業（都市整備局）</p> <p>○日吉駅（西口）周辺まちづくりの推進事業 【(2)5,000千円】</p> <p>歩行者の安全の確保等が課題となっている日吉駅西口周辺について、歩道空間の確保等に向けたまちづくり手法を検討します。2年度は、主に地域との意見交換や、交通量調査等の現状分析及び課題の整理を行います。</p> </div> <p>2 区民意識調査費 【(2)2,500千円】《新規》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題・区民ニーズ・意向を的確に把握するための区民意識調査の実施（4年ごと） 		実施内容	27年度	子育て情報提供サービスの現状と課題把握	28年度	公共的施設への案内表示対応	29年度	港北国際交流ラウンジの活性化検討調査	30年度	篠原城址緑地の魅力発信のための整備図作成	元年度	大倉山駅周辺の案内表示対応
2予算	4,490																		
元予算	1,890																		
増▲減	2,600																		
	実施内容																		
27年度	子育て情報提供サービスの現状と課題把握																		
28年度	公共的施設への案内表示対応																		
29年度	港北国際交流ラウンジの活性化検討調査																		
30年度	篠原城址緑地の魅力発信のための整備図作成																		
元年度	大倉山駅周辺の案内表示対応																		

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																												
<p>2-(16) 小机マルシェ実施事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 331 451 456"> <tr> <td>2予算</td> <td>10,082</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲4,918</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p> <p>【差引理由】 マルシェ実施期間が短くなったことによる減</p>	2予算	10,082	元予算	15,000	増▲減	▲4,918	<p>【事業の概要】</p> <p>東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に併せて、サッカーの試合が行われる横浜国際総合競技場の最寄り駅である小机駅周辺の賑わい創出や横浜の魅力をもPRするため、マルシェを実施します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>小机マルシェ実施事業 【(2)10,082千円、(元)15,000千円】</p> <p>東京2020オリンピック・パラリンピックの大会開催日に、小机駅周辺でマルシェを実施し、賑わいを創出します。飲食も楽しめるしつらえとするほか、地場野菜に触れる機会を提供するなど、来街者のおもてなしや横浜市・港北区のPRにつなげます。</p> <p>実施日：7～8月の4日間</p> <p>【参考】元年度小机マルシェの開催実績</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【開催状況】</p> <table border="1" data-bbox="483 1370 1406 1733"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催時間</th> <th>延べ来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年 9月21日(土)</td> <td>10時～15時</td> <td>約900人</td> </tr> <tr> <td>元年 9月22日(日)</td> <td>10時～14時</td> <td>約800人</td> </tr> <tr> <td>元年 10月12日(土)</td> <td colspan="2" rowspan="2">台風19号により中止</td> </tr> <tr> <td>元年 10月13日(日)</td> </tr> <tr> <td>元年 10月26日(土)</td> <td>10時～14時</td> <td>約1,000人</td> </tr> <tr> <td>元年 10月27日(日)</td> <td>10時～15時</td> <td>約1,200人</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>延べ約3,900人</td> </tr> </tbody> </table>		開催時間	延べ来場者数	元年 9月21日(土)	10時～15時	約900人	元年 9月22日(日)	10時～14時	約800人	元年 10月12日(土)	台風19号により中止		元年 10月13日(日)	元年 10月26日(土)	10時～14時	約1,000人	元年 10月27日(日)	10時～15時	約1,200人			延べ約3,900人
2予算	10,082																												
元予算	15,000																												
増▲減	▲4,918																												
	開催時間	延べ来場者数																											
元年 9月21日(土)	10時～15時	約900人																											
元年 9月22日(日)	10時～14時	約800人																											
元年 10月12日(土)	台風19号により中止																												
元年 10月13日(日)																													
元年 10月26日(土)	10時～14時	約1,000人																											
元年 10月27日(日)	10時～15時	約1,200人																											
		延べ約3,900人																											

事業名等	実施内容																																					
<p>3-(1) 「ひっとプラン港北」 推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>3,023</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,239</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>1,784</td> </tr> </table> <p>福祉保健課</p> <p>【差引理由】 第4期計画策定に係る委託費及び印刷費の増</p>	2予算	3,023	元予算	1,239	増▲減	1,784	<p>【事業の概要】</p> <p>身近な福祉保健課題を解決するため、「第3期港北区地域福祉保健計画（ひっとプラン港北）」の区全体計画の推進と13地区ごとに策定した地区計画の推進を支援します。また、現計画の最終年となることから次期計画（3～7年度）を策定します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 第4期計画の策定、現計画の推進 【(2)2,133千円、(元)849千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第4期計画の区計画及び地区計画の策定業務委託（通年） 第4期区計画素案のパブリックコメントの実施（11月） 区全体計画を推進するとともに、地区計画サポートスタッフ（区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの各職員）による各地区の状況に応じた地区計画推進の支援を実施（通年） 「ひっとプラン港北」策定・推進会議の開催（6月・11月・2月） 地区連絡会議を開催し、計画推進における課題などの情報共有 <p>【第4期計画策定スケジュール】</p> <table border="1" data-bbox="528 1014 1385 1928"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>月</th> <th>区計画</th> <th>地区計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30年</td> <td></td> <td>区民意識調査</td> <td></td> </tr> <tr> <td>元年</td> <td>8月</td> <td>策定・推進委員会</td> <td rowspan="4">地区計画 検討・策 定</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9月 ～ 12月</td> <td>検討部会 関係団体ヒアリング</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2月</td> <td>策定・推進委員会</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>6月</td> <td>策定・推進委員会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>11月</td> <td>策定・推進委員会</td> <td rowspan="3">地区計画確定</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2月</td> <td>策定・推進委員会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3月</td> <td>区民フォーラム（第4期計画周知）</td> </tr> </tbody> </table>	年度	月	区計画	地区計画	30年		区民意識調査		元年	8月	策定・推進委員会	地区計画 検討・策 定		9月 ～ 12月	検討部会 関係団体ヒアリング		2月	策定・推進委員会	2年	6月	策定・推進委員会		11月	策定・推進委員会	地区計画確定		2月	策定・推進委員会		3月	区民フォーラム（第4期計画周知）
2予算	3,023																																					
元予算	1,239																																					
増▲減	1,784																																					
年度	月	区計画	地区計画																																			
30年		区民意識調査																																				
元年	8月	策定・推進委員会	地区計画 検討・策 定																																			
	9月 ～ 12月	検討部会 関係団体ヒアリング																																				
	2月	策定・推進委員会																																				
2年	6月	策定・推進委員会																																				
	11月	策定・推進委員会	地区計画確定																																			
	2月	策定・推進委員会																																				
	3月	区民フォーラム（第4期計画周知）																																				

2 計画周知・啓発 【(2)890千円、(元)390千円】

(1) 区計画及び地区計画の印刷・配布

- ・第4期区計画冊子及び概要版、地区計画リーフレットの発行（3月）

(2) 「港北ほくほくフェスタ」区民フォーラム開催

- ・「港北ほくほくフェスタ」において区民フォーラムを実施し、第4期港北区地域福祉保健計画を周知します。（3月）

【「港北ほくほくフェスタ」区民フォーラムへの参加者数】

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
参加者数	600人	600人	600人	600人	480人

※29年度までは、社会福祉大会参加者数と合算

※元年度：荒天のため延期、2年2月に実施予定

[健康福祉局区配]

計画冊子デザイン委託

[区社協予算]

ほくほくフェスタ、ひっとプラン計画推進事務費等

事業名等	実施内容						
<p>3-(2) 地域子育てサポート事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="113 371 379 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>9,898</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>8,918</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>980</td> </tr> </table> <p>こども家庭支援課</p> <p>【差引理由】 新規事業による増</p>	2予算	9,898	元予算	8,918	増▲減	980	<p>【事業の概要】</p> <p>港北区は、転入や第一子の出生数が多く、慣れない土地で初めての子育てをする世帯が多い特性がある一方で、地域の子育て支援活動が活発であるという強みがあります。港北区の特性を踏まえ、強みを活かし、子どもが伸び伸び育ち、養育者が安心して子育てできる環境づくりに向けて関係機関との協働の下、推進していきます。</p> <p>1 養育者の子育てを応援する地域とのつながりづくり 2 健やかな成長、発達のための講座や相談等 3 認可保育所等の保育資源を活用した取組</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 養育者の子育てを応援する地域とのつながりづくり</p> <p>(1) 親と子のつどいの広場妊娠期支援事業【(2)900千円】《新規》 妊婦に向けた地域子育て支援の取組の周知強化を目的とし、区内6か所の親と子のつどいの広場にて実施するマタニティプログラムへの補助を行います。同じ地域に住む先輩パパママやプレパパ・プレママと交流しながら、産まれてくる子どものためよだれかけやアルバム制作、沐浴体験などの子育て体験等のプログラムを実施します。</p> <p>(2) 包括連携協定を締結した民間企業との子育て支援事業【(2)200千円】《新規》 「区内の子育て支援及び青少年の育成を促進し、市民サービスの向上を図ること」を目的として包括連携協定を締結したダッドウェイ社の協力を得て、同社が放課後の児童を対象にした事業を実施する拠点（新横浜）の空き時間（主に午前中）に、地域の子育て世帯や子育て支援をしている方々が気軽に立ち寄れる交流の場等を開催します。</p> <p>(3) 「にんしん・あんしん・つながり」推進事業 【(2)526千円、(元)726千円】 区内には地域の子育て支援施設（地域子育て支援拠点、親と子のつどいの広場）があります。妊娠中から施設との接点をつくり身近に感じてもらうことで、子どもが生まれてからすぐの円滑な利用に結びつくことから、初産婦や転入してきた妊婦を対象に各施設で記念品をプレゼントし、施設利用のきっかけづくりを行います。 2年度は、より利用を促進していくために周知のチラシやホームページの改訂をするとともに、4月より通年で実施します。</p> <p>・プレゼントの流れ</p> <p>① 引換チケット交付 初産婦を対象にした両親教室の参加者と転入してきた妊婦に引換チケットを配布</p> <p>② 記念品のプレゼント チケットと引き換えに各施設のスタッフが記念品をプレゼント</p> <p>【元年度】7月より事業開始。 引換チケット配布数：400枚、記念品受取数：40件（12月末時点）</p>
2予算	9,898						
元予算	8,918						
増▲減	980						

[こども青少年局区配]

○親と子のつどいの広場補助事業（補助事業）

地域の子育て中の親子（主に0～3歳の未就学児と保護者）を対象に、マンションの一室や商店街の空き店舗などで、「子育て親子の交流」や「子育てに関する相談の実施」、「地域の子育て関連情報の収集・提供」などを行っています。

○母子保健コーディネーター（嘱託員5人）による相談支援

主に妊娠届出時から産後4か月までの継続した相談や支援を実施します。

一人ひとりの状況に応じた産後までのスケジュールの確認や、両親教室等の産前産後に利用できるサービスのご案内や訪問等、保護者の不安や負担の軽減を図ります。（年妊娠届出数：約4,000件）

○両親教室（初産婦とその家族が対象）

区役所：3回連続講座×12コース、平日開催（年4回のみ土曜開催）

※地域の関係機関と協働した両親教室（地域子育て支援拠点協働委託契約）

主に平日、区役所で開催する両親教室に加え、区局連携促進事業にて、土曜日を中心に地域子育て支援拠点、地域ケアプラザで産前産後の両親教室を開催します。

・拠点、ケアプラザ：36回、土曜開催

区局連携促進事業（こども青少年局）

○地域子育て支援事業におけるひととき預かり事業【(2)1,920千円】《新規》 （港北区でのモデル実施）

「親のリフレッシュの場の提供」と「親の預けることへの不安軽減」を目的に、地域子育て支援拠点の親子の居場所内で「ひととき預かり」を実施します。

拠点の多機能性（相談機能、利用者支援機能）を活かし、利用前に預ける不安への相談対応や利用後のフォローや他の支援の場へのつなぎ等、預かりだけでなく、保護者が抱える困りごとに丁寧に向き合いながら、支援を展開します。

・場所：地域子育て支援拠点（大倉山）とサテライト（綱島東）内の「親子の居場所(交流スペース)」

・体制：「子育てサポートシステムの提供会員（預かる人）」を4人常駐（常駐により当日対応を実現）

・利用枠：原則1回2時間の預かり枠、1か所あたり1日4枠

・利用時間：10時～12時と13時～15時

拠点が開館している平日（火、水、木、金）

(4) 地域育児教室（赤ちゃん会）【(2)1,839千円、(元)1,837千円】

0歳児（第1子）とその養育者を対象に、地域の会場で、赤ちゃんとの手遊びや育児の情報交換、仲間づくりなどを行います。2年度は、参加者の少ない会場を統合するため、22会場で実施します。（元年度24会場）

・22会場で年10回程度実施

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)
開催回数	177回	188回	189回	237回	187回
実人数	3,881人	3,958人	3,052人	3,355人	2,495人
延べ人数	10,670人	9,456人	7,892人	9,554人	6,813人

(5) 児童虐待防止対策事業 【(2)813千円、(元)813千円】

要保護児童対策地域協議会(元気っ子育て連絡会)の関係機関が相互に連携し、児童虐待防止に取り組みます。

- ・児童虐待防止啓発グッズの作成
- ・啓発講演会の開催
- ・区全体会議を年1回開催(7月4日)
- ・民生委員・児童委員協議会地区(21地区)を単位とするエリア別連絡会を開催
- ・継続10か所(17地区)に加え、新たに2地区(城郷、日吉本町)でのエリア別連絡会を開催予定
(2020年までに全21地区で開催予定)



【ふるさと港北ふれあいまつり 虐待予防啓発ブースの様子】

2 健やかな成長、発達のための講座や相談等

(1) 「ほめ方、しかり方のコツ」講座 【(2)320千円、(元)320千円】

2歳6か月から3歳11か月の未就学児の子どもを持つ親を対象に、心理士等から子どもへの伝わりやすい言い方、ほめ方、叱り方など効果的なしつけを学びます。

【実施予定】 1回講座を上半期(定員60人)と下半期(定員60人)でそれぞれ実施。

【元年度】 10月に連続講座として実施。10月7日：37人、10月21日：31人

※定員60人に対する充足率62%

(2) 歯つらつ1歳児歯みがき教室 【(2)518千円、(元)518千円】

養育者と1歳児を対象に、歯科衛生士によるむし歯予防の話や、歯みがきの実習を行います。

- ・年48回開催(予約制)、各20組

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)
参加延べ人数	923人	971人	1,104人	916人	617人

(3) 母乳育児相談 【(2)222千円、(元)222千円】

母乳のことでお困りの方に、助産師が相談を受けています。

・年24回(月2回)開催(予約制)(年24回・192枠)※元年度より

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)
相談者数	175人	171人	165人	190人	83人

[こども青少年局区配]

○訪問型母乳相談事業

外出が困難な状況にある方の居宅に直接助産師が訪問し、母乳育児をはじめとする様々な育児のアドバイスを受けながら育児方法を学ぶことができる場として、横浜市訪問型母乳相談事業を実施しています。

利用料：1回につき9,000円(自己負担4,000円)

利用回数：産後4か月未満、3回まで(1回につき60～90分程度)

	29年度	30年度	元年度 (11月末現在)
港北区	9人 (14回)	88人 (174回)	64人 (112回)
横浜市	85人 (130回)	663人 (1295回)	339人 (819回)

※30年1月31日より事業開始

※訪問実人数(訪問延べ回数)

(4) 「窓口対応満足度」向上事業 【(2)3,227千円、(元)3,182千円】

お子さまと一緒に来所された方に、お待たせせず適切な情報を提供し、必要な手続きを円滑に行うために、窓口以案内員を配置します。また養育者が落ち着いて発達の相談ができるように、保育協力者を配置します。

・窓口案内員の配置 平日：187日 土曜：24日

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)
案内員配置日数	155日	160日	163日	164日	118日

3 認可保育所等の保育資源を活用した取組

(1) 「保育園等による子育て支援」事業 【(2)1,333千円、(元)1,300千円】

ア わくわく子育て広場

子育て家庭を対象に、親子が一緒に参加して楽しめる、公私立保育所合同の育児講座を実施します。

・日程：9月5日(土)(予定)

・場所：港北福祉活動拠点(多目的ホール)、港北区福祉保健センター(乳幼児健診会場)

・実施内容：歌・体操、食育コーナー、区内保育所紹介パネル等

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
参加人数	1,607人	1,330人	1,194人	1,512人	1,680人



【わくわく子育て広場実施の様子】

イ にこにこ広場

地域の子育て家庭が気軽に参加できるように、区内を北部、中部、南部の3エリアに分け、各エリアで公私立保育所合同の育児講座を実施します。

※3エリア4回実施予定

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施数	3エリア計5回	3エリア計6回	3エリア計5回	3エリア計5回	3エリア4回
参加延べ人数	633人	756人	582人	731人	494人

ウ ベビーステーション

乳児を子育て中の保護者が外出しやすい環境を整えるため、オムツの交換や授乳用の場所として保育所や公共施設等を開放する取組を行います。

より多くの方に利用していただくために、ベビーステーションステッカーを作成し周知します。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
参加施設数	38施設	77施設	81施設	89施設	92施設

エ 絵本の図書館

① 絵本の貸出し

区内保育所にて、地域の子育て家庭に絵本を貸し出す取組を実施します。

2年度からは、区で購入した絵本を前年度の貸し出し実績に応じて配布することで、各園がより地域の方のニーズに沿った絵本を貸し出せるよう支援します。

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
参加園数	26園	28園	28園	35園	35園
貸出数	6,105冊※	1,371冊	1,256冊	1,320冊	実施中
寄贈数	486冊	651冊	455冊	807冊	実施中

※在園児への貸出含む

② 港北の昔ばなし紙芝居

港北の昔ばなしを題材にした紙芝居の貸出しや、区民による自主活動グループによる読み聞かせ会を実施するなど、子どもたちが港北の歴史について知り、地域に愛着をもつための取組を行います。

<港北の昔ばなし紙芝居の貸出し>

- ・製作者：港北昔ばなし紙芝居の会「たまたてばこ」
- ・作品：港北の昔ばなしを題材にした全21作品
- ・貸出方法：市立保育所5園にて貸出し、各園2セット保管。

<読み聞かせ会>

- ・対象 1歳からの就学前までの乳幼児とその保護者
- ・内容 港北の昔ばなし紙芝居を含めた2～3作品を上演、手遊び等
- ・場所 区内保育所
- ・時間 約30分
- ・費用 無料
- ・実施団体 港北昔ばなし紙芝居の会「たまたてばこ」

	28年度	29年度	30年度	元年度
実施回数	18回	36回	31回	27回 (予定)

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																														
<p>3-(3) 区内保育所施設PR 事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">2予算</td> <td style="text-align: center;">2,275</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">元予算</td> <td style="text-align: center;">2,205</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">増▲減</td> <td style="text-align: center;">70</td> </tr> </table> <p>こども家庭支援課</p>	2予算	2,275	元予算	2,205	増▲減	70	<p>【事業の概要】</p> <p>保育士の確保が困難な保育所を支援するため、学生や潜在保育士を対象とした保育所の見学ツアー等の取組を行います。また、区内の保育所情報を掲載した区独自の保育所等利用案内を作成します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 保育士確保事業【(2) 1,225千円、(元) 1,215千円】</p> <p>(1) 保育所職場見学ツアー</p> <p>区役所職員がガイドとなり、保育士有資格者、保育士養成校の学生を対象とした区内保育所の見学ツアーを実施します(8～9月)</p> <p>HPに申込フォームを作成するなど世代に応じた複数の申込方法を用意します。</p> <p>また、効果的な広報を行うことで参加者の増加を図り、雇用の確保につなげていきます。</p> <p style="text-align: center;">・参加園：30園(予定) ・参加者数：20人</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加園</td> <td>41園</td> <td>36園</td> <td>46園</td> <td>41園</td> <td>26園</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>48人</td> <td>37人</td> <td>19人</td> <td>21人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>参加園への 就職者数</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 保育士確保助言コンサルタント《新規》</p> <p>保育士の採用や定着に苦慮している保育所に対して専門のコンサルタントを派遣する事業を区独自で実施します。</p> <p>・対象：港北区内保育施設(5園程度)</p> <p>(3) 保育士及び保育補助者を募集するポスターの作成・掲示《新規》</p> <p>保育士及び保育補助者を募集するポスターを自治会の掲示板等に掲示して、保育所への就労の入り口部分を支援する取組を実施します。</p> <p>・対象：潜在保育士、保育所で働きたい方</p> <p>2 保育所等利用案内の作成 【(2)1,050千円、(元)990千円】</p> <p>市の利用案内ではカバーしきれない地区別の認可保育所や認可外保育所等の情報、保育サービスなどについて分かりやすく記載した港北区版の保育所等利用案内を作成します。</p> <p>・配布場所：区役所、行政サービスコーナー、区内認可保育所等、 港北区地域子育て支援拠点「どろっぷ・どろっぷサテライト」</p> <p>・発行部数：15,000部(予定)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発行部数</td> <td>11,000部</td> <td>12,000部</td> <td>12,000部</td> <td>12,000部</td> <td>14,000部</td> </tr> </tbody> </table>						27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	参加園	41園	36園	46園	41園	26園	参加者数	48人	37人	19人	21人	6人	参加園への 就職者数	2人	3人	0人	0人	0人		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	発行部数	11,000部	12,000部	12,000部	12,000部	14,000部
2予算	2,275																																														
元予算	2,205																																														
増▲減	70																																														
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																																										
参加園	41園	36園	46園	41園	26園																																										
参加者数	48人	37人	19人	21人	6人																																										
参加園への 就職者数	2人	3人	0人	0人	0人																																										
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																																										
発行部数	11,000部	12,000部	12,000部	12,000部	14,000部																																										



【保育所職場見学ツアー】



保育所等利用案内



横浜市港北区ミズキ

この案内は、港北区内の保育所等の情報を掲載しています。
 保育所等の申請の際には「令和2年度 横浜市保育所等利用案内」にて、利用できる条件、申請に必要な書類等を必ずご確認ください。
 幼稚園については「令和2年度 横浜市幼稚園・認定こども園利用案内（施設型給付園）」「令和2年度 横浜市幼稚園利用案内（私学助成園等）」をご覧ください。



目 次																			
1	給付認定について・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2																		
2	利用申請について・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2																		
2-1	令和2年4月1日利用申請について・・・・・・・・・・P3																		
2-2	年度途中利用申請について（令和2年5月利用申請以降）・・・・・・P5																		
2-3	市外からの申請・市外施設への申請について・・・・・・・・・・P5																		
2-4	利用申請に関する重要事項（4月申請・5月以降申請共通）・・・・・・P6																		
3	港北区の保育施設・事業・サービスについて																		
	<table border="0"> <tr> <td rowspan="4">区役所に申請 （給付対象）</td> <td>認可保育所</td> <td>・・・・・・P9</td> </tr> <tr> <td>小規模保育事業</td> <td>・・・・・・P16</td> </tr> <tr> <td>家庭的保育事業</td> <td>事業所内保育事業（地域枠）・・・・・・P17</td> </tr> <tr> <td>認定こども園（保育利用）</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">施設に直接申請</td> <td>横浜保育室</td> <td>・・・・・・P18</td> </tr> <tr> <td>認可外保育施設</td> <td>・・・・・・P19</td> </tr> <tr> <td>企業主導型保育事業</td> <td>・・・・・・P20</td> </tr> <tr> <td>幼稚園 認定こども園（教育利用）</td> <td>・・・・・・P20-21</td> </tr> </table>	区役所に申請 （給付対象）	認可保育所	・・・・・・P9	小規模保育事業	・・・・・・P16	家庭的保育事業	事業所内保育事業（地域枠）・・・・・・P17	認定こども園（保育利用）		施設に直接申請	横浜保育室	・・・・・・P18	認可外保育施設	・・・・・・P19	企業主導型保育事業	・・・・・・P20	幼稚園 認定こども園（教育利用）	・・・・・・P20-21
区役所に申請 （給付対象）	認可保育所		・・・・・・P9																
	小規模保育事業		・・・・・・P16																
	家庭的保育事業		事業所内保育事業（地域枠）・・・・・・P17																
	認定こども園（保育利用）																		
施設に直接申請	横浜保育室	・・・・・・P18																	
	認可外保育施設	・・・・・・P19																	
	企業主導型保育事業	・・・・・・P20																	
	幼稚園 認定こども園（教育利用）	・・・・・・P20-21																	
4	その他保育サービスについて・・・・・・・・・・P22																		

生年月日別クラス一覧

令和2年4月1日時点の年齢でクラスが決まります。年度途中の利用開始も同様です。
 施設によっては、受入していない年齢や月齢がありますので申請の際は注意してください。

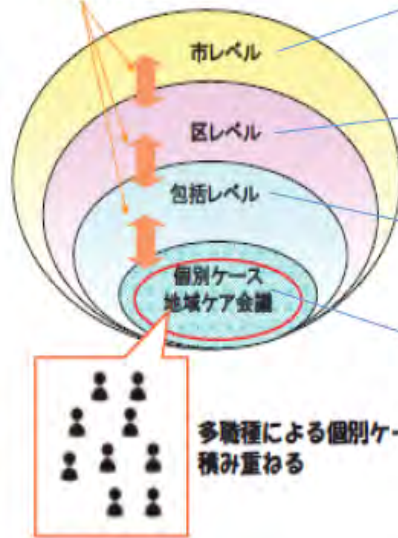
クラス	生年月日	クラス	生年月日
0歳	H31(2019)年4月2日～	3歳	H28(2016)年4月2日～H29(2017)年4月1日
1歳	H30(2018)年4月2日～H31(2019)年4月1日	4歳	H27(2015)年4月2日～H28(2016)年4月1日
2歳	H29(2017)年4月2日～H30(2018)年4月1日	5歳	H26(2014)年4月2日～H27(2015)年4月1日

【保育所等利用案内】

事業名等	実施内容																																										
<p>3-(4) 離乳食教室 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 331 451 459"> <tr> <td>2予算</td> <td>1,158</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>1,162</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲4</td> </tr> </table> <p>福祉保健課</p>	2予算	1,158	元予算	1,162	増▲減	▲4	<p>【事業の概要】</p> <p>食育の第一歩である離乳食について、支援が最も必要な7～8か月児を対象とした離乳食教室を実施します。また、個々の離乳食の不安や負担感等の軽減を図るために、子どもの個別栄養相談を実施します。さらに、離乳食を円滑に進められるように4か月児健診で離乳食手帳を配布します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 離乳食教室の開催 【(2)844千円、(元)874千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：年間36回、月3回実施 内容：講話・試食・個別相談 会場：区役所（地域ケアプラザ会場は終了） <p>【離乳食教室の実施回数及び参加者数等】</p> <table border="1" data-bbox="483 813 1436 1064"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>30回</td> <td>36回</td> <td>36回</td> <td>36回</td> <td>27回</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,236人</td> <td>940人</td> <td>926人</td> <td>863人</td> <td>580人</td> </tr> <tr> <td>コース</td> <td>5か月～1歳 4コース</td> <td colspan="3">7～8か月 1コース</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 子どもの個別栄養相談 【(2)72千円、(元)72千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者：生後5か月以降の子どもの養育者 回数：月3回半日、年間36回 会場：区役所栄養相談室 内容：子どもの個別栄養相談（1人当たり約1時間） <p>【子どもの個別栄養相談実施状況】（健康福祉局区配と合算）</p> <table border="1" data-bbox="483 1337 1436 1460"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談者数</td> <td>42人</td> <td>104人</td> <td>116人</td> <td>73人※</td> <td>75人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※離乳食教室において、参加者が多い区役所会場を倍増（㉙12回→㉚24回）させたため、参加者が分散し、教室終了時の個別質問への対応が可能となったことによる減</p> <p>[健康福祉局区配]</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康づくり費 乳幼児食生活健康相談を実施。子どもの個別栄養相談は、区配予算と合わせて月3回半日の定例日を設定した上で、別日も必要に応じて対応。 <p>3 港北区離乳食手帳の配布 【(2)242千円、(元)216千円】</p> <p>離乳食の基礎知識をもってもらうために、離乳食手帳を作成し、4か月児健診を受診する全ての養育者に配布します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成部数：4,000部（4月発行） 		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	実施回数	30回	36回	36回	36回	27回	参加者数	1,236人	940人	926人	863人	580人	コース	5か月～1歳 4コース	7～8か月 1コース					27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	相談者数	42人	104人	116人	73人※	75人
2予算	1,158																																										
元予算	1,162																																										
増▲減	▲4																																										
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																																						
実施回数	30回	36回	36回	36回	27回																																						
参加者数	1,236人	940人	926人	863人	580人																																						
コース	5か月～1歳 4コース	7～8か月 1コース																																									
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																																						
相談者数	42人	104人	116人	73人※	75人																																						
 <p>【離乳食教室】</p>																																											
 <p>【離乳食手帳】</p>																																											

事業名等	実施内容						
<p>3-(5) 高齢者・障害者 支え合い推進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="167 353 438 481"> <tr> <td>2予算</td> <td>4,768</td> </tr> <tr> <td>31予算</td> <td>4,728</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>40</td> </tr> </table> <p>高齢・障害支援課</p>	2予算	4,768	31予算	4,728	増▲減	40	<p>【事業の概要】</p> <p>高齢者・障害者支援についての理解を促進するため、区民向けの広報・啓発事業を実施するとともに、関係機関の連携強化やスキルアップを目的に研修等を開催します。</p> <p>また、昨年度に続き地域起業セミナーを開催し、豊富な経験を有する高齢者等が地域で活躍できる場を拡充するとともに、ビジネス的手法で地域課題の解決に取り組む環境づくりを進めます。</p> <p>あわせて、かかりつけ医や緊急連絡先等の情報を記載したシートを容器に入れ冷蔵庫で保管する救急医療情報キットを、引き続き作成・配布します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 高齢者支援事業 【(2)1,555千円、(元)965千円】</p> <p>(1) 介護予防 地域で介護予防に取り組んでいる自主グループの代表者や元気づくりステーション支援者を対象に、介護予防活動支援者向け研修会を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催予定時期：未定 ・会場：区役所4階 会議室 <p>(2) 認知症支援 認知症高齢者の徘徊発生時に、早期に帰宅できるよう、家族等の連絡先などの登録情報を事前に区・警察・地域ケアプラザで共有する「かえるネット」を運用します。またパンフレットを増刷し、普及啓発を進めます。</p> <p>また、認知症の人やその家族を支援する認知症サポーター養成講座の講師を務めている「認知症キャラバン・メイト」のつどいを開催します。</p> <div data-bbox="486 1288 989 1646"> </div> <p>【かえるネットパンフレット】</p> <p>(3) 地域包括ケアシステムの推進 地域包括ケアシステム構築に有効なツールである地域ケア会議[※]を効果的に開催できるよう、研修会等を実施します。</p> <p>また、医療・介護・権利擁護・地域組織等の代表者を構成員とする区レベル地域ケア会議を開催します。</p> <p>※ 地域ケア会議：多職種協働による個別事例の検討等を通じて、地域のネットワーク構築や課題共有・解決等を行う会議</p>
2予算	4,768						
31予算	4,728						
増▲減	40						

吸い上げとフィードバックが重要



市主催。各区の会議の結果を踏まえ、市域で検討が必要な課題を吸い上げ検討。

区主催。包括レベル会議を踏まえ、区として検討が必要な課題を吸い上げ検討。

地域ケアプラザ主催。個別ケース会議を通じ地域の課題を集約・整理し検討。

地域ケアプラザ主催。現在困っている個々のケースの具体的な課題を検討。

(4) セカンドキャリア地域起業セミナー

豊富な経験を有する高齢者等が地域で活躍できる場を拡充するとともに、ビジネス的手法で地域課題の解決に取り組む環境づくりを進めるため、地域起業セミナーを開催します。

対象者：地域における起業に興味のある高齢者、検討中の方等

実施方法：委託による3回連続講座の開催

元年度実績：36人



【認知症講演会】

【健康福祉局区配】

○介護予防関連事業

地域の活動に歯科衛生士、栄養士、健康運動指導士などの専門職を派遣することや、元気づくりステーションの支援など

○認知症関連事業

認知症家族のための介護者セミナーを開催する事や、一般の区民向けの認知症講演会の開催など

○虐待予防関連事業

介護サービス従事者等向け虐待防止に関する研修会の開催、虐待防止のためのネットワークミーティングの開催など

【参考】港北区における高齢者の状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
65歳以上人口	63,571人	65,177人	66,506人	67,646人	68,416人 (市内3位)
高齢化率	18.8%	19.2%	19.5%	19.7%	19.7%
認知症高齢者数※	6,078人	6,199人	6,427人	6,497人	6,714人
要介護認定者数	10,991人	11,203人	11,677人	11,917人	12,309人

※ 要介護認定データを基にした「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の認知症高齢者の人数

2 障害者支援事業 【(2)788千円、(元)788千円】

(1) 研修・啓発講演会の実施

区自立支援協議会※や作業所等で支援機関の連携強化や職員の支援技術の向上のために、研修会を開催します。

また、障害理解のための啓発講演会を、区民向けに開催します。

※自立支援協議会…障害者等への支援の体制の整備を図るため、福祉、医療、教育又は雇用に関連する関係者が参加し、地域における支援体制の課題共有や連携の強化などについて協議を行います（障害者総合支援法89条の3）。

【過去の啓発講演会テーマ】

	テーマ	参加者数
元年度	ペットロスについて考える	83人
30年度	死にたい気持ちの受け止め方	20人
29年度	災害におけるこころの健康	69人
28年度	依存症への動機づけ面接法	53人
27年度	青年期・成人期の発達障害の理解	352人
26年度	自殺未遂者ケアについて	91人
25年度	うつについて	30人

※26年度から29年度は、横浜市立大学と共催で講演会を開催

(2) 健康講座の開催

自身の健康についての知識等を得るために作業所の利用者向けに健康講座等を開催します。

【健康講座実施状況】

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
9回	5回	4回	8回	5回
136人	71人	76人	95人	58人

(3) 区内事業所紹介パンフレット作成

障害者の地域活動について区民に広く周知を図るため、区内事業所を紹介するパンフレットを作成します。

内容：区内にある事業所の活動内容や製品情報、PRしたいこと等
印刷予定部数：2,000部

配付場所：区役所、基幹相談支援センター、精神障害者生活支援センター、区社会福祉協議会 等

【健康福祉局区配】

○精神障害者の生活教室事業

精神障害者の対人関係等の改善や社会生活への適応促進を目的とし、創作活動やスポーツなどの集団援助を継続的に実施する。

○難病相談事業

難病患者・家族がよりよい療養生活と社会生活を送るために、情報提供や相談の場である講演会・交流会を継続的に実施する。

【参考】

港北区における障害者の状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
身体障害者手帳所持者数	7,251人	7,218人	7,239人	7,284人	7,320人
精神保健福祉手帳所持者数	1,973人	2,069人	2,198人	2,396人	2,595人
「愛の手帳」所持者数	1,818人	1,900人	1,985人	2,120人	2,222人

3 救急医療情報キット事業 【(2)950千円、(元)1,500千円】

救急搬送等の緊急時における高齢者等の円滑な医療介護情報の共有、迅速な対応のため、かかりつけ医や服薬内容、緊急連絡先などの情報を記載したシートを収め冷蔵庫で保管する容器を作成し、配付します。

作成予定数：5,000キット

(1) 配付対象者

- ・ひとり暮らし高齢者地域で見守り推進事業対象者
- ・災害時要援護者名簿登載者
- ・その他、支援が必要な方

(2) 配付方法

- ・自治会・町内会等から必要な方へ配付
- ・区役所及び地域ケアプラザの窓口で配付

4 来庁者窓口サポート事業 【(2)1,475千円、(元)1,475千円】

福祉保健相談窓口にて窓口サポーターが、高齢者や障害者向けに窓口での手続き支援や案内を行います。

【高齢者・障害者への窓口サポート件数】

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
—	—	—	3,629件	3,669件



【参考】

港北区における福祉保健相談窓口の相談件数の状況

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
13,567件	13,236件	15,643件	17,086件	18,584件

事業名等	実施内容												
<p>3-(6) つなしま相談室・つなしま交流室を活用した多世代交流事業 《新規》 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="167 448 438 571"> <tr> <td>2予算</td> <td>583</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>583</td> </tr> </table> <p>高齢・障害支援課 こども家庭支援課</p>  <p>【つなしま交流室外観】</p>	2予算	583	元予算	0	増▲減	583	<p>【事業の概要】</p> <p>樽町地域ケアプラザの担当エリアの中でも、特に鶴見川以北の綱島地区は、人口約43,000人、高齢者人口約6,800人を抱え、今後の人口増加も見込まれており、過大規模エリアとなっています。このため、区局連携促進事業にて元年7月に樽町地域ケアプラザの分室として、つなしま相談室・つなしま交流室を設置し、地域包括ケアシステムの構築さらには地域共生社会の実現に向けた取組を進めてきました。2年度はこれを活用し、地域の高齢者や子ども、子育て世代の居場所を作り、地域の人たちが顔の見えるコミュニティづくりを進めます。</p> <p><所在地> つなしま交流室 綱島西2-11-5 シュロスオータニ3F (45㎡) つなしま相談室 綱島東2-12-19 福島ビル4階A (53㎡)</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が気軽に集えるサロン（囲碁や麻雀等の趣味的活動） ・子ども、子育て世代が集えるカフェ（喫茶や食事の提供による子ども、子育て世代の交流の場） <p>を同じ場所で開催し（月一回程度）、多世代が同じ場所に集うことで、参加者同士の交流を促し、顔の見える関係づくり・コミュニティづくりにつなげます。</p>  <p>【つなしま交流室内部】</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>区局連携促進事業（健康福祉局）</p> <p>○綱島地区における樽町地域ケアプラザ分室設置・運営モデル事業 【(2)13,093千円、(元)15,952千円】</p> <p>◇ 地域ケアプラザ分室</p> <table border="1" data-bbox="502 1702 1396 1993"> <tr> <td>機能</td> <td>・相談、支援機能（地域包括支援センター等） ・地域づくり機能</td> </tr> <tr> <td>体制</td> <td>・保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士 各1人 （樽町地域ケアプラザの配置職員により対応） ・生活支援コーディネーター 1人 ・非常勤職員 1人</td> </tr> <tr> <td>運営</td> <td>社会福祉法人 横浜共生会</td> </tr> </table> </div>	機能	・相談、支援機能（地域包括支援センター等） ・地域づくり機能	体制	・保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士 各1人 （樽町地域ケアプラザの配置職員により対応） ・生活支援コーディネーター 1人 ・非常勤職員 1人	運営	社会福祉法人 横浜共生会
2予算	583												
元予算	0												
増▲減	583												
機能	・相談、支援機能（地域包括支援センター等） ・地域づくり機能												
体制	・保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士 各1人 （樽町地域ケアプラザの配置職員により対応） ・生活支援コーディネーター 1人 ・非常勤職員 1人												
運営	社会福祉法人 横浜共生会												

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																														
<p>4-(1) 港北区PR情報発信事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>2,162</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>4,556</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲2,394</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p> <p>【差引理由】 区庁舎1階の改善事業終了等による減</p>  <p>【港北区ミズキー (バルーンタイプ)】</p>  <p>【港北区ガイドマップ】</p>	2予算	2,162	元予算	4,556	増▲減	▲2,394	<p>【事業の概要】</p> <p>港北区キャラクター「港北区ミズキー」の活用をより一層広げ、区のPRを進めます。 「港北区ガイドマップ」を作製し、主に区内転入者に配布し区域の生活に必要な情報を提供します。 あわせてホームページやツイッターによる迅速な情報発信を通じて、的確に行政情報を提供します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 港北区ミズキー活用 【(2)1,240千円、(元)2,220千円】 「港北区ミズキー」は、港北区制70周年(21年)を記念して、区民に港北区への愛着を深めてもらうため制定しました。 イラストは、広報区版や行政からのチラシ等に活用し、着ぐるみは区民まつりへの出演や自治会・町内会等のイベントへ貸し出しています。 2年度は、元年度に暑さ対策及び利便性の向上のため新調したバルーンタイプの着ぐるみを活用して、今まで以上に地域のイベント等にも活用していただけるよう、PRを図っていきます。今後、更なる区の魅力アップのためにイベント等への出演・貸出を続けていきます。</p> <p>【参考】</p> <table border="1" data-bbox="509 1095 1442 1503"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>港北区 ホームページ アクセス件数</td> <td>約266万 件</td> <td>約255万 件</td> <td>約271万 件</td> <td>約298万 件</td> <td>約265万 件</td> </tr> <tr> <td>ツイッター フォロワー数</td> <td>約3,500 人</td> <td>約4,200 人</td> <td>約4,800 人</td> <td>約5,700 人</td> <td>約7,400 人</td> </tr> <tr> <td>港北区ミズキー 着ぐるみ 利用件数</td> <td>30件</td> <td>31件</td> <td>25件</td> <td>24件</td> <td>36件</td> </tr> </tbody> </table> <p><港北区ミズキー着ぐるみ利用例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと港北ふれあいまつり(6月) ・地域子育て支援拠点「どろっぷ」の地域交流イベント(どろっぷデー)(6月) ・大倉山地区健民祭(10月) ・ハナミズキ植樹式(11月) <p>2 港北区ガイドマップ作製・配布 【(2)800千円、(元)800千円】 地図面と情報面で構成し、地図面は区の主要施設が掲載された全域地図を、情報面は区内の見どころやバス路線図、困ったときの相談窓口等、生活に役立つ情報を掲載し、配布しています。</p>		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	港北区 ホームページ アクセス件数	約266万 件	約255万 件	約271万 件	約298万 件	約265万 件	ツイッター フォロワー数	約3,500 人	約4,200 人	約4,800 人	約5,700 人	約7,400 人	港北区ミズキー 着ぐるみ 利用件数	30件	31件	25件	24件	36件
2予算	2,162																														
元予算	4,556																														
増▲減	▲2,394																														
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																										
港北区 ホームページ アクセス件数	約266万 件	約255万 件	約271万 件	約298万 件	約265万 件																										
ツイッター フォロワー数	約3,500 人	約4,200 人	約4,800 人	約5,700 人	約7,400 人																										
港北区ミズキー 着ぐるみ 利用件数	30件	31件	25件	24件	36件																										

3 区庁舎1階の改善 【(元)1,500千円】《終了》



窓口案内看板の修正や、風除室等の広報スペースの屋外案内看板兼
フォトスポットの設置などが完了したため、事業を終了します。

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																																																												
<p>4-(2) 戸籍課案内サービス 事業 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>2予算</td> <td style="text-align: right;">2,654</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td style="text-align: right;">2,300</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td style="text-align: right;">354</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">戸籍課</p> <p>【差引理由】 電話対応オペレーター 配置日数・人数の増</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>日数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2予算</td> <td>68日</td> <td>136人</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>63日</td> <td>126人</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>5日</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table>	2予算	2,654	元予算	2,300	増▲減	354		日数	人数	2予算	68日	136人	元予算	63日	126人	増▲減	5日	10人	<p>【事業の概要】</p> <p>繁忙期において、来庁するお客様の待ち時間の短縮に向けて、職員を窓口体制の拡充に充てる補完として、電話対応の一部に専門スキルを持ったオペレーターを活用します。また、窓口で転入者等にお渡ししている転入者キット（暮らしのガイドに市政・区政情報を差し込んだもの）についても、区内障害者施設に依頼して、作業の効率化等を図ります。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 オペレーターによる電話案内事業 【(2)2,414千円、(元)2,070千円】《拡充》</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話オペレーター配置予定日数：計68日間（各日2人配置） 2年4月～5月（43日間：86人）、3年3月（25日間：50人） 2年度から土曜開庁時にもオペレーターを2人配置し、更なる業務の効率化を図ります。 <p>【参考】 電話オペレーター配置実績（各日2人配置）</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸籍課業務案内 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話受付件数</td> <td>3,827件</td> <td>2,231件</td> <td>3,281件</td> <td>4,101件</td> <td>5,922件</td> </tr> <tr> <td>オペレーター配置日数</td> <td>46日</td> <td>23日</td> <td>36日</td> <td>40日</td> <td>60日</td> </tr> <tr> <td>延べ配置人数</td> <td>68人</td> <td>38人</td> <td>53人</td> <td>65人</td> <td>118人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 転入者キット作成事業 【(2)240千円、(元)230千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成予定数：7,000部（元年度と同部数作成予定） 作業単価増による予算増 <p>【参考】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年3月末</th> <th>28年3月末</th> <th>29年3月末</th> <th>30年3月末</th> <th>31年3月末</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口(A)</td> <td>337,500人</td> <td>340,311人</td> <td>342,513人</td> <td>344,336人</td> <td>347,081人</td> </tr> <tr> <td>世帯数(B)</td> <td>163,761世帯</td> <td>165,482世帯</td> <td>166,893世帯</td> <td>168,466世帯</td> <td>170,863世帯</td> </tr> <tr> <td>平均世帯人員(A/B)</td> <td>2.06人</td> <td>2.06人</td> <td>2.05人</td> <td>2.04人</td> <td>2.03人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市外からの転入者数</td> <td>14,156人</td> <td>13,790人</td> <td>13,977人</td> <td>14,622人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※転入世帯数（30年度） 14,622人（市外からの転入者数）／2.03人（平均世帯人員）＝7,203世帯（推計）</p>		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度(見込)	電話受付件数	3,827件	2,231件	3,281件	4,101件	5,922件	オペレーター配置日数	46日	23日	36日	40日	60日	延べ配置人数	68人	38人	53人	65人	118人		27年3月末	28年3月末	29年3月末	30年3月末	31年3月末	人口(A)	337,500人	340,311人	342,513人	344,336人	347,081人	世帯数(B)	163,761世帯	165,482世帯	166,893世帯	168,466世帯	170,863世帯	平均世帯人員(A/B)	2.06人	2.06人	2.05人	2.04人	2.03人		27年度	28年度	29年度	30年度	市外からの転入者数	14,156人	13,790人	13,977人	14,622人
2予算	2,654																																																																												
元予算	2,300																																																																												
増▲減	354																																																																												
	日数	人数																																																																											
2予算	68日	136人																																																																											
元予算	63日	126人																																																																											
増▲減	5日	10人																																																																											
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度(見込)																																																																								
電話受付件数	3,827件	2,231件	3,281件	4,101件	5,922件																																																																								
オペレーター配置日数	46日	23日	36日	40日	60日																																																																								
延べ配置人数	68人	38人	53人	65人	118人																																																																								
	27年3月末	28年3月末	29年3月末	30年3月末	31年3月末																																																																								
人口(A)	337,500人	340,311人	342,513人	344,336人	347,081人																																																																								
世帯数(B)	163,761世帯	165,482世帯	166,893世帯	168,466世帯	170,863世帯																																																																								
平均世帯人員(A/B)	2.06人	2.06人	2.05人	2.04人	2.03人																																																																								
	27年度	28年度	29年度	30年度																																																																									
市外からの転入者数	14,156人	13,790人	13,977人	14,622人																																																																									

事業名等	実施内容																																																						
<p>4-(3) 「仕事力向上」職員育成事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="167 376 438 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>982</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>932</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>50</td> </tr> </table> <p>総務課</p>	2予算	982	元予算	932	増▲減	50	<p>【事業の概要】 運営方針に掲げる5つの仕事力（「聴く力」、「考える力」、「学ぶ力」、「行動する力」、「伝える力」）を向上させるため、自主企画研修及び人権啓発研修等を実施し、CS（顧客満足度）・ES（職員満足度）の向上を図ります。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 CS・ES向上研修 【(2)760千円、(元)710千円】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 新採用・転入職員向けCS向上研修（4月） 新採用・転入職員に窓口・電話対応研修を実施 (2) ワークスタイル改革研修（7月）《新規》 責任職及び職員に外部講師による研修を実施し、ワークスタイル改革の考え方や具体的手法について理解及び習得を図ります。 (3) 事務処理ミス防止研修（8月） 責任職及び職員に事務処理ミス防止研修を実施 (4) CS・ES向上研修（9月から10月） 中堅職員（区在籍3年目）に研修を実施 区役所9か所の窓口で臨所研修を実施 (5) 会計年度任用職員向けCS・ES向上研修（2月） <p>【研修・調査スケジュール】</p> <table border="1" data-bbox="483 1014 1444 1384"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>責任職</th> <th>職員</th> <th>会計年度任用職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td></td> <td>新採用・転入職員向けCS向上研修</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5月～6月</td> <td colspan="3">市民局窓口外部評価</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td colspan="3">ワークスタイル改革研修</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td colspan="3">事務処理ミス防止研修</td> </tr> <tr> <td>9月～10月</td> <td></td> <td>CS・ES向上研修 (区在籍3年目)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月～11月</td> <td colspan="3">市民局窓口サービス満足度調査</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td></td> <td></td> <td>CS・ES向上研修</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 人権啓発講演会等 【(2)222千円、(元)222千円】 人権啓発講演会等の市民、職員向けの講演会を実施します。他の講演会と同時に開催することで効率化を図ります。</p> <p>【人権啓発講演会の実施状況】</p> <table border="1" data-bbox="483 1585 1444 2036"> <thead> <tr> <th></th> <th>テーマ</th> <th>講師</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29年度</td> <td>港北の未来をひらく ～学校と連携した地域防災拠点運営に向けて～</td> <td>鷲山 龍太郎(横浜市立長津田小学校長)</td> <td>約400人</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>避難所で本当に命と健康守れますか!? 高齢者・障害のある方・女性・子どもなどの視点から</td> <td>浅野 幸子(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表)</td> <td>約400人</td> </tr> <tr> <td>元年度</td> <td>災害時のトイレ問題について一緒に考えませんか?～災害時のトイレ問題を「自分事」として捉えよう～</td> <td>加藤 篤(NPO法人日本トイレ研究所代表理事)</td> <td>約400人</td> </tr> </tbody> </table>	時期	責任職	職員	会計年度任用職員	4月		新採用・転入職員向けCS向上研修		5月～6月	市民局窓口外部評価			7月	ワークスタイル改革研修			8月	事務処理ミス防止研修			9月～10月		CS・ES向上研修 (区在籍3年目)		10月～11月	市民局窓口サービス満足度調査			2月			CS・ES向上研修		テーマ	講師	参加者	29年度	港北の未来をひらく ～学校と連携した地域防災拠点運営に向けて～	鷲山 龍太郎(横浜市立長津田小学校長)	約400人	30年度	避難所で本当に命と健康守れますか!? 高齢者・障害のある方・女性・子どもなどの視点から	浅野 幸子(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表)	約400人	元年度	災害時のトイレ問題について一緒に考えませんか?～災害時のトイレ問題を「自分事」として捉えよう～	加藤 篤(NPO法人日本トイレ研究所代表理事)	約400人
2予算	982																																																						
元予算	932																																																						
増▲減	50																																																						
時期	責任職	職員	会計年度任用職員																																																				
4月		新採用・転入職員向けCS向上研修																																																					
5月～6月	市民局窓口外部評価																																																						
7月	ワークスタイル改革研修																																																						
8月	事務処理ミス防止研修																																																						
9月～10月		CS・ES向上研修 (区在籍3年目)																																																					
10月～11月	市民局窓口サービス満足度調査																																																						
2月			CS・ES向上研修																																																				
	テーマ	講師	参加者																																																				
29年度	港北の未来をひらく ～学校と連携した地域防災拠点運営に向けて～	鷲山 龍太郎(横浜市立長津田小学校長)	約400人																																																				
30年度	避難所で本当に命と健康守れますか!? 高齢者・障害のある方・女性・子どもなどの視点から	浅野 幸子(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表)	約400人																																																				
元年度	災害時のトイレ問題について一緒に考えませんか?～災害時のトイレ問題を「自分事」として捉えよう～	加藤 篤(NPO法人日本トイレ研究所代表理事)	約400人																																																				
 <p>【CS・ES向上研修(9月)】</p>																																																							
 <p>【港北区人権啓発・防災講演会(12月)】</p>																																																							

令和2年度個性ある区づくり推進費（自主企画事業費）予算概要

事業名等	実施内容																
<p>4-(4) 区民サービス向上・ 環境改善促進事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 371 451 499"> <tr> <td>2予算</td> <td>7,072</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>9,952</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲2,880</td> </tr> </table> <p>総務課 地域振興課</p> <p>【差引理由】 区庁舎イントラシステムが、区局共通グループウェアに移行することに伴う減</p>	2予算	7,072	元予算	9,952	増▲減	▲2,880	<p>【事業の概要】 区庁舎をはじめとした区内の区民利用施設等について、快適に過ごせる環境づくりや施設の機能強化を行います。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 区庁舎等の環境改善・機能強化 【(2)5,555千円、(元)8,435千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区庁舎の環境改善に伴う消耗品、備品、委託料、リース料等 2階フロアのWi-Fi通信費 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="557 712 960 1016">  </div> <div data-bbox="1007 712 1385 1016">  </div> </div> <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> 【防犯カメラリース】 【AEDレンタル】 </p> <p>2 区民利用施設の環境改善・機能強化 【(2)1,517千円、(元)1,517千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区民利用施設の環境改善に伴う消耗品、備品、委託料、リース料等 <p>【参考】 区庁舎等の改修に係る今後の建築局工事（設計含む）</p> <table border="1" data-bbox="512 1417 1385 1666"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>元年度</td> <td>港北区総合庁舎外壁改修工事</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">2年度</td> <td>港北公会堂天井改修工事</td> </tr> <tr> <td>受変電設備更新工事に伴う設計※</td> </tr> <tr> <td>港北区総合庁舎屋上防水改修工事に伴う設計※</td> </tr> <tr> <td></td> <td>非常用直流電源設備更新工事に伴う設計※</td> </tr> </tbody> </table> <p>※当該設計に係る工事は、3年度に行われる予定</p>	年度	実施内容	元年度	港北区総合庁舎外壁改修工事	2年度	港北公会堂天井改修工事	受変電設備更新工事に伴う設計※	港北区総合庁舎屋上防水改修工事に伴う設計※		非常用直流電源設備更新工事に伴う設計※
2予算	7,072																
元予算	9,952																
増▲減	▲2,880																
年度	実施内容																
元年度	港北区総合庁舎外壁改修工事																
2年度	港北公会堂天井改修工事																
	受変電設備更新工事に伴う設計※																
	港北区総合庁舎屋上防水改修工事に伴う設計※																
	非常用直流電源設備更新工事に伴う設計※																

参考

統合事業費



令和2年度個性ある区づくり推進費（統合事業費）予算概要

事業名等	実施内容																								
<p>《参考》 統合事業費</p> <p>広報よこはま区版発行事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 492 454 616"> <tr> <td>2予算</td> <td>11,543</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>10,748</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>795</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p> <p>【差引理由】 広報よこはまの印刷単価の上昇に伴う増</p>	2予算	11,543	元予算	10,748	増▲減	795	<p>【統合事業費の概要】</p> <p>区の事業や区役所、区内の施設からのお知らせなどを区民に周知するため、広報よこはま区版を発行します。</p> <p>紙面は、区の施策で特に力を入れて取り組んでいる事業などを紹介する特集面と、区役所や区内施設等が実施するイベントなどを紹介するお知らせ面等から構成されています。</p> <p>広報紙は、原則、自治会町内会を通じて各戸へ配布しているほか、区のホームページへの掲載やツイッターなどで情報を発信しています。紙面のオープンデータ化により、民間事業者2社が、スマートフォンやタブレット端末で見やすい体裁に整えて配信しています。</p> <p>【主な内容】</p> <p>広報よこはま区版作成 【(2)11,543千円、(元)10,748千円】</p> <p>(1) 発行 毎月1日、年12回 166万部（13.8万部/月）発行予定</p> <p>(2) 仕様 タブロイド判、4色刷り、8ページ</p> <p>(3) 紙面構成 ・特集・トピックス記事 区の施策で特に力を入れて取り組んでいる事業やイベントなどを紹介する紙面 ＜例＞元年度 6月号特集「緊急速報メール/エリアメールを配信します！」 9月号特集「こづくえマルシェを開催します」 11月号特集「プレパパ・プレママを応援します」 ・お知らせ記事 区役所や区内施設等が実施する催事などを紹介する紙面</p> <p>(4) その他 福祉保健センターからのお知らせ 発行：年1回（2年4月号に挟み込み） 仕様：4色刷り、4ページ 内容：検診日程等</p> <p>【広報よこはま区版発行部数】</p> <table border="1" data-bbox="491 1854 1444 2027"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (1月2日現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間部数</td> <td>161万部</td> <td>161万部</td> <td>162万部</td> <td>164万部</td> <td>138万部</td> </tr> <tr> <td>月平均部数</td> <td>13.4万部</td> <td>13.4万部</td> <td>13.5万部</td> <td>13.7万部</td> <td>13.8万部</td> </tr> </tbody> </table>		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (1月2日現在)	年間部数	161万部	161万部	162万部	164万部	138万部	月平均部数	13.4万部	13.4万部	13.5万部	13.7万部	13.8万部
2予算	11,543																								
元予算	10,748																								
増▲減	795																								
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (1月2日現在)																				
年間部数	161万部	161万部	162万部	164万部	138万部																				
月平均部数	13.4万部	13.4万部	13.5万部	13.7万部	13.8万部																				



令和2年度個性ある区づくり推進費（統合事業費）予算概要

事業名等	実施内容																																																																																		
<p>《参考》 統合事業費</p> <p>広聴相談事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 454 451 580"> <tr> <td>2予算</td> <td>2,144</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>2,136</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>8</td> </tr> </table> <p>区政推進課</p>	2予算	2,144	元予算	2,136	増▲減	8	<p>【統合事業費の概要】</p> <p>区民が日常生活で直面する問題に対処するため、専門家による無料相談事業を行います。また、「市民からの提案」などの広聴制度により、手紙や投稿フォームで寄せられた区民の提案・意見などを受け付けて、回答するとともに内容を公表します。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 特別相談事業 【(2)2,144千円、(元)2,136千円】 区民が日常生活で直面する問題に対処するため、専門家による無料相談事業を行います。</p> <table border="1" data-bbox="485 734 1441 1473"> <thead> <tr> <th>相談名</th> <th>内 容</th> <th>相談員</th> <th>実施日時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法律相談</td> <td>離婚、相続、金銭、近隣問題など法律問題全般について</td> <td>弁護士</td> <td>水曜日、 第1・3木曜日 13:00～16:00</td> </tr> <tr> <td>司法書士相談</td> <td>債務整理（140万円以下）、不動産登記、相続、成年後見など</td> <td>認定司法書士</td> <td>第1・3火曜日 13:00～16:00</td> </tr> <tr> <td>公証相談</td> <td>遺言、任意後見、賃貸借契約などの公正証書について</td> <td>公証人</td> <td>第2木曜日 13:00～15:00</td> </tr> <tr> <td>交通事故相談</td> <td>示談の方法、保険金請求など</td> <td>交通事故相談員</td> <td>第3金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00</td> </tr> <tr> <td>行政相談</td> <td>国の仕事・制度についての苦情・要望など</td> <td>行政相談委員</td> <td>第2火曜日 13:00～15:00 ※特設相談等が別にあり</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 特別相談・広聴・窓口案内件数（単位：件）</p> <table border="1" data-bbox="485 1554 1441 1924"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (12月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">特別 相談</td> <td>法律相談</td> <td>462</td> <td>466</td> <td>454</td> <td>471</td> <td>369</td> </tr> <tr> <td>司法書士相談</td> <td>103</td> <td>98</td> <td>128</td> <td>131</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>公証相談</td> <td>26</td> <td>32</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>交通事故相談</td> <td>43</td> <td>18</td> <td>18</td> <td>19</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>行政相談</td> <td>30</td> <td>35</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td colspan="2">広聴事業</td> <td>454</td> <td>576</td> <td>650</td> <td>535</td> <td>462</td> </tr> <tr> <td colspan="2">窓口案内</td> <td>114,294</td> <td>118,897</td> <td>99,317</td> <td>80,041</td> <td>57,397</td> </tr> </tbody> </table>	相談名	内 容	相談員	実施日時	法律相談	離婚、相続、金銭、近隣問題など法律問題全般について	弁護士	水曜日、 第1・3木曜日 13:00～16:00	司法書士相談	債務整理（140万円以下）、不動産登記、相続、成年後見など	認定司法書士	第1・3火曜日 13:00～16:00	公証相談	遺言、任意後見、賃貸借契約などの公正証書について	公証人	第2木曜日 13:00～15:00	交通事故相談	示談の方法、保険金請求など	交通事故相談員	第3金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00	行政相談	国の仕事・制度についての苦情・要望など	行政相談委員	第2火曜日 13:00～15:00 ※特設相談等が別にあり			27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)	特別 相談	法律相談	462	466	454	471	369	司法書士相談	103	98	128	131	108	公証相談	26	32	29	31	19	交通事故相談	43	18	18	19	11	行政相談	30	35	24	23	7	広聴事業		454	576	650	535	462	窓口案内		114,294	118,897	99,317	80,041	57,397
2予算	2,144																																																																																		
元予算	2,136																																																																																		
増▲減	8																																																																																		
相談名	内 容	相談員	実施日時																																																																																
法律相談	離婚、相続、金銭、近隣問題など法律問題全般について	弁護士	水曜日、 第1・3木曜日 13:00～16:00																																																																																
司法書士相談	債務整理（140万円以下）、不動産登記、相続、成年後見など	認定司法書士	第1・3火曜日 13:00～16:00																																																																																
公証相談	遺言、任意後見、賃貸借契約などの公正証書について	公証人	第2木曜日 13:00～15:00																																																																																
交通事故相談	示談の方法、保険金請求など	交通事故相談員	第3金曜日 9:00～12:00 13:00～16:00																																																																																
行政相談	国の仕事・制度についての苦情・要望など	行政相談委員	第2火曜日 13:00～15:00 ※特設相談等が別にあり																																																																																
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (12月末現在)																																																																													
特別 相談	法律相談	462	466	454	471	369																																																																													
	司法書士相談	103	98	128	131	108																																																																													
	公証相談	26	32	29	31	19																																																																													
	交通事故相談	43	18	18	19	11																																																																													
	行政相談	30	35	24	23	7																																																																													
広聴事業		454	576	650	535	462																																																																													
窓口案内		114,294	118,897	99,317	80,041	57,397																																																																													

令和2年度個性ある区づくり推進費（統合事業費）予算概要

事業名等	実施内容																				
<p>《参考》 統合事業費</p> <p>消費生活推進員事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="178 452 450 577"> <tr> <td>2予算</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>594</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>▲390</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 助成団体が減ったこと による助成金の減</p>	2予算	204	元予算	594	増▲減	▲390	<p>【統合事業費の概要】</p> <p>消費生活推進員の活動を支援するとともに、消費者被害を防止し、地域の消費生活環境の安定・向上を図ることを目的としています。</p> <p>【主な内容】</p> <p>1 学習・啓発 【(2)144千円、(元)144千円】</p> <p>(1) 講演会の開催 区民及び消費生活推進員を対象とした悪質商法未然防止に役立つ講演会を横浜市消費生活総合センターとの共催で実施します。(11月)</p> <p>(2) 広報紙「あゆみ」の発行 消費者被害未然防止等の啓発や推進員の活動の周知を目的とした広報紙「あゆみ」を作成します。(3月)</p> <p>2 地域活動支援 【(2)60千円、(元)450千円】 区内全域を対象として広く啓発を行っていくため、関係団体と連携した啓発活動を進めるなど、消費生活推進員が行う消費者被害未然防止・拡大防止に関する啓発講座の開催を支援します。</p> <p>【港北区消費生活推進員数】</p> <table border="1" data-bbox="486 1137 1385 1303"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度 (公募)</th> <th>2年度 (公募)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費生活 推進員数</td> <td>133人</td> <td>132人</td> <td>136人</td> <td>136人</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※任期2年（元年4月～3年3月）</p> <div data-bbox="497 1377 1005 1713" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="635 1729 858 1765">【消費者のつどい】</p> <div data-bbox="1024 1377 1428 1960" data-label="Image"> </div>	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (公募)	2年度 (公募)	消費生活 推進員数	133人	132人	136人	136人	12人	12人
2予算	204																				
元予算	594																				
増▲減	▲390																				
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度 (公募)	2年度 (公募)															
消費生活 推進員数	133人	132人	136人	136人	12人	12人															

事業名等	実施内容																								
<p>《参考》 統合事業費</p> <p>青少年活動支援事業 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="180 454 451 577"> <tr> <td>2予算</td> <td>3,944</td> </tr> <tr> <td>元予算</td> <td>3,336</td> </tr> <tr> <td>増▲減</td> <td>608</td> </tr> </table> <p>地域振興課</p> <p>【差引理由】 青少年指導員改選に伴う、新任者用ユニフォーム代（40人見込み）の増</p>  <p>【全市一斉統一行動パトロール】</p>	2予算	3,944	元予算	3,336	増▲減	608	<p>【統合事業費の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域における青少年指導員の活動を支援することにより、青少年の健全育成を図ります。 社会環境健全化活動を行い、青少年が健やかに育つ環境を作ります。 <p>【主な内容】</p> <p>1 青少年指導員事業 【(2)2,964千円、(元)2,356千円】 青少年指導員活動費を港北区青少年指導員協議会に交付し、自然体験教室や研修会の開催、広報誌の発行等を支援します。</p> <p>【自然体験教室参加者数等】</p> <table border="1" data-bbox="512 734 1441 943"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>166人</td> <td>140人</td> <td>167人</td> <td>135人</td> <td>96人※</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>小網代の森</td> <td>野島公園</td> <td>宮ヶ瀬湖</td> <td>ソレイユの丘</td> <td>湘南国際めぐりの森</td> </tr> </tbody> </table> <p>※元年度は開催時期を変更したことにより参加者減</p>  <p>【自然体験教室（植樹体験）】</p> <p>2 社会環境健全化事業 【(2)80千円、(元)80千円】 全市一斉統一行動パトロールや社会環境実態調査、全市統一行動キャンペーンを通じて、青少年の健全育成を推進します。</p> <p>3 学校・家庭・地域連携推進事業 【(2)900千円、(元)900千円】 中学校区ごとに設けられている学校・家庭・地域連携事業実行委員会（9団体）へ補助金を交付します。学校・家庭・地域が一体となり、青少年の問題行動等の防止及び健全育成を図ります。</p> <p>自主企画事業（P.27再掲） ○青少年活動支援事業（自主企画分）【(2)500千円、(元)470千円】 ペットボトルロケット大会への参加を通じて、区民の親睦や連帯意識の高揚、家族のふれあいを深める場とします。</p>		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	参加者数	166人	140人	167人	135人	96人※	実施場所	小網代の森	野島公園	宮ヶ瀬湖	ソレイユの丘	湘南国際めぐりの森
2予算	3,944																								
元予算	3,336																								
増▲減	608																								
	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度																				
参加者数	166人	140人	167人	135人	96人※																				
実施場所	小網代の森	野島公園	宮ヶ瀬湖	ソレイユの丘	湘南国際めぐりの森																				



第 4 期港北区地域福祉保健計画の策定について

1 計画策定の趣旨

港北区では、その地域に住む誰もが自分らしく暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、行政、事業者等が連携して地域の福祉保健課題の解決に取り組み、助け合いや支え合いのある地域づくりを進めることを目的として、港北区地域福祉保健計画を平成 18 年度から推進しています。

このたび、令和 2 年度をもって、第 3 期の計画期間が終了となるため、新たに令和 3 年度から 7 年度までの 5 年間の計画期間とする「第 4 期港北区地域福祉保健計画」を策定します。

2 第 4 期計画策定スケジュール

年度	月	区計画	地区計画
30年		区民意識調査	
元年		統計調査分析、第 3 期計画評価	
	8 月	策定・推進委員会	地区計画 検討・策定
	9 月	検討部会 関係団体ヒアリング	
	～		
	12 月		
	2 月	策定・推進委員会	
2 年	6 月	策定・推進委員会	
	11 月	策定・推進委員会	
	2 月	策定・推進委員会	地区計画確定
	3 月	区民フォーラム（第 4 期計画周知）	地区計画周知

3 第 4 期計画骨子（案）の概要について

別紙のとおり

第4期港北区地域福祉保健計画「ひっとプラン港北」骨子（案）概要

1 地域福祉保健計画とは

地域福祉保健計画は、その地域に住む誰もが自分らしく安心して暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、行政、事業者等が連携して地域の福祉保健課題の解決に取り組み、助け合いや支え合いのある地域づくりを進める計画です。

2 港北区地域福祉保健計画の概要

(1) 計画の名称

ア 港北区では、第2期計画から、区地域福祉保健計画（社会福祉法第107条に基づく市町村地域福祉計画）と区社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体的に策定しており、名称を「港北区地域福祉保健計画」としています。

イ 第2期計画以降の愛称を引き継ぎ「ひっとプラン港北」とします。これは区民からの公募によって決定しました。計画の推進の柱である「ひろがる」「つながる」「とどく」の頭文字を組み合わせたものです。

(2) 計画期間：令和3年度～令和7年度（5年間）

(3) 計画の構成

13 連合町内会・地区社会福祉協議会ごとに定める「地区計画」と「区全体計画」から構成されています。

ア 地区計画

その地区の住民が主体となり、地域の特性や資源を活かしながら、福祉保健を中心とした地区の生活課題について検討し、解決していくために策定・推進する計画です。

イ 区全体計画

区役所と区社会福祉協議会が中心となり、各地区計画での取組とも連携しながら、区域の福祉保健課題について検討し、解決していくために策定・推進する計画です。

3 計画が目指すもの

(1) 計画の方向性

家族規模の縮小や近隣との関係の希薄化により、社会的孤立や、それを背景とする潜在化・深刻化した問題を抱えた世帯も地域に存在し、今後も増えていくことが考えられます。一方で、高齢化の進展や単身世帯の増加などにより、支援を要する人を支える地域の力は脆弱になることが見込まれます。

第4期「ひっとプラン港北」では、国が目標に掲げる「地域共生社会※1の実現」を念頭に、第3期計画の振り返りを踏まえ、地域状況の変化にも対応した地域づくりを進めていき

ます。また、地域包括ケアシステム※2構築に向けた取り組みや健康づくり活動を一体的に推進していきます。さらに、地域の多様な主体の連携による見守りや社会参加の場づくりによる生活困窮者支援、成年後見制度の周知などの権利擁護を推進します。

※1 地域共生社会：制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を越えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を越えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

※2 地域包括ケアシステム：高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けるために、介護・医療・介護予防・生活支援・住まいが一体的に提供される、包括的な支援・サービスの提供体制。特に介護予防・生活支援分野は地域福祉保健計画と一体的に推進されている

(2) 計画の基本理念

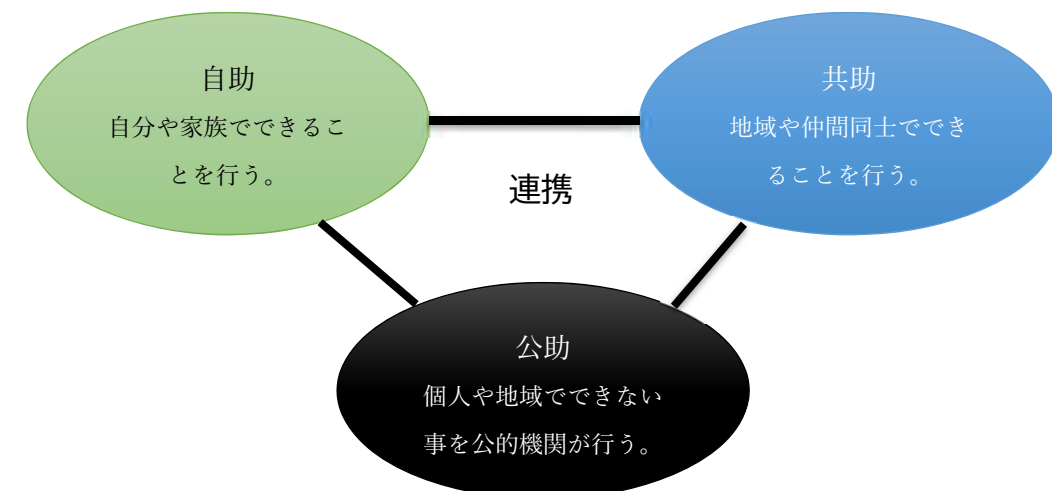
誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北

すべての住民が人とのつながりをつくりながら、できるだけ長く健康に自立して過ごすことを基本に、助け合い、支え合いのある安心して暮らせるまちを目指します。

(3) 「自助」「共助」「公助」の連携

個人でできることは自分たちで取り組む「自助」、一人では解決できないことをお互いに助け合う「共助」、行政でなければ解決できない問題に取り組む「公助」が相互に連携して進められることが重要です。

「ひっとプラン港北」では、生活課題や地域課題の解決に向けて「自助」「共助」「公助」を組み合わせ、関連付けながら総合的に取組を進めていきます。



計画推進の柱と具体的取組

推進の柱 1

ひろがる

【趣旨】
理解と参加のひろがりによる活
発な地域づくり

【説明】
世代を超えて理解と参加を促
し、活発で持続可能な地域づく
りを進めます。

推進の柱 2

つながる

【趣旨】
人のつながりで進める安心なま
ちづくり

【説明】
住民同士の交流と多様性の理解
を進め、健康で安心して暮らせ
るまちづくりを進めます。

推進の柱 3

とどく

【趣旨】
支援がとどく仕組みづくり

【説明】
必要とする人に的確に支援が
届く仕組みづくりや、身近な
地域で相談できる環境整備を
地域包括ケアと一体的に進め
ます。

第4期計画 重点目標

1幅広い住民の
地域活動への参
加促進

2地域活動の活
性化と拡がり促
進

3未来を担う
次世代育成

1人と人とのつ
ながりづくり

2年齢や障害の
有無にかかわら
ず、誰もが参加
できる場づくり

3健康寿命を延
ばす取組の推進

1支援が必要な
方が支援につな
がる仕組みづく
り

2身近な場所で
相談・支援が受け
られる環境づくり

3災害に備えた要
援護者支援の取り
組みの促進

自分や家族でできることを行う 自分の力を発揮できるようにする

- ・地域活動の情報を自ら進んで集めましょう。
- ・自治会町内会の活動を知り、参加してみましょう。
- ・趣味やボランティア等の地域活動に参加しましょう。

- ・地域活動やボランティア活動では、自分自身の経験や専門知識を提供しましょう。

- ・子育ての情報を収集し、地域で行われている様々な支援を活用しましょう。
- ・子どもと一緒に地域の活動に参加しましょう。
- ・子どもの頃から地域とつながる大切さを伝えましょう。

- ・お住まいの地域で声をかけ合える「知り合い」をつくりましょう。
- ・趣味や運動などの活動に積極的に参加しましょう。

- ・地域の行事へ積極的に参加しましょう。
- ・障害児者団体や老人クラブなどに加入し、意見を伝えましょう。

- ・ウォーキングや体操などの運動、適切な食生活の維持など健康づくりに取り組みましょう。
- ・外出し、他者との交流機会をもちましょう。

- ・地域に声をかけ合える知り合いをつくっておきましょう。
- ・困ったときの相談先を把握し、必要な時はためらわずに連絡しましょう。
- ・「助けられ上手」になりましょう。

- ・掲示板や回覧などの情報を積極的に活用しましょう。
- ・地域の相談先や受けられる支援を活用しましょう。

- ・ハザードマップや拠点訓練などを活用してリスクを把握し、いざという時の対策についてあらかじめ身近な方と話し合っておきましょう。
- ・地域に声をかけ合える知り合いをつくっておきましょう。

地域や仲間同士でお互いに助け合いなが ら、できることを行う

- ・広報やITを活用して地域活動の情報を発信しましょう。
- ・配慮が必要な方が参加できるバリアフリーな地域行事を企画しましょう。

- ・地域活動団体が互いに、または地域の施設と協力・連携する取り組みを進めましょう。

- ・地域ぐるみで子どもを見守る体制をつくりましょう。
- ・子育て世帯の地域に対する愛着を育て、様々な経験が出来る機会や場をつくりましょう。
- ・世代間の交流ができる機会をつくりましょう。

- ・地域の気になる方に声をかけてみましょう。
- ・自分の技術や経験、信念を活かして身近な地域で交流の場づくりに携わりましょう。

- ・地域で一人ひとりが活躍できる場をつくりましょう。
- ・福祉施設と協働した交流の機会をつくりましょう。
- ・配慮が必要な方が参加できるバリアフリーな地域行事を企画しましょう。

- ・身近な場所で交流しながらできる健康づくり活動、介護予防活動を実施しましょう
- ・世代間の交流ができる機会をつくりましょう。

- ・要援護者を理解し、対応を学ぶ機会を活用しましょう。
- ・近隣の方の異変に気付いたら、専門機関に相談しましょう。
- ・日常的に見守る体制をつくりましょう。

- ・日常的に見守る体制をつくりましょう。
- ・お住いの町で生活支援や介護予防の活動をつくりましょう。

- ・日常的に見守る体制をつくりましょう。
- ・災害時に助け合える仕組みをつくっておきましょう。
- ・要援護者支援を想定した拠点訓練を実施しましょう。

個人や家族・地域等でできない支援を 公的機関が行う

- ・地域活動の魅力を発信します。
- ・多様なスキルを持った人材と地域活動団体との連携を進めます。
- ・ボランティアの育成と活動支援を行います。

- ・多様な地域活動団体と企業、施設、法人等のネットワークづくりを支援します。
- ・地域福祉保健活動への支援を行います。

- ・子育て支援に関わる人材の育成と関係機関のネットワークを強化し、あたたかい子育て環境づくりを進めます。
- ・地域活動への理解促進と福祉教育の充実に取り組み、次世代育成に取り組みます。

- ・つながりの大切さについて啓発を進めます。
- ・地域とつながりを持ちにくい方への働きかけを行います。
- ・居場所づくりに関する調整や資金の支援を行います。

- ・障害や病気をはじめ、多様な個性を理解するための働きかけを行います。
- ・年齢や障害の有無に関わらず、個人のやる気や能力に応じた活躍できる機会づくりを支援します。

- ・健康づくりの関心を高める仕掛けづくり、介護予防のための場や機会を増やします。
- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員による自主的な健康づくり活動を支援します。
- ・幅広い世代への食育活動を推進します。

- ・医療・福祉・教育関係者とともに、認知症や障害、虐待の普及啓発に取り組みます。
- ・支援が必要な当事者からの発信の重要性について啓発します。
- ・支援が必要な方を把握する仕組みづくりを行います。

- ・住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう、包括的な支援、サービス提供の仕組みを強化します。
- ・住民と関係機関等による、地域の課題解決に向けて検討する機会をつくります。
- ・民生委員・児童委員やボランティアが活動しやすい環境をつくります。
- ・法律専門職のサポートも得つつ権利擁護を進めます。

- ・災害時要援護者支援の仕組みづくりの支援を行います。
- ・多様な区民の人権に配慮した避難所運営を支援します。
- ・災害時の医療救護活動やボランティア活動の体制整備を進めます。

第4期港北区地域福祉保健計画骨子（案）

1. 第4期港北区地域福祉保健計画の策定にあたって

1. 1 地域福祉保健計画とは

地域福祉保健計画は、その地域に住む誰もが自分らしく安心して暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、行政、事業者等が連携して地域の福祉保健課題の解決に取り組み、助け合いや支え合いのある地域づくりを進める計画です。

1. 2 港北区地域福祉保健計画の概要

(1) 計画の名称

ア 港北区では、第2期計画から、区地域福祉保健計画と区社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体的に策定しており、名称を「港北区地域福祉保健計画」としています。

イ 第2期計画以降の愛称を引き継ぎ「ひっとプラン港北」とします。これは区民からの公募によって決定しました。計画の推進の柱である「ひろがる」「つながる」「とどく」の頭文字を組み合わせたものです。

(2) 計画の構成

13 連合町内会・地区社会福祉協議会ごとに定める「地区計画」と「区全体計画」から構成されています。

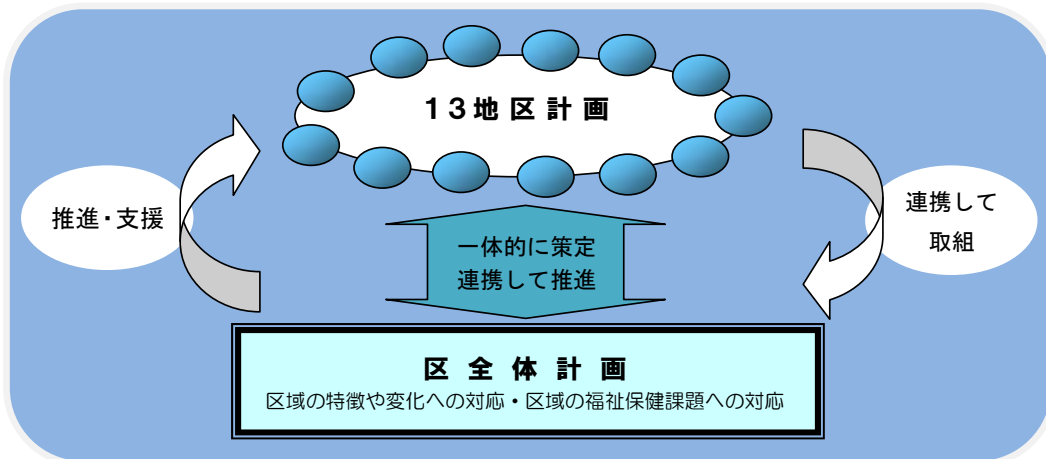
ア 地区計画

その地区の住民が主体となり、地域の特性や資源を活かしながら、福祉保健を中心とした地区の生活課題について検討し、解決していくために策定・推進する計画です。

イ 区全体計画

区役所と区社会福祉協議会が中心となり、各地区計画での取組とも連携しながら、区域の福祉保健課題について検討し、解決していくために策定・推進する計画です。

* 地区計画と区全体計画の関係



2. 計画の背景と取組の方向性

2. 1 現計画の振り返り

(1) 成果

ひろがる 「理解と参加のひろがりによる活発な地域づくり」

分野を超えた施設、団体間の連携や多様な情報提供手段の活用など、多くの住民が様々な地域活動に参加するきっかけづくりを進めました。また多世代交流・子どもの居場所づくりの取組が進み、地域のつながりを作りました。

【具体的内容】区社協・ケアプラザによる地域活動参加へのきっかけづくりの機会増設、子育て支援アプリの開発・活用、子どもの居場所・拠点の開設など

つながる 「人のつながりで進める安心なまちづくり」

年代等を超えた交流の機会・場が増加し、多様な人材が地域活動につながるとともに、地域で活躍する機会が創出されています。また、住民による自発的な健康づくりや介護予防の取組が増加しています。

【具体的内容】ウォーキングサポーターの人材育成、スリーAの取組拡大、地域防災拠点や地域における障害理解講座の開催など

とどく 「支援がとどく仕組みづくり」

医療・福祉・教育機関や一部の企業との連携により、地域の誰もが安心して暮らせるよう、身近な場で相談・支援が受けられる環境の整備、支援者のネットワークづくりを進めました。住民の理解促進にも取り組み、地域では、実際の支援につながる事例も認められます。

【具体的内容】救急医療情報キットの作成、子育てや障がいの相談・支援機関の拡充、地域における災害時要援護者の把握や支援の仕組みづくりなど

(2) 次期計画に引き継がれる課題

- ア 地域には、潜在的に地域貢献をはじめ様々な活動に関心を持つ住民、団体等が多いと考えられます。地域の活動団体で課題となっている「人材を発掘し地域活動につなげること」については、地域に関連する団体相互の情報共有と活用の仕組みづくりとあわせて、引き続き取り組む必要があります。
- イ 全ての人に役割がある場づくりを目指し、幅広い層の住民が様々な地域活動に参加できるよう多様な価値観に合わせた選択肢を提案することが必要です。
- ウ 自ら助けを求めることが難しい方を早期に発見し支援につなげるため、地域の理解を進めながら、身近な地域で気づきの体制づくりをしていく必要があります。同時に、関係機関や地域活動団体と連携して相談しやすい環境を整えることが必要です。
- エ 住民が地域の課題を「自分事」として認識し、取り組めるよう区・区社協・地域ケアプラザの三者が連携して支援する必要があります。

2. 2 港北区の地域福祉保健に関する状況

(1) 人口の動き

人口は2037年頃まで緩やかな増加傾向が続き、その後緩やかに減少していく見込みです。認知症や要介護認定の割合が高くなる75歳以上の高齢者数は大きく増加していく見込みです。15歳未満の人口は2027年頃まで緩やかな増加が続き、その後緩やかに減少していく見込みです。

(2) 世帯の規模

1 世帯あたりの平均人員は徐々に減り、平成 31 年 3 月は 2.03 人で市の平均 2.09 人を下回っています。世帯の内 44.9%の世帯が単身世帯となっています。(数値はいずれも住民基本台帳による) 75 歳以上世帯員のいる世帯のうち約 6 割は夫婦のみの世帯又は単身世帯となっています。

(3) 子ども、子育て世帯

区全体では 6 歳未満の子どもの人口比率は横浜市平均より高く、小さな子どものいる世帯のほとんどが核家族世帯で、保育や子育て支援の需要は大きくなっています。

子どもがいる世帯の共働き率は全般的に上昇傾向ですが、特に 0~5 歳の子どもがいる世帯は 42.7%で、5 年前の 32.6%から大きく増加しました。横浜市の平均 40.1%より高くなっています。

(4) 高齢者

横浜市平均と比べて高齢者(65 歳以上)の人口比率は低いですが、約 17.9%が介護認定を受けており、その割合は増加しています。今後も高齢者は増えていき、特に、生活支援の必要性が高まる 75 歳以上の高齢者が増えていくと考えられます。

平成 30 年度に行った港北区地域福祉保健計画に関する区民意識調査では、60 歳代でも 5 割近くが何らかの形で就業しています。また、60 歳代男性は、今後の地域活動への参加に積極的な意向を持っています。

(5) 障害者

港北区で障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)を持っている方は 12,000 人を超え、この 5 年間で 1,000 人以上増えています。

内訳を見ると、知的障害者、精神障害者が増加しており、その中でも精神障害者の増加が大きくなっています。

(6) 地域との関係

平成 30 年度に行った港北区地域福祉保健計画に関する区民意識調査では、隣近所との付き合いは概ね若い世代の方が「顔もよく知らない」「顔を見かける程度で、声をかけることはない」と回答する割合が多く、高齢の世代の方は「たまに立ち話をする」「困ったときは相談したり助け合ったりする」「互いの家を行き来するなど、ある程度親しくしている」と回答する割合が多くなっています。

この調査では、特に必要と考える福祉保健の取組として、「人と人とのつながりづくり」「身近な場所で相談・支援が受けられる環境整備」があがっています。

(7) 地域活動への参加意向

地域活動から得られたものとして、全体的には「地域社会への貢献」と回答した割合が多くなっています。年代別では、20~40 歳代は「楽しさ」を、50 歳代は「地域社会への貢献」を、60 歳代では「新たな友人」「新たな知識・経験」と回答した割合が多くなっています。

(8) 施設

保育施設（認可保育所 100 か所、横浜保育室9か所、地域型保育事業＜小規模・家庭的・事業所内＞22 か所）や障害者グループホーム（29 か所）などの小規模な施設が増加しています。

2. 3 計画が目指すもの

(1) 計画の方向性

家族規模の縮小や近隣との関係の希薄化により、社会的孤立や、それを背景とする潜在化・深刻化した問題を抱えた世帯も地域に存在し、今後も増えていくことが考えられます。一方で、高齢化の進展や単身世帯の増加などにより、支援を要する人を支える地域の力は脆弱になることが見込まれます。

第4期「ひっとプラン港北」では、国が目標に掲げる「地域共生社会※1の実現」を念頭に、第3期計画の振り返りを踏まえ、地域状況の変化にも対応した地域づくりを進めていきます。また、地域包括ケアシステム※2構築に向けた取り組みや健康づくり活動を一体的に推進していきます。さらに、地域の多様な主体の連携による見守りや社会参加の場づくりによる生活困窮者支援、成年後見制度の周知などの権利擁護を推進します。

※1 地域共生社会：制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を越えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を越えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

※2 地域包括ケアシステム：高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けるために、介護・医療・介護予防・生活支援・住まいが一体的に提供される、包括的な支援・サービスの提供体制。特に介護予防・生活支援分野は地域福祉保健計画と一体的に推進されている

(2) 計画の基本理念

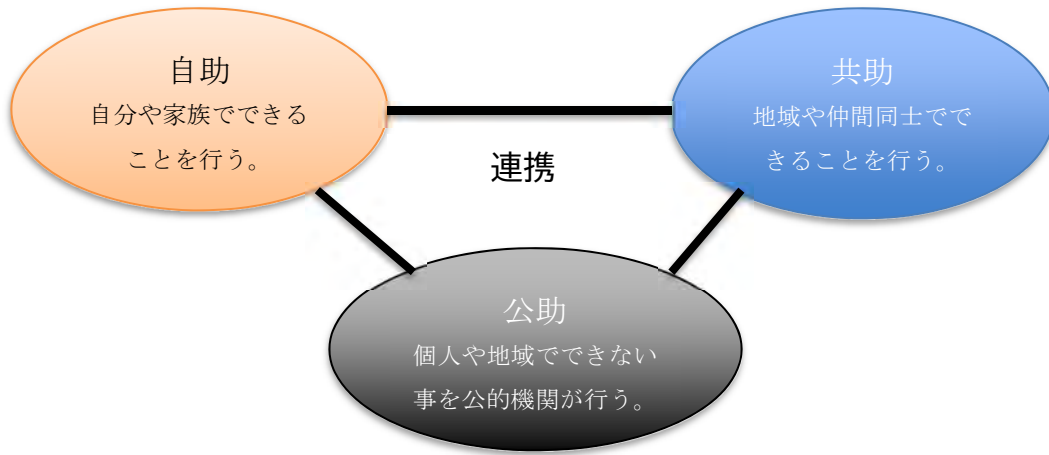
誰もが安心して健やかに暮らせるまち 港北

すべての住民が人とのつながりをつくりながら、できるだけ長く健康に自立して過ごすことを基本に、助け合い、支え合いのある安心して暮らせるまちを目指します。

(3) 「自助」「共助」「公助」の連携

個人でできることは自分たちで取り組む「自助」、一人では解決できないことをお互いに助け合う「共助」、行政でなければ解決できない問題に取り組む「公助」が相互に連携して進められることが重要です。

「ひっとプラン港北」では、生活課題や地域課題の解決に向けて「自助」「共助」「公助」を組み合わせ、関連付けながら総合的に取組を進めていきます。



3. 計画推進の柱

第3期計画に引き続き、計画推進の柱を「ひろがる」、「つながる」、「とどく」とします。

推進の柱	趣 旨	基 本 目 標
ひろがる	理解と参加のひろがりによる活発な地域づくり	世代を超えて理解と参加を促し、活発で持続可能な地域づくりを進めます。
つながる	人のつながりで進める安心なまちづくり	住民同士の交流と多様性の理解を進め、健康で安心して暮らせるまちづくりを進めます。
とどく	支援がとどく仕組みづくり	必要とする人に的確に支援が届く仕組みづくりや、身近な地域で相談できる環境整備を地域包括ケアと一体的に進めます。

3. 1 ひろがる 「理解と参加のひろがりによる活発な地域づくり」

基本目標「世代を超えて理解と参加を促し、活発で持続可能な地域づくりを進めます。」

人材の確保・育成は、これまでの計画でも重要なテーマとして取り組んできました。

第4期計画でも、引き続き福祉保健活動の重要性についての理解を拡げ、地域でつながる機会を拡大し多様な選択肢を提案していきます。取組の特性に応じて、生活の圏域を越えた活動者・団体とも連携しながら、多くの方に地域活動への参加を促します。特に、未来を担う子どもたちや若い世代と地域のつながりをつくっていきます。そのためにも、様々な媒体で発信を行っていきます。

また、社会福祉法の改正により、改めて地域福祉の担い手として期待される社会福祉法人や企業、NPO 法人、学校等、地域の多様な主体が住民・住民組織と連携・協働し、それぞれの強みを最大限に発揮して取り組めるよう支援します。

めざす姿

- 住民の福祉保健活動に対する理解が進み、多くの人が参加する住民主体の多様な活動が活発に行われている。
- 地域活動団体同士が交流する機会や住民とともに地域課題の解決に取り組む社会福祉法

人や企業、テーマ型活動団体等が増え、活動が一層効果的に行われるようになってい
る。

- ・地域活動に参加する子どもや子育て世帯が増え、家庭、地域、学校が連携して町ぐるみ
で子どもや子育て世帯を支えている。

3. 2 つながる 「人のつながりで進める安心なまちづくり」

基本目標「住民同士が交流し、多様性を理解し、健康で安心して暮らせるまちづくりを進めま
す。」

交流することの重要性が認識され、「交流の場」づくりが進んでいます。第4期計画でも取
組をさらに進め、住民同士が互いの多様性を理解し、立場や背景を超えて子どもの頃から切れ
目なく地域の中でつながることができるような場や機会を広げていきます。

あわせて、住民一人ひとりが日々の暮らしの中で地域とつながる重要性を理解し、自分の能
力を活かしながらできるだけ長く自立して暮らすための取組や環境づくりを進めます。

めざす姿

- ・地域のつながりの大切さが理解されることで、交流の場づくりが進み、地域の居場所が
増えている。
- ・高齢者、障害者を含め誰もが参加できる機会が増え、社会参加につながるとともに、交
流や相互理解がすすんでいる。
- ・健康づくりへの関心が高まり、地域の自主的な取り組みが増え、地域活動への参加のき
っかけにもなっている。

3. 3 とどく 「支援がとどく仕組みづくり」

「必要とする人に的確に支援が届く仕組みづくりや、身近な地域で相談できる環境整備を進
めます。」

単身や二人世帯などの規模の小さい世帯が増え、家族による支援や見守りが難しくなってき
ています。また、地域のつながりも希薄になっています。今後もこのような傾向が続くと予想
され、支援の手が届かない人が増える可能性があります。

第4期計画では、支援が必要な人を確実に把握し、適切な情報や支援を届けていく仕組み
づくりを地域包括ケアシステムの構築と一体的に進めます。

また地域の多様な主体の連携による見守りや社会参加の場づくりによる生活困窮者支援、
成年後見制度の周知などの権利擁護を推進します。

めざす姿

- ・より多くの地域で日頃からの見守り、支えあいの活動が行われ、平常時、災害時ともに
必要時にすぐに支援につなげられる仕組みができています。
- ・困ったときに相談できる場が増えるとともに、必要な情報が得やすくなっている。
- ・生活課題が複合化、深刻化する前の段階で早期に発見され、適切な支援につながってい
る。

4. 計画推進における区・区社協・地域ケアプラザの役割

区と区社協と地域ケアプラザは、多様化・複合化する生活課題への住民の取組を支援しま
す。社会情勢の変化を踏まえて、個別支援と地域支援の連動を意識しながら、地域住民ととも
に地域の特性にあわせた解決策を検討していきます。区と区社協と地域ケアプラザ三者が連

携し、以下の役割を担いながら地域との連携を進めていきます。

- (1) 住民や民間活動団体、事業所等が行う福祉保健活動の支援
- (2) 地域と民間事業者を含む多様な団体、専門機関のネットワーク構築
- (3) 地域活動を推進するための環境や条件の整備
- (4) 福祉保健課題や地域の福祉保健活動に対する理解の促進

計画推進の柱と具体的取組

推進の柱 1

ひろがる

【趣旨】
理解と参加のひろがりによる活
発な地域づくり

【説明】
世代を超えて理解と参加を促
し、活発で持続可能な地域づく
りを進めます。

推進の柱 2

つながる

【趣旨】
人のつながりで進める安心なま
ちづくり

【説明】
住民同士の交流と多様性の理解
を進め、健康で安心して暮らせ
るまちづくりを進めます。

推進の柱 3

とどく

【趣旨】
支援がとどく仕組みづくり

【説明】
必要とする人に的確に支援が
届く仕組みづくりや、身近な
地域で相談できる環境整備を
地域包括ケアと一体的に進め
ます。

第4期計画 重点目標

1幅広い住民の
地域活動への参
加促進

2地域活動の活
性化と拡がり促
進

3未来を担う
次世代育成

1人と人とのつ
ながりづくり

2年齢や障害の
有無にかかわら
ず、誰もが参加
できる場づくり

3健康寿命を延
ばす取組の推進

1支援が必要な
方が支援につな
がる仕組みづく
り

2身近な場所で
相談・支援が受け
られる環境づくり

3災害に備えた要
援護者支援の取り
組みの促進

自分や家族でできることを行う 自分の力を発揮できるようにする

- ・地域活動の情報を自ら進んで集めましょう。
- ・自治会町内会の活動を知り、参加してみましょう。
- ・趣味やボランティア等の地域活動に参加しましょう。

- ・地域活動やボランティア活動では、自分自身の経験や専門知識を提供しましょう。

- ・子育ての情報を収集し、地域で行われている様々な支援を活用しましょう。
- ・子どもと一緒に地域の活動に参加しましょう。
- ・子どもの頃から地域とつながる大切さを伝えましょう。

- ・お住まいの地域で声をかけ合える「知り合い」をつくりましょう。
- ・趣味や運動などの活動に積極的に参加しましょう。

- ・地域の行事へ積極的に参加しましょう。
- ・障害児者団体や老人クラブなどに加入し、意見を伝えましょう。

- ・ウォーキングや体操などの運動、適切な食生活の維持など健康づくりに取り組みましょう。
- ・外出し、他者との交流機会をもちましょう。

- ・地域に声をかけ合える知り合いをつくっておきましょう。
- ・困ったときの相談先を把握し、必要な時はためらわずに連絡しましょう。
- ・「助けられ上手」になりましょう。

- ・掲示板や回覧などの情報を積極的に活用しましょう。
- ・地域の相談先や受けられる支援を活用しましょう。

- ・ハザードマップや拠点訓練などを活用してリスクを把握し、いざという時の対策についてあらかじめ身近な方と話し合っておきましょう。
- ・地域に声をかけ合える知り合いをつくっておきましょう。

地域や仲間同士でお互いに助け合いなが ら、できることを行う

- ・広報やITを活用して地域活動の情報を発信しましょう。
- ・配慮が必要な方が参加できるバリアフリーな地域行事を企画しましょう。

- ・地域活動団体が互いに、または地域の施設と協力・連携する取り組みを進めましょう。

- ・地域ぐるみで子どもを見守る体制をつくりましょう。
- ・子育て世帯の地域に対する愛着を育て、様々な経験が出来る機会や場をつくりましょう。
- ・世代間の交流ができる機会をつくりましょう。

- ・地域の気になる方に声をかけてみましょう。
- ・自分の技術や経験、信念を活かして身近な地域で交流の場づくりに携わりましょう。

- ・地域で一人ひとりが活躍できる場をつくりましょう。
- ・福祉施設と協働した交流の機会をつくりましょう。
- ・配慮が必要な方が参加できるバリアフリーな地域行事を企画しましょう。

- ・身近な場所で交流しながらできる健康づくり活動、介護予防活動を実施しましょう
- ・世代間の交流ができる機会をつくりましょう。

- ・要援護者を理解し、対応を学ぶ機会を活用しましょう。
- ・近隣の方の異変に気付いたら、専門機関に相談しましょう。
- ・日常的に見守る体制をつくりましょう。

- ・日常的に見守る体制をつくりましょう。
- ・お住いの町で生活支援や介護予防の活動をつくりましょう。

- ・日常的に見守る体制をつくりましょう。
- ・災害時に助け合える仕組みをつくっておきましょう。
- ・要援護者支援を想定した拠点訓練を実施しましょう。

個人や家族・地域等でできない支援を 公的機関が行う

- ・地域活動の魅力を発信します。
- ・多様なスキルを持った人材と地域活動団体との連携を進めます。
- ・ボランティアの育成と活動支援を行います。

- ・多様な地域活動団体と企業、施設、法人等のネットワークづくりを支援します。
- ・地域福祉保健活動への支援を行います。

- ・子育て支援に関わる人材の育成と関係機関のネットワークを強化し、あたたかい子育て環境づくりを進めます。
- ・地域活動への理解促進と福祉教育の充実に取り組み、次世代育成に取り組みます。

- ・つながりの大切さについて啓発を進めます。
- ・地域とつながりを持ちにくい方への働きかけを行います。
- ・居場所づくりに関わる調整や資金の支援を行います。

- ・障害や病気をはじめ、多様な個性を理解するための働きかけを行います。
- ・年齢や障害の有無に関わらず、個人のやる気や能力に応じて活躍できる機会づくりを支援します。

- ・健康づくりの関心を高める仕掛けづくり、介護予防のための場や機会を増やします。
- ・保健活動推進員や食生活等改善推進員による自主的な健康づくり活動を支援します。
- ・幅広い世代への食育活動を推進します。

- ・医療・福祉・教育関係者とともに、認知症や障害、虐待の普及啓発に取り組みます。
- ・支援が必要な当事者からの発信の重要性について啓発します。
- ・支援が必要な方を把握する仕組みづくりを行います。

- ・住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう、包括的な支援、サービス提供の仕組みを強化します。
- ・住民と関係機関等による、地域の課題解決に向けて検討する機会をつくります。
- ・民生委員・児童委員やボランティアが活動しやすい環境をつくります。
- ・法律専門職のサポートも得つつ権利擁護を進めます。

- ・災害時要援護者支援の仕組みづくりの支援を行います。
- ・多様な区民の人権に配慮した避難所運営を支援します。
- ・災害時の医療救護活動やボランティア活動の体制整備を進めます。

【趣 旨】

台風第 19 号後の風水害対応については、本市の風水害対策見直し専門部会において、関係区局による検討を進めていますが、当区でも避難場所などの現場対応の検証を踏まえた課題に対して、次のとおり取り組みます。

〈参考〉台風第 19 号の対応

10 月 12 日(土) 6 時 00 分、鶴見川亀の甲橋付近、早淵川高田橋付近等の約 84,000 世帯、約 174,000 人に対して、【警戒レベル 3】避難準備・高齢者等避難開始を発令しました。

また、区内 17 か所の避難場所を開設し、21 時 00 分時点で 1,735 人の避難者を受け入れました。

【課題 1】水害時の避難行動や避難場所の周知が不十分

【状況①】避難情報対象者の避難行動

全避難者 1,735 人のうち、避難情報の対象区域に居住する避難者は 1,074 人で、残りの 661 人(38.1%)は、本来であればご自宅で安全を確保することが望ましい避難者でした。

【状況②】水害時の避難場所と避難所の違いによる区民の戸惑い

台風接近時から通過後にかけて、洪水浸水想定区内の地域防災拠点に関して、「地域防災拠点に避難したら開設されていなかった。」「なぜ開設しない地域防災拠点があるのか。」などのご意見が、多数寄せられました。

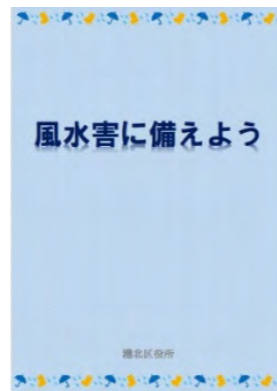
【対応】適切な避難行動等を説明した冊子の作成と新たな案内表示板の設置

水害時の適切な避難行動、避難場所開設の考え方のほか、スマートフォンやパソコンを保有していない高齢世帯などでも防災情報を収集する方法などについて、わかりやすく説明した冊子を作成します。

【冊子掲載内容のイメージ】

- ご自宅の水害リスクの調べ方や水害への備えについて
- 水害リスクがある場合の適切な避難行動について
- 水害リスクがない場合に望まれる行動(自宅での安全確保)について
- テレビのデータ放送の活用など、防災情報を入手する方法について
- 避難情報の種類と避難情報対象区域の確認方法について
- 避難場所(災害から逃げる場所)と避難所(避難生活を送る場所)の違いについて
- 区民一人ひとりの避難行動計画(マイタイムライン)について

冊子イメージ



避難場所案内表示板イメージ

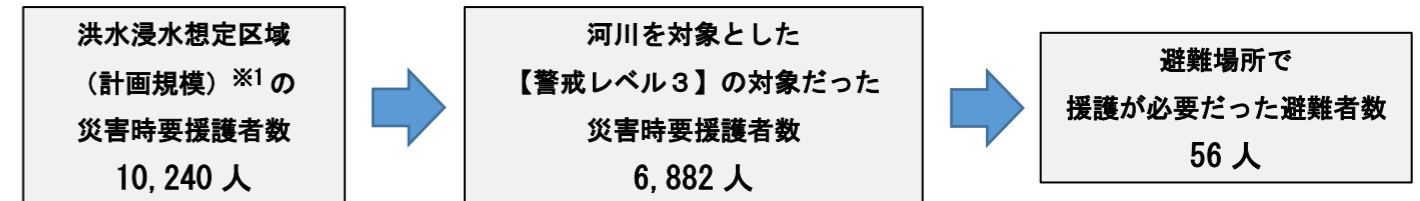


現在、地域防災拠点には、避難生活を送るための避難所である旨の案内表示板が設置されていますが、切迫した災害から避難していただくことを目的とした「指定緊急避難場所」の案内表示板を令和 2～3 年度に新たに設置し、震災や水害などの災害の種類ごとに「逃げていい避難場所」、「逃げてはいけない避難場所」を視覚的にお伝えします。

【課題 2】災害時要援護者等の避難行動支援

【状況①】洪水浸水想定区域内の災害時要援護者の避難行動

1,735 人の避難者のうち、援護が必要と思われる避難者は 56 人でした(避難場所を運営した区職員からの聴取による推定)。援護が必要な方は、【警戒レベル 3】避難準備・高齢者等避難開始が発令されても避難場所等の情報が得られなかったり、避難場所の環境設備が整っていないなどの理由から、避難行動を躊躇する可能性があります。



【状況②】要配慮者利用施設の避難行動

災害警戒区域内の要配慮者利用施設では、避難行動には移動によるリスクが伴うことから、避難のタイミングを逸してしまうことが懸念されます。要配慮者利用施設の利用者で区が開設した「避難場所」に避難した方は 15 人でした。

<港北区内の災害時要援護者等の状況(令和 2 年 1 月 14 日時点)>

	港北区全域	洪水浸水想定区域 (計画規模)※1	洪水浸水想定区域 (想定最大規模)※2
災害時要援護者(人)	14,587	10,240	11,483
要配慮者利用施設(施設)	401	245	341

※1 約 150 年に 1 回(2 日間で約 405mm)の降雨

※2 約 1,000 年に 1 回(2 日間で約 792mm)の降雨

【対応】緊急情報伝達システム対象範囲拡大・福祉避難所検討・要配慮者利用施設への支援

- 自動音声を使用し一斉に電話連絡することができる「緊急時情報伝達システム」を、洪水浸水想定区域内に居住する災害時要援護者に対象を拡大し登録奨励します。
- 風水害時の福祉避難所について、本市の風水害対策見直し専門部会で開設・運営のあり方など区の意見を伝え、検討を進めます。
- 洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設のうち、想定最大規模の降雨では上階に避難することができないと思われる 159 施設に対しては、各施設の避難確保計画に基づき、早期立退き避難するよう啓発していきます。

【課題 3】避難場所の開設・運営

【状況①】地域の皆様の協力

台風第 19 号では、地域防災拠点の運営委員や自治会町内会の皆様の協力を得て、速やかな開設と円滑な運営が行われた避難場所がありました。

【対応】地域との協力体制づくり

風水害時の避難場所は、区役所が開設・運営することが原則となっていますが、今後の風水害に対して、ご負担にならない範囲で各地域防災拠点運営委員会に協力いただけるよう働きかけます。